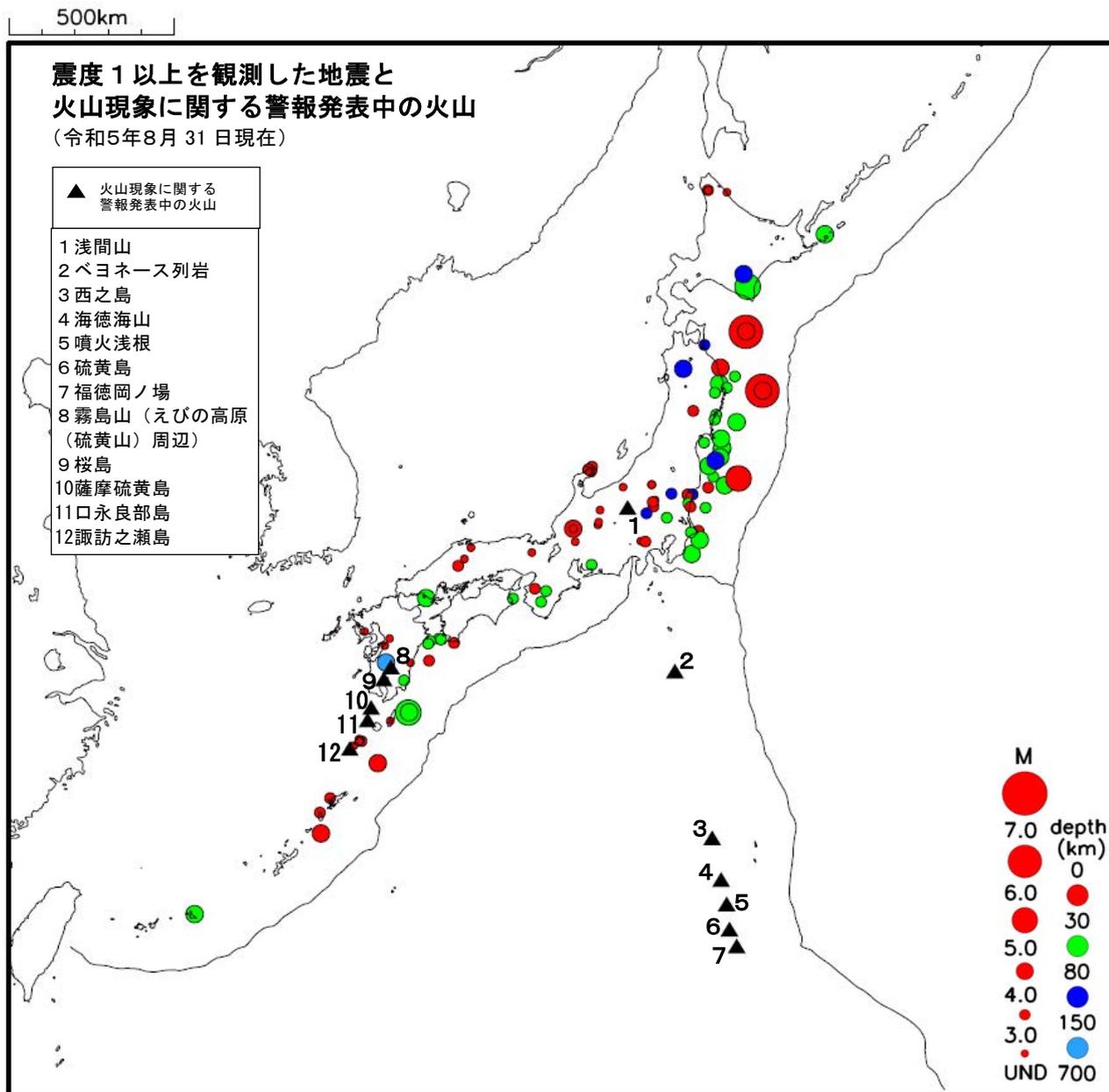


令和5年8月 地震・火山月報(防災編)

Monthly Report on Earthquakes and Volcanoes in Japan

August 2023



気象庁

Japan Meteorological Agency

※ 本資料中のデータについて

気象庁では、平成9年11月10日より、国・地方公共団体及び住民が一体となった緊急防災対応の迅速かつ円滑な実施に資するため、気象庁の震度計の観測データに合わせて地方公共団体*及び国立研究開発法人防災科学技術研究所から提供されたものも震度情報として発表している。

また、気象庁では、地震防災対策特別措置法の趣旨に沿って、平成9年10月1日より、大学や国立研究開発法人防災科学技術研究所等の関係機関から地震観測データの提供を受け**、文部科学省と協力してこれを整理し、整理結果等を、同法に基づいて設置された地震調査研究推進本部地震調査委員会に提供するとともに、気象業務の一環として防災情報として適宜発表する等活用している。

注* 令和5年8月31日現在：北海道、青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県、茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、新潟県、富山県、石川県、福井県、山梨県、長野県、岐阜県、静岡県、愛知県、三重県、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県、鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県、徳島県、香川県、愛媛県、高知県、福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県、札幌市（北海道）、仙台市（宮城県）、千葉市（千葉県）、横浜市（神奈川県）、川崎市（神奈川県）、相模原市（神奈川県）、名古屋市（愛知県）、京都市（京都府）の47都道府県、8政令指定都市。

注** 令和5年8月31日現在：国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、公益財団法人地震予知総合研究振興会、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所及び気象庁のデータを用いて作成している。また、2016年熊本地震合同観測グループのオンライン臨時観測点（河原、熊野座）、2022年能登半島における合同地震観測グループによるオンライン臨時観測点（よしが浦温泉、飯田小学校）、米国大学間地震学研究連合（IRIS）の観測点（台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東）のデータを用いて作成している。

※ 本資料中の図について

本資料中の地図は、『数値地図25000（行政界・海岸線）』（国土地理院）を加工して作成した。

また、一部の図版作成には GMT (Generic Mapping Tool [Wessel, P., and W. H. F. Smith, New, improved version of Generic Mapping Tools released, *EOS Trans. Amer. Geophys. U.*, vol. 79 (47), pp. 579, 1998]) を使用した。

※ 本資料利用上の注意

・資料中の語句について

M：マグニチュード（通常、揺れの最大振幅から推定した気象庁マグニチュードだが、気象庁 CMT 解のモーメントマグニチュードの場合がある。）

Mw：モーメントマグニチュード（特にことわりがない限り、気象庁 CMT 解のモーメントマグニチュードを表す。）

depth：深さ（km）

UND：マグニチュードの決まらない地震が含まれていることを意味する。

N = xx, yy/ZZ：図中に表示している地震の回数を表す（通常図の右上に示してある）。ZZ は回数の総数を表し、xx, yy は期間別に表示色を変更している場合に、期間毎の回数を表す。

・発震機構解について

発震機構解の図は下半球投影である。また、特にことわりがない限り、P波初動による発震機構解である。

・M-T図について

縦軸にマグニチュード（M）、横軸に時間（T）を表示した図で、地震活動の経過を見るために用いる。

・震央地名について

本資料での震央地名は、原則として情報発表時に使用したものをを用いるが、震央を精査した結果により、情報発表時とは異なる震央地名を用いる場合がある。なお、情報発表時の震央地名及びその領域については、各年の「地震・火山月報（防災編）」1月号の付録「地震・火山月報（防災編）で用いる震央地名」を参照のこと。

・震源と震央について

震源とは地震の発生原因である地球内部の岩石の破壊が開始した点であり、震源の真上の地点を震央という。

・地震の震源要素等について

2016年4月1日以降の震源では、Mの小さな地震は、自動処理による震源を表示している場合がある。自動処理による震源は、震源誤差の大きなものが表示されることがある。

2020年9月以降に発生した地震を含む図については、2020年8月以前までに発生した地震のみによる図と比較して、日本海溝海底地震津波観測網（S-net）や紀伊水道沖の地震・津波観測監視システム（DONET2）による海域観測網の観測データの活用、震源計算処理における海域速度構造の導入及び標高を考慮した震源決定等それまでのデータ処理方法との違いにより、震源の位置や決定数に見かけ上の変化がみられることがある。

震源の深さを「CMT解による」とした場合は、気象庁 CMT 解のセントロイドの深さをを用いている。

地震の震源要素、発震機構解、震度データ等は、再調査後、修正することがある。確定した値、算出方法については地震月報（カタログ編）[気象庁ホームページ：<https://www.data.jma.go.jp/eqev/data/bulletin/index.html>]に掲載する。

なお、本誌で使用している震源位置・マグニチュードは世界測地系（Japanese Geodetic Datum 2000）に基づいて計算したものである。

・火山の活動解説の火山性地震回数等について

火山性地震や火山性微動の回数等は、再調査後、修正することがある。確定した値については、火山月報（カタログ編）[気象庁ホームページ：https://www.data.jma.go.jp/vois/data/tokyo/STOCK/bulletin/index_vcatalog.html]に掲載する。

目次

● 日本及びその周辺での主な地震活動	1
北海道地方の地震活動	5
東北地方の地震活動	7
最近の日本海溝・千島海溝周辺の地震活動	10
関東・中部地方の地震活動	11
近畿・中国・四国地方の地震活動	13
九州地方の地震活動	15
沖縄地方の地震活動	19
その他の地域の地震活動	20
● 南海トラフ周辺の地殻活動	21
● 日本の主な火山活動	24
北海道地方の火山活動	34
東北地方の火山活動	36
関東・中部地方及び伊豆・小笠原諸島の火山活動	38
近畿・中国・四国地方の火山活動	42
九州地方の火山活動	43
沖縄地方の火山活動	47
火山現象に関する特別警報、警報、予報及び情報等の発表履歴	48
● 世界の主な地震	49
● 世界の主な火山活動	50
● 付録	
1. 震度1以上を観測した地震の表	51
2. 過去1年間に震度1以上を観測した地震の最大震度別の月別回数	69
3. 日本及びその周辺におけるマグニチュード(M)別の月別地震回数	70
4. 長周期地震動階級1以上を観測した地震	71
5. 緊急地震速報の提供状況	73

● 日本及びその周辺での主な地震活動

2023 08 01 00:00 -- 2023 08 31 24:00

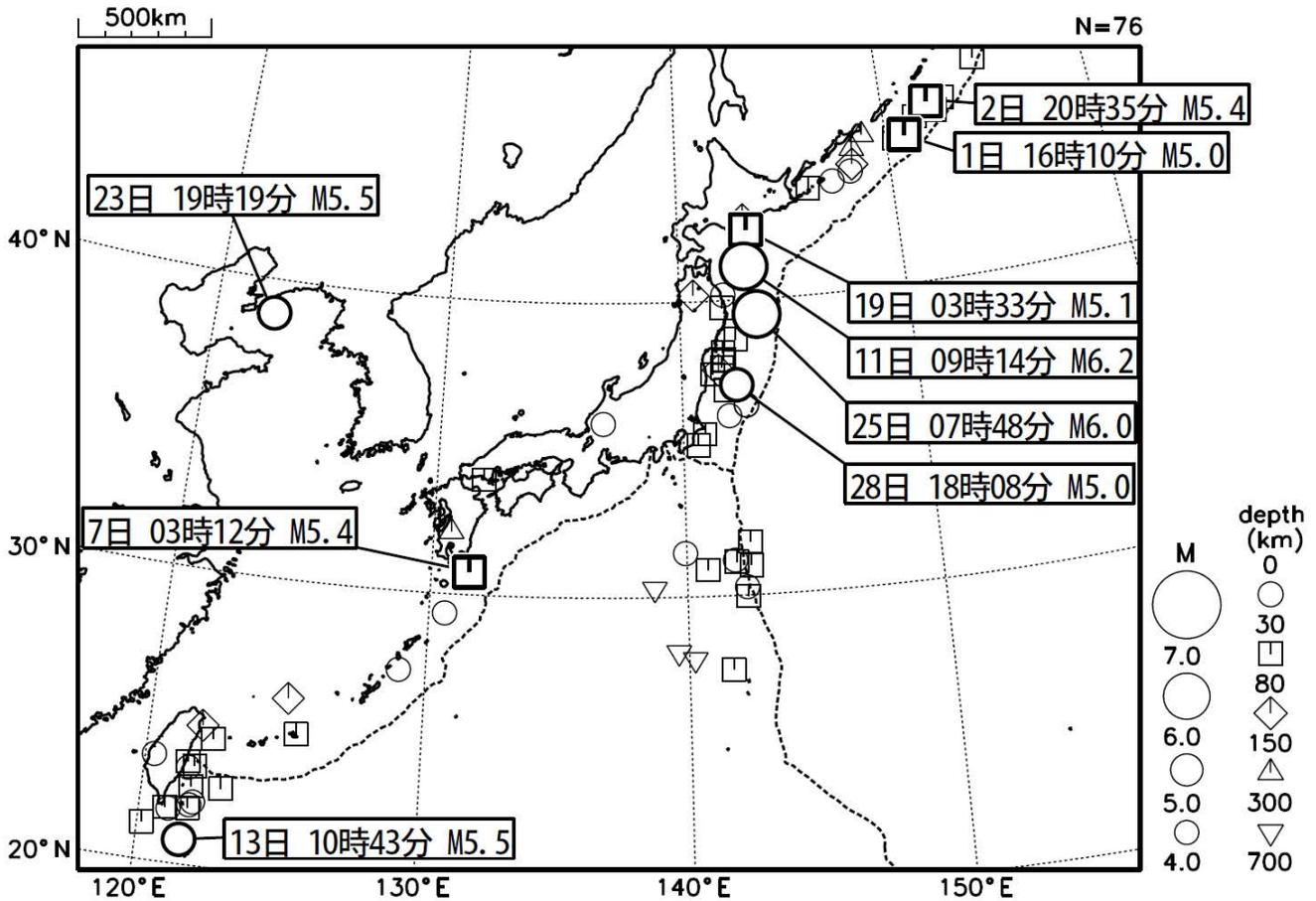


図1 令和5年8月に日本及びその周辺で発生したM4.0以上の地震の震央分布図

(図中に日時分、マグニチュードを付した地震はM5.0以上の地震、またはM4.0以上で最大震度5弱以上を観測した地震である。)

令和5年(2023年)8月に日本国内で震度4以上を観測した地震は1回(7月は2回)、日本及びその周辺で発生したM4.0以上の地震の回数は76回(7月は79回)であった(図1)。

8月中に発生した主な地震を表1、震度1以上を観測した地震の震央を図2、M4.0以上の地震の震央を図3、震度4以上を観測した地震の震度分布図を図4に示す。8月中に震度5弱以上を観測した地震及び津波を観測した地震はなかった(7月は震度5弱以上を観測した地震及び津波を観測した地震はなかった)。

表1 令和5年8月に日本及びその周辺で発生した主な地震 (注1) (注2) (注3)

No.	震源時				震央地名	M	Mw (注4)	M H S T (注5)	最大震度・被害状況等 (注6)	掲載 ページ
	月	日	時	分						
1	8	7	3	12	大隅半島東方沖	5.4	5.5	・ ・ ・ ・	3：宮崎県 串間市都井* 鹿児島県 鹿屋市新栄町 など2県9地点	18
2	8	11	9	14	青森県東方沖	6.2	6.1	M ・ S ・	4：青森県 平内町小湊 八戸市南郷* など2県8地点 長周期地震動階級1を観測	4、8
3	8	19	3	33	十勝地方南部	5.1	5.0	・ ・ ・ ・	3：北海道 新冠町北星町* 新ひだか町静内山手町 など1道11地点	6
4	8	25	7	48	三陸沖	6.0	5.9	M ・ ・ ・ ・	3：青森県 八戸市南郷* 岩手県 宮古市田老* など3県22地点	9
5	8	26	22	29	周防灘	4.6	4.7	・ ・ ・ ・	3：広島県 大竹市小方* 江田島市能美町* など2県5地点	14
6					石川県能登地方 の地震活動			・ ・ ・ ・	2020年12月から続く石川県能登地方の 地震活動 2023年8月中に震度1以上を観測する 地震が9回(震度2：1回、震度1： 8回) (注7)	12
7					トカラ列島近海 の地震活動			・ ・ ・ ・	4月1日から続く口之島・中之島付近 の地震活動 4月1日から8月31日までに震度1以 上を観測する地震が145回(震度5弱： 1回、震度4：3回、震度3：6回、 震度2：35回、震度1：100回) このうち8月中に震度1以上を観測す る地震が11回(震度2：1回、震度 1：10回)	16、17

(注1) 主な地震とは、図1の領域内で発生した①M6.0以上、②震度4以上、③内陸M4.5以上かつ震度3、④海域M5.0以上かつ震度3、⑤その他注目した地震を指す。

(注2) 震源時、震央地名、マグニチュードは再調査後、修正することがある。

(注3) 空欄については、複数の地震による活動のため、記載していない場合がある。

(注4) Mw欄の「-」はMwが求められていないことを示す。

(注5) M H S Tの各項目について、M:M6.0以上の地震、H:被害を伴った地震、S:震度4以上を観測した地震、T:津波を観測した地震、として該当項目にそれぞれの記号を記した。

(注6) 最大震度の観測点名にある*印は地方公共団体もしくは国立研究開発法人防災科学技術研究所の震度観測点であることを表す。被害状況について出典の記載がないものは総務省消防庁による。

(注7) 能登半島沖で発生した地震を4回、富山湾で発生した地震を1回含む。

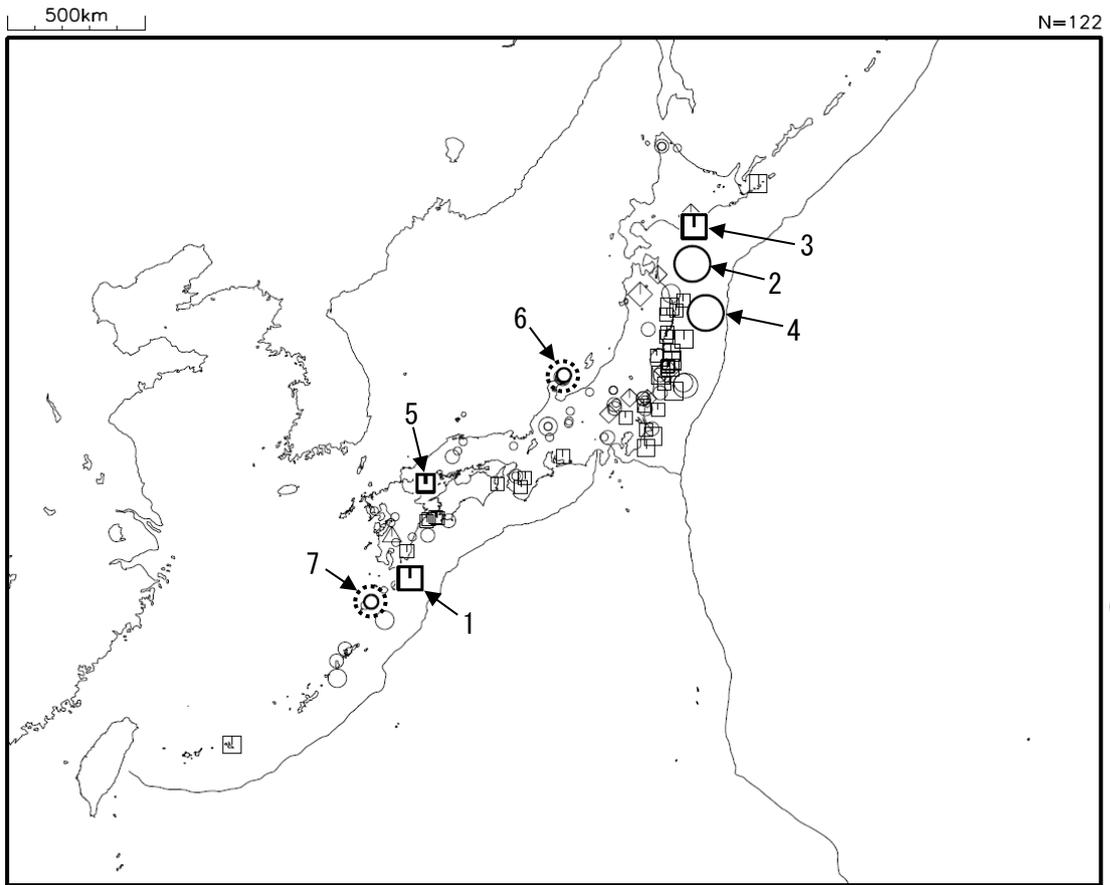


図2 令和5年8月に震度1以上を観測した地震（図中の番号は、表の番号に対応）

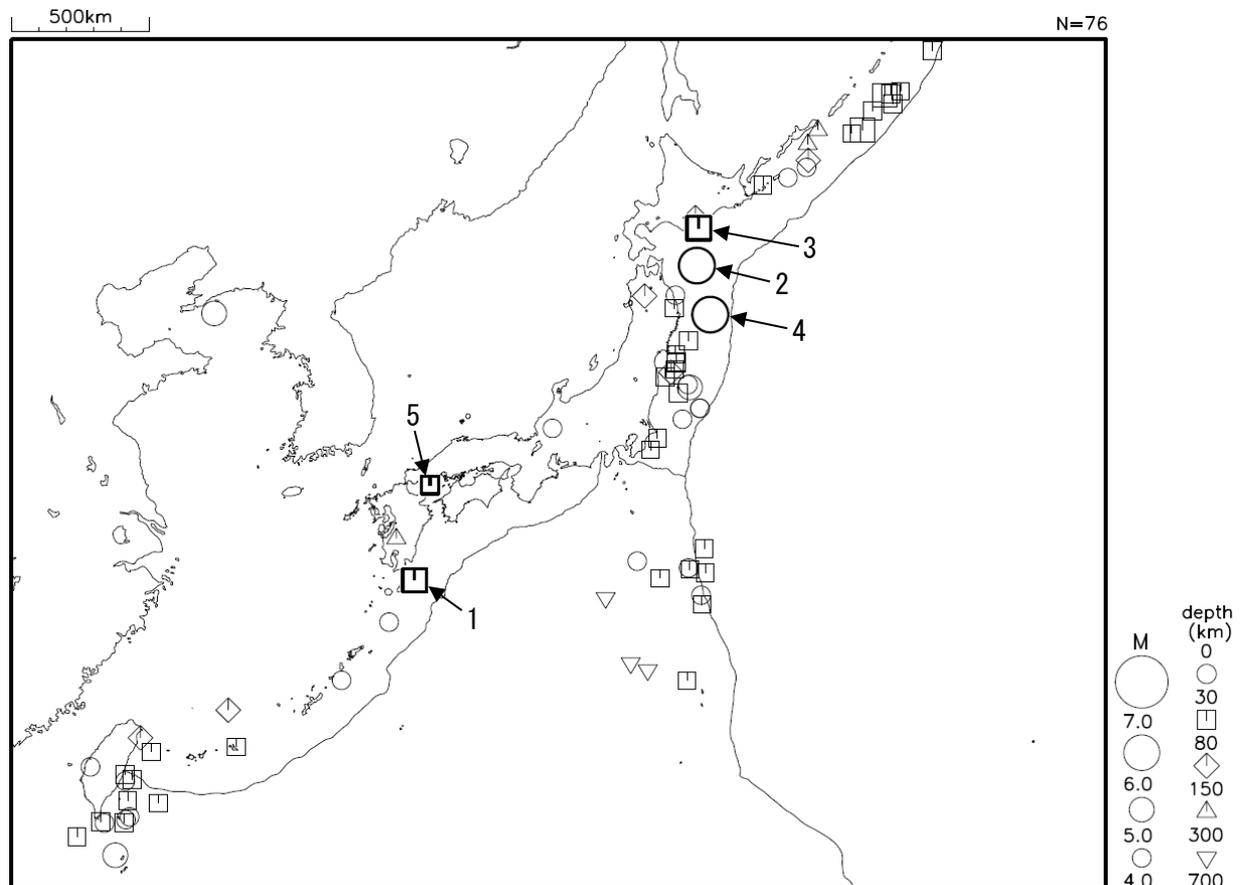


図3 令和5年8月に発生したM4.0以上の地震（図中の番号は、表の番号に対応）

2 8月11日09時14分 青森県東方沖
(M6.2、深さ28km、最大震度4)

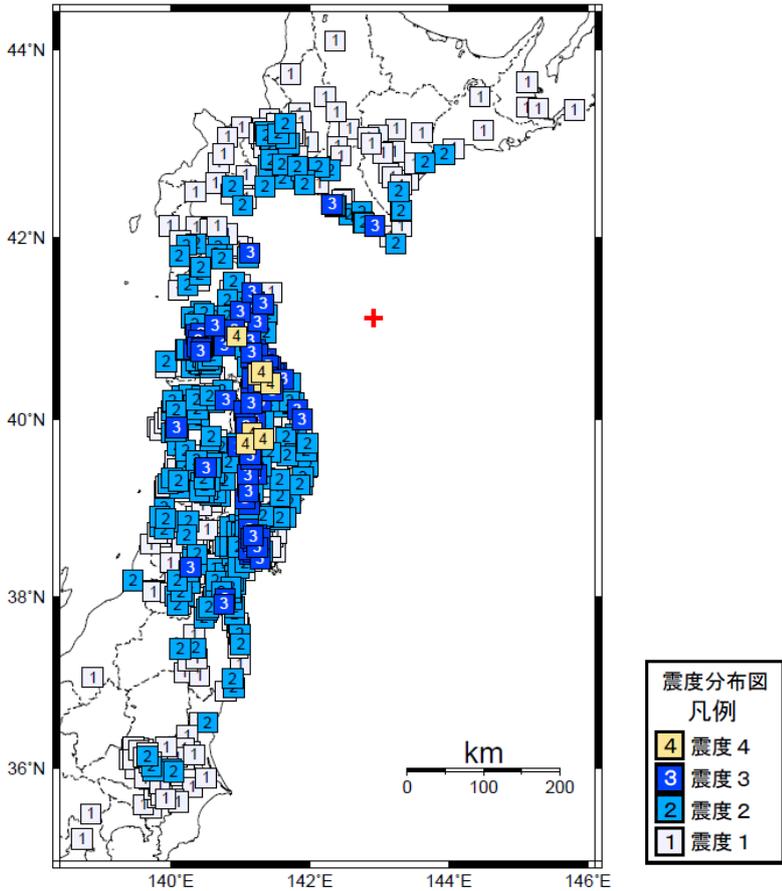


図4 震度分布図
(各図の左上の数字は表1、図2、図3の番号に対応する。赤の+印は震央を示す)

※その他の地震の震度分布図については、気象庁HPの震度データベース
(<https://www.data.jma.go.jp/eqdb/data/shindo/index.php>)をご覧ください。

○北海道地方の地震活動

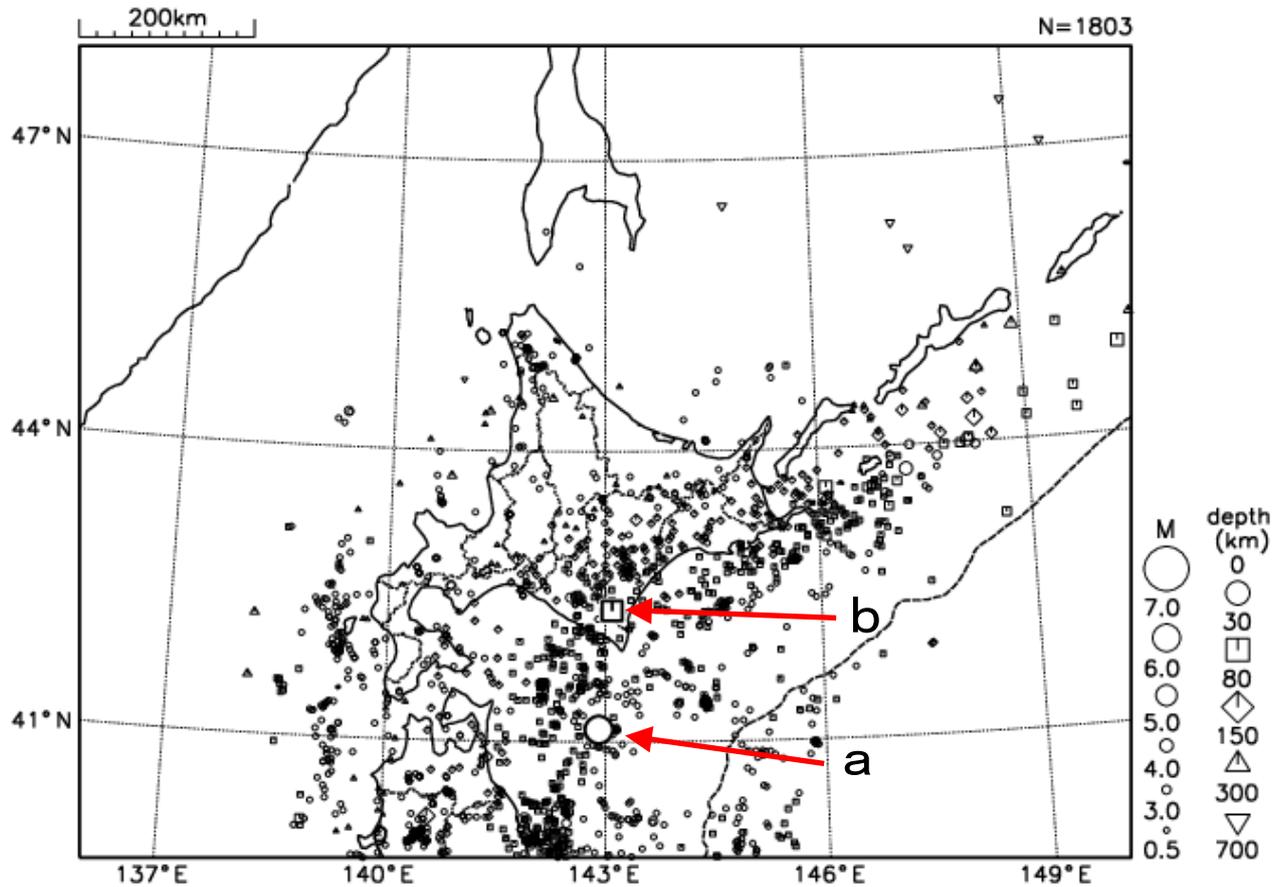


図5 北海道地方の震央分布図（2023年8月1日～8月31日、 $M \geq 0.5$ ）

〔概況〕

8月に北海道地方で震度1以上を観測した地震は10回（7月は10回）であった。8月中の主な地震活動は次のとおりである。

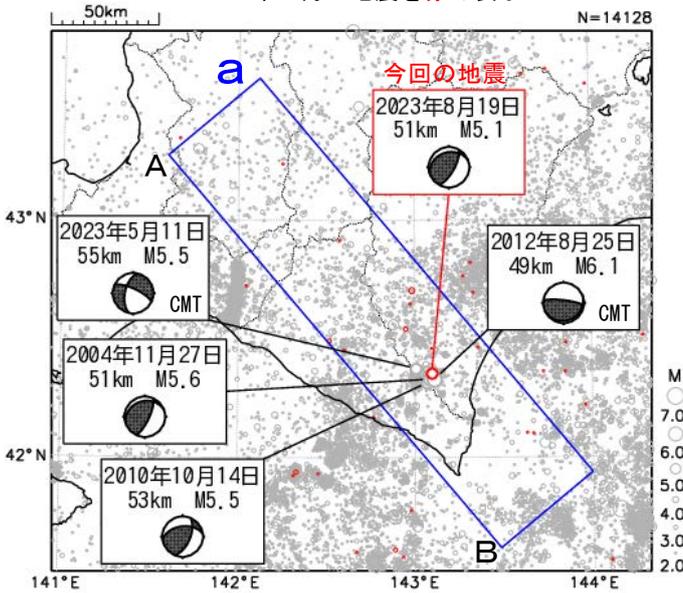
11日09時14分に青森県東方沖の深さ28kmでM6.2の地震（図5中のa）が発生し、青森県及び岩手県で震度4を観測したほか、北海道から中部地方にかけて震度3～1を観測した（p. 4、8参照）。

19日03時33分に十勝地方南部の深さ51kmでM5.1の地震（図5中のb）が発生し、北海道十勝地方及び日高地方で震度3を観測したほか、北海道、青森県及び岩手県で震度2～1を観測した（p. 6参照）。

8月19日 十勝地方南部の地震

震央分布図

(2001年10月1日～2023年8月31日、
深さ0～200km、 $M \geq 2.0$)
2023年8月の地震を赤く表示

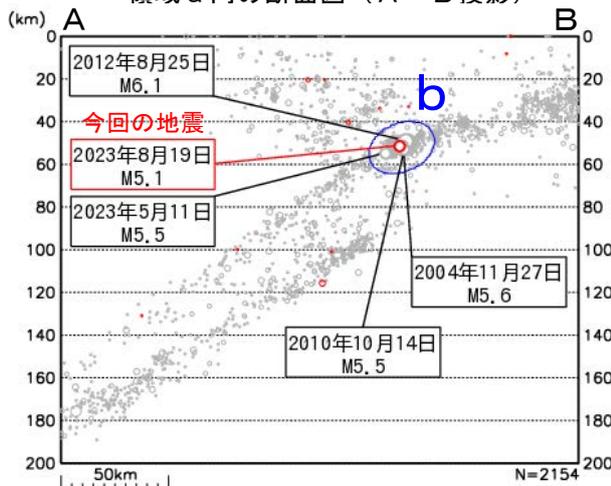


2023年8月19日03時33分に十勝地方南部の深さ51kmでM5.1の地震（最大震度3）が発生した。この地震の発震機構は北西-南東方向に圧力軸を持つ逆断層型で、太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。

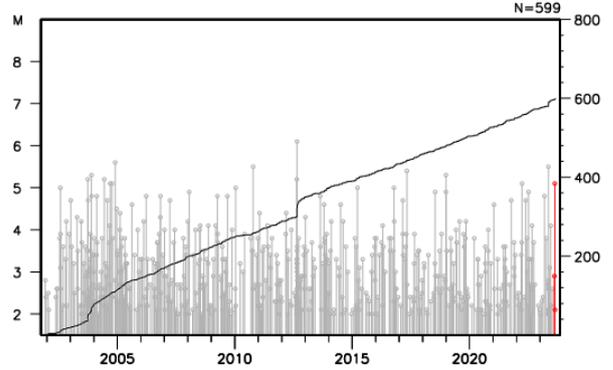
2001年10月以降の活動をみると、今回の地震の震源付近（領域b）では、M5.0以上の地震がしばしば発生しており、2012年8月25日にはM6.1の地震（最大震度5弱）が発生している。

1919年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺（領域c）では、M6.0以上の地震が3回発生しており、1970年1月21日のM6.7の地震（最大震度5）では、負傷者32人、住家全壊2棟などの被害が生じた（「日本被害地震総覧」による）。

領域a内の断面図（A-B投影）

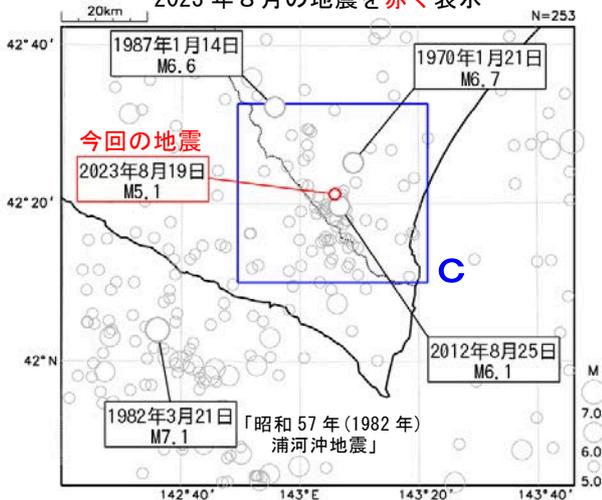


領域b内のM-T図及び回数積算図

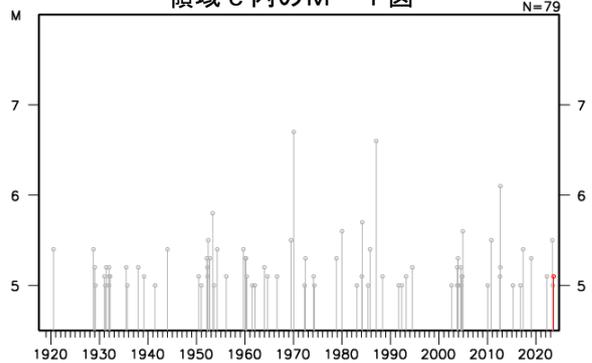


震央分布図

(1919年1月1日～2023年8月31日、
深さ0～200km、 $M \geq 5.0$)
2023年8月の地震を赤く表示



領域c内のM-T図



○東北地方の地震活動

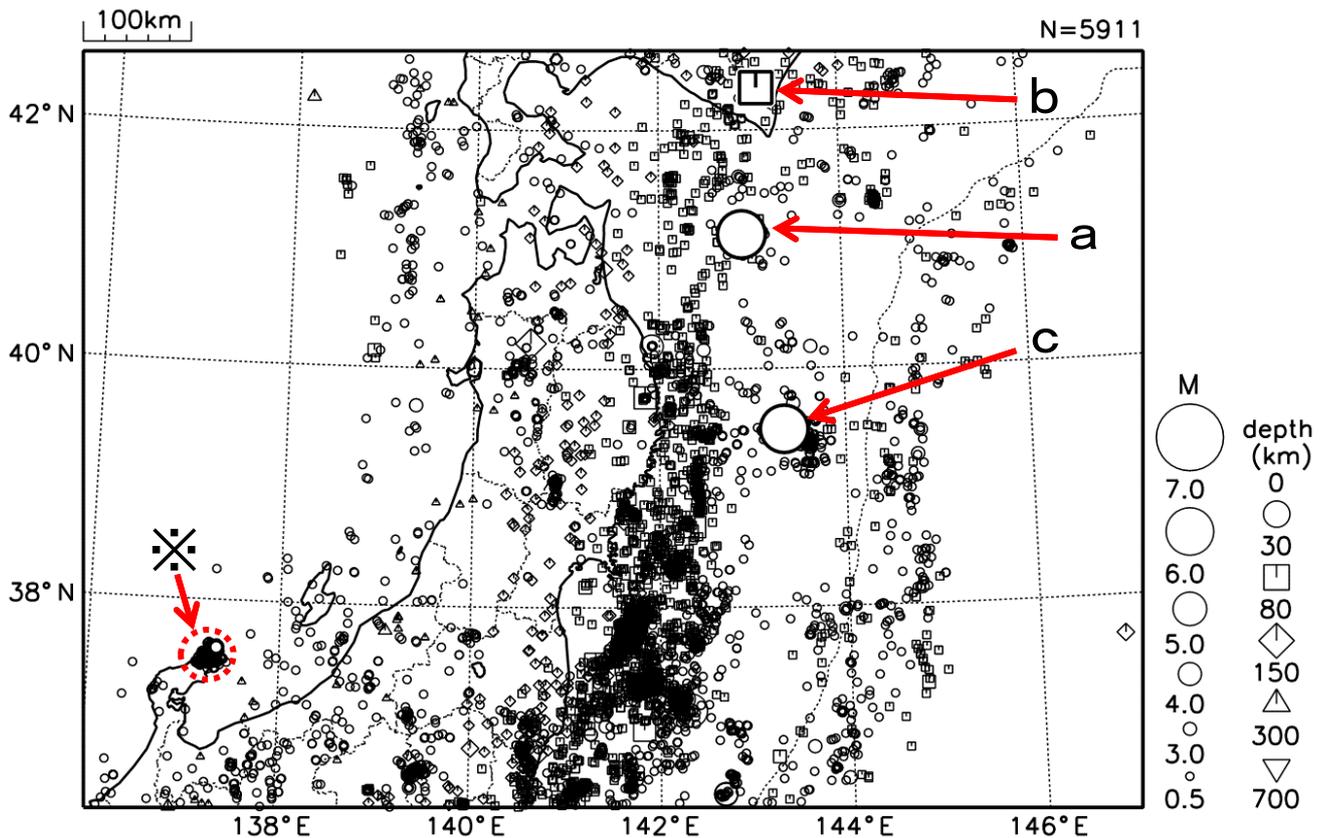


図6 東北地方の震央分布図（2023年8月1日～8月31日、M \geq 0.5）

〔概況〕

8月に東北地方で震度1以上を観測した地震は39回（7月は24回）であった。8月中の主な活動は次の通りである。

11日09時14分に青森県東方沖の深さ28kmでM6.2の地震（図6中のa）が発生し、青森県及び岩手県で震度4を観測したほか、北海道から中部地方にかけて震度3～1を観測した（p.4、8参照）。

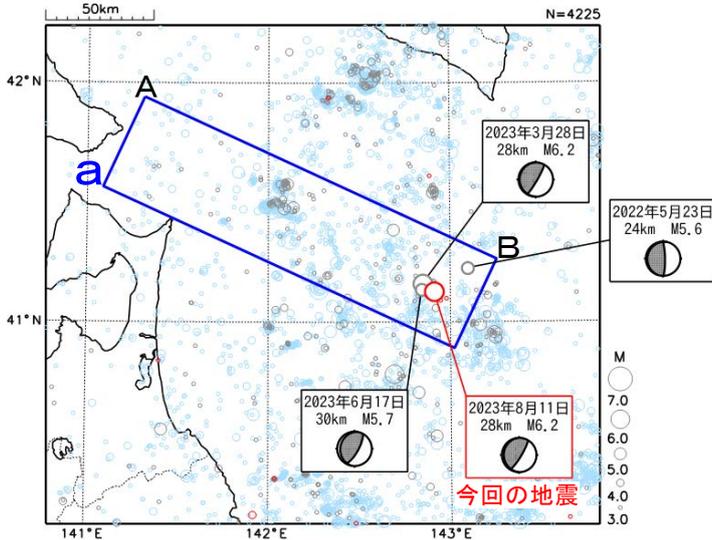
19日03時33分に十勝地方南部の深さ51kmでM5.1の地震（図6中のb）が発生し、北海道十勝地方及び日高地方で震度3を観測したほか、北海道、青森県及び岩手県で震度2～1を観測した（p.6参照）。

25日07時48分に三陸沖の深さ15kmでM6.0の地震（図6中のc）が発生し、青森県、岩手県及び宮城県で震度3を観測したほか、北海道、東北地方、新潟県及び茨城県で震度2～1を観測した（p.9参照）。

図6中の※については関東・中部地方の地震活動を参照（p.11、12）。

8月11日 青森県東方沖の地震

震央分布図
 (1997年10月1日～2023年8月31日、
 深さ0～120km、 $M \geq 3.0$)
 1997年10月以降に発生した地震を水色、
 2020年9月以降に発生した地震を灰色、
 2023年8月に発生した地震を赤色で表示
 図中の発震機構はCMT解

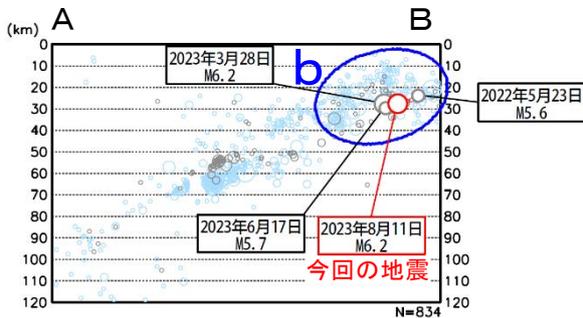


2023年8月11日09時14分に青森県東方沖の深さ28kmで $M 6.2$ の地震 (最大震度4) が発生した。この地震は発震機構 (CMT解) が西北西-東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型で、太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。

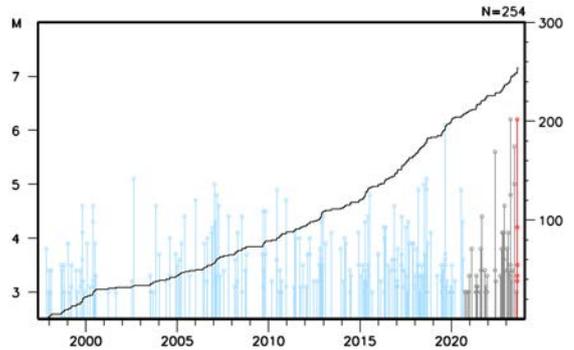
1997年10月以降の活動をみると、今回の地震の震源付近 (領域b) では、 $M 5.0$ 以上の地震が時々発生している。

1919年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺 (領域c) では、 $M 6.0$ 以上の地震がしばしば発生している。この中には、「平成15年 (2003年) 十勝沖地震」 ($M 8.0$ 、最大震度6弱) や「昭和57年 (1982年) 浦河沖地震」 ($M 7.1$ 、最大震度6)、「1968年十勝沖地震」 ($M 7.9$ 、最大震度5) も含まれている。

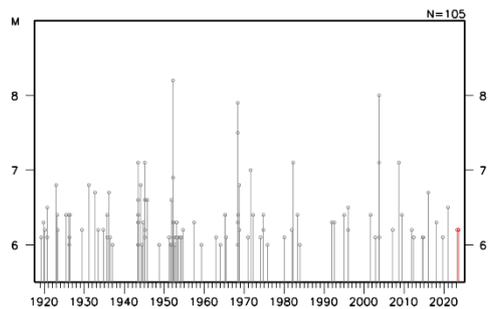
領域a内の断面図 (A-B投影)



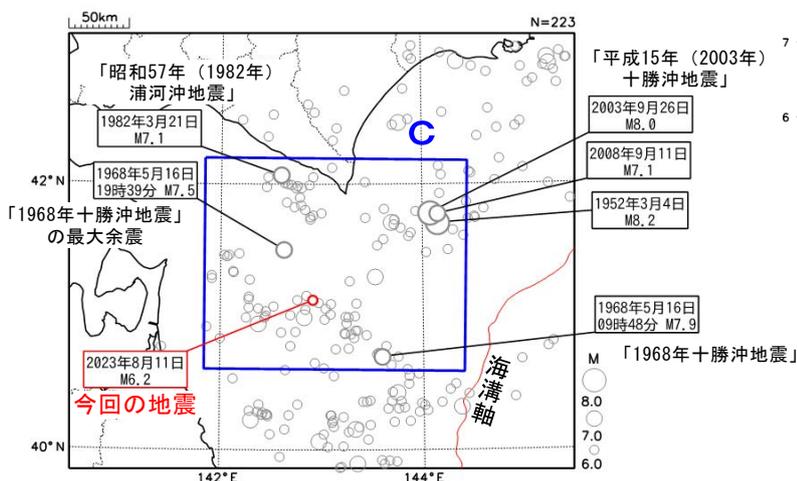
領域b内のM-T図及び回数積算図



領域c内のM-T図

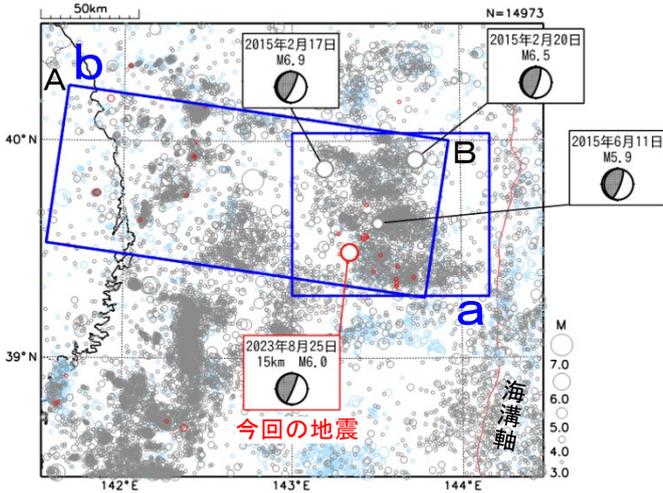


震央分布図
 (1919年1月1日～2023年8月31日、
 深さ0～120km、 $M \geq 6.0$)
 2023年8月に発生した地震を赤色で表示



8月25日 三陸沖の地震

震央分布図
 (1997年10月1日～2023年8月31日、
 深さ0～120km、 $M \geq 3.0$)
 1997年10月以降に発生した地震を**水色**、
 2011年3月11日以降に発生した地震を**灰色**、
 2023年8月に発生した地震を**赤色**で表示
 図中の発震機構はCMT解

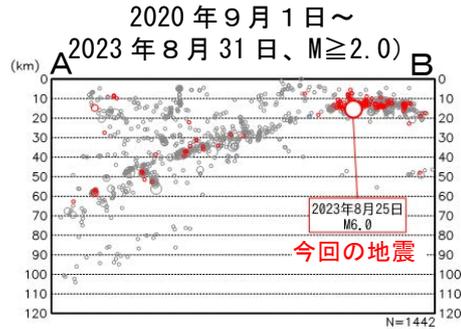


2023年8月25日07時48分に三陸沖の深さ15kmでM6.0の地震(最大震度3)が発生した。この地震は発震機構(CMT解)が西北西-東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型で、太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。

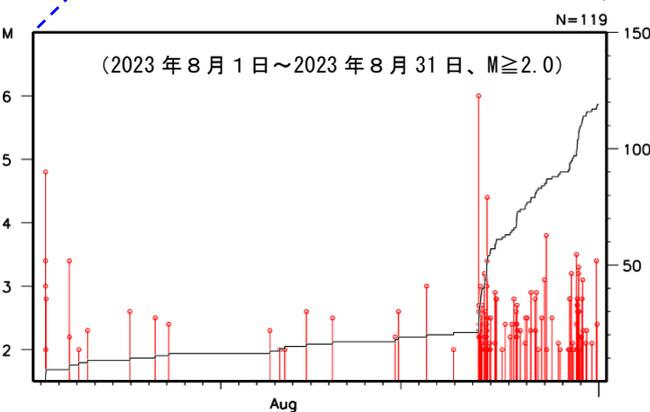
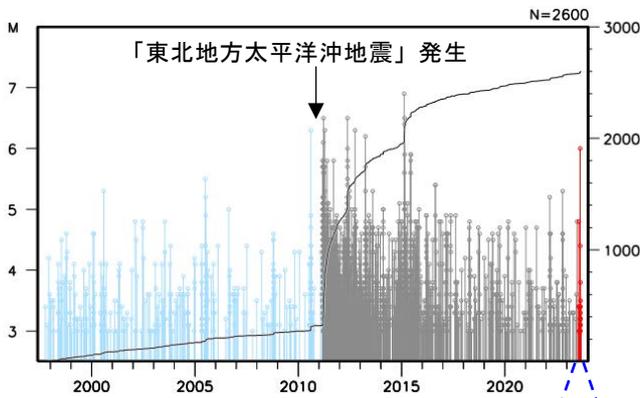
1997年10月以降の活動をみると、今回の地震の震央付近(領域a)では、「平成23年(2011年)東北地方太平洋沖地震」(以下、「東北地方太平洋沖地震」)の発生前からM5.0以上の地震が時々発生していたが、東北地方太平洋沖地震の発生以降、地震発生回数が増加し、M5.0以上の地震が度々発生している。

1919年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺(領域c)では、M6.0以上の地震がしばしば発生している。領域cの周辺では、「平成6年(1994年)三陸はるか沖地震」(M7.6、最大震度6)も発生している。

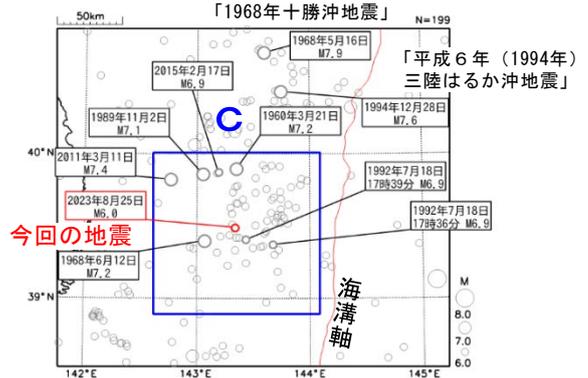
領域b内の断面図
 (A-B投影、
 2020年9月1日～
 2023年8月31日、 $M \geq 2.0$)



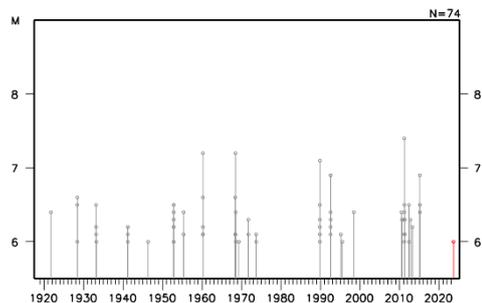
領域a内のM-T図及び回数積算図



震央分布図
 (1919年1月1日～2023年8月31日、
 深さ0～120km、 $M \geq 6.0$)
 「1968年十勝沖地震」



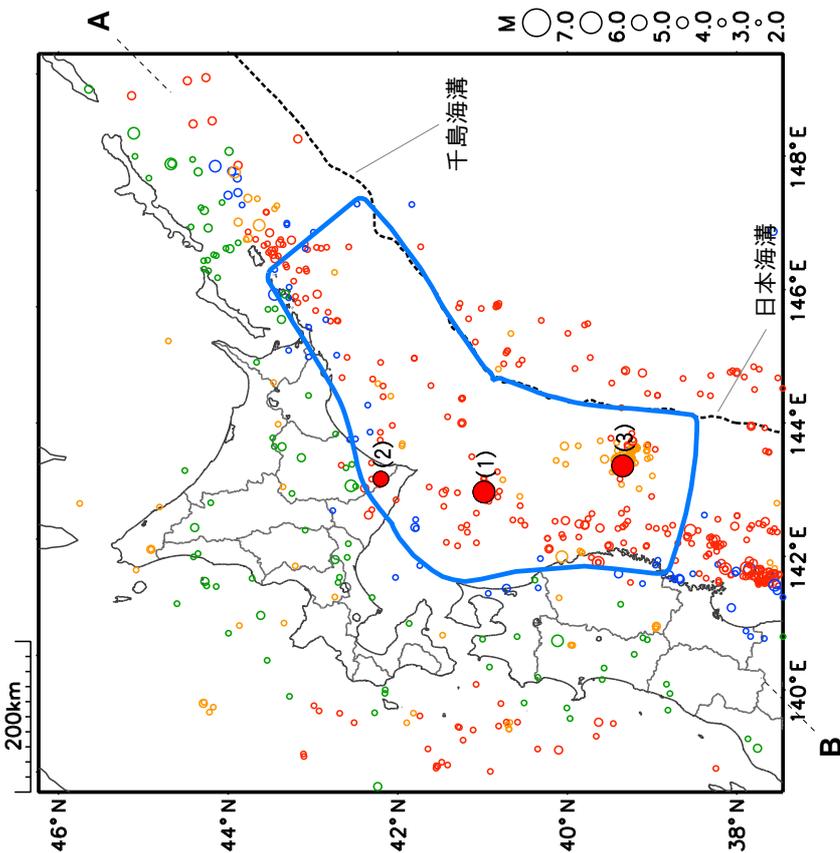
領域c内のM-T図



最近の日本海溝・千島海溝周辺の地震活動

2023年8月1日～8月31日

震央分布図（2023年8月1日～8月31日、M \geq 2.0、深さ0～500km）



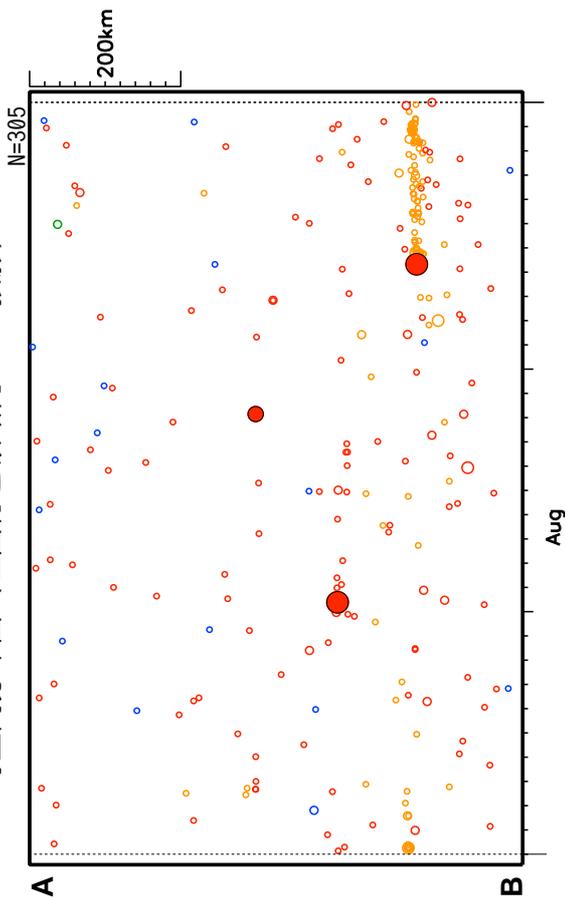
青の実線は日本海溝・千島海溝沿いの巨大地震の想定震源域のうちの「日高・三陸沖」及び「十勝・根室沖」の領域です。震源時、震央地名、マグニチュード等は、再調査により修正することがあります。

【主な地震活動】

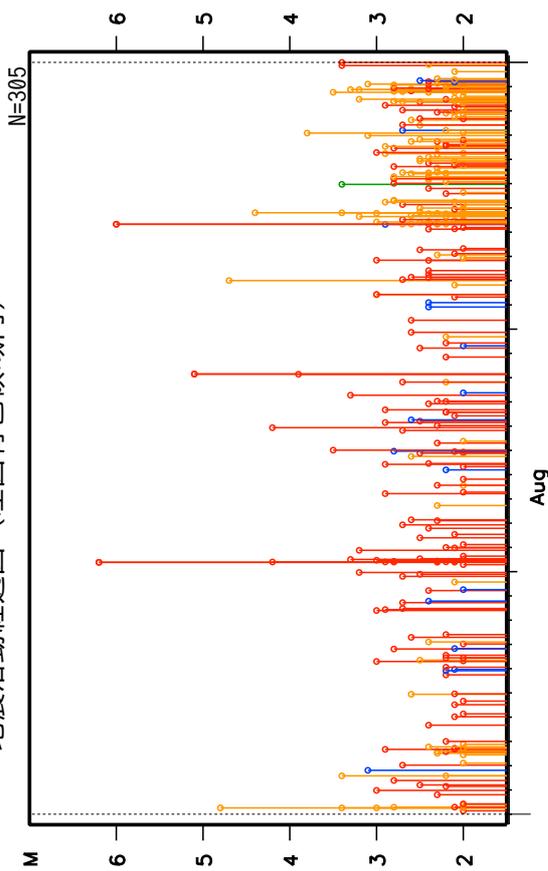
- ・上図青色領域内で発生したM5.0以上の地震（最大5つ）
- ・近接して発生した地震については、最大規模の地震のみ記載

- (1) 08月11日 09時14分 M6.2 最大震度4 青森県東方沖
- (2) 08月19日 03時33分 M5.1 最大震度3 十勝地方南部
- (3) 08月25日 07時48分 M6.0 最大震度3 三陸沖

時空間分布図（左図青色領域内：A-B投影）



地震活動経過図（左図青色領域内）



○関東・中部地方の地震活動

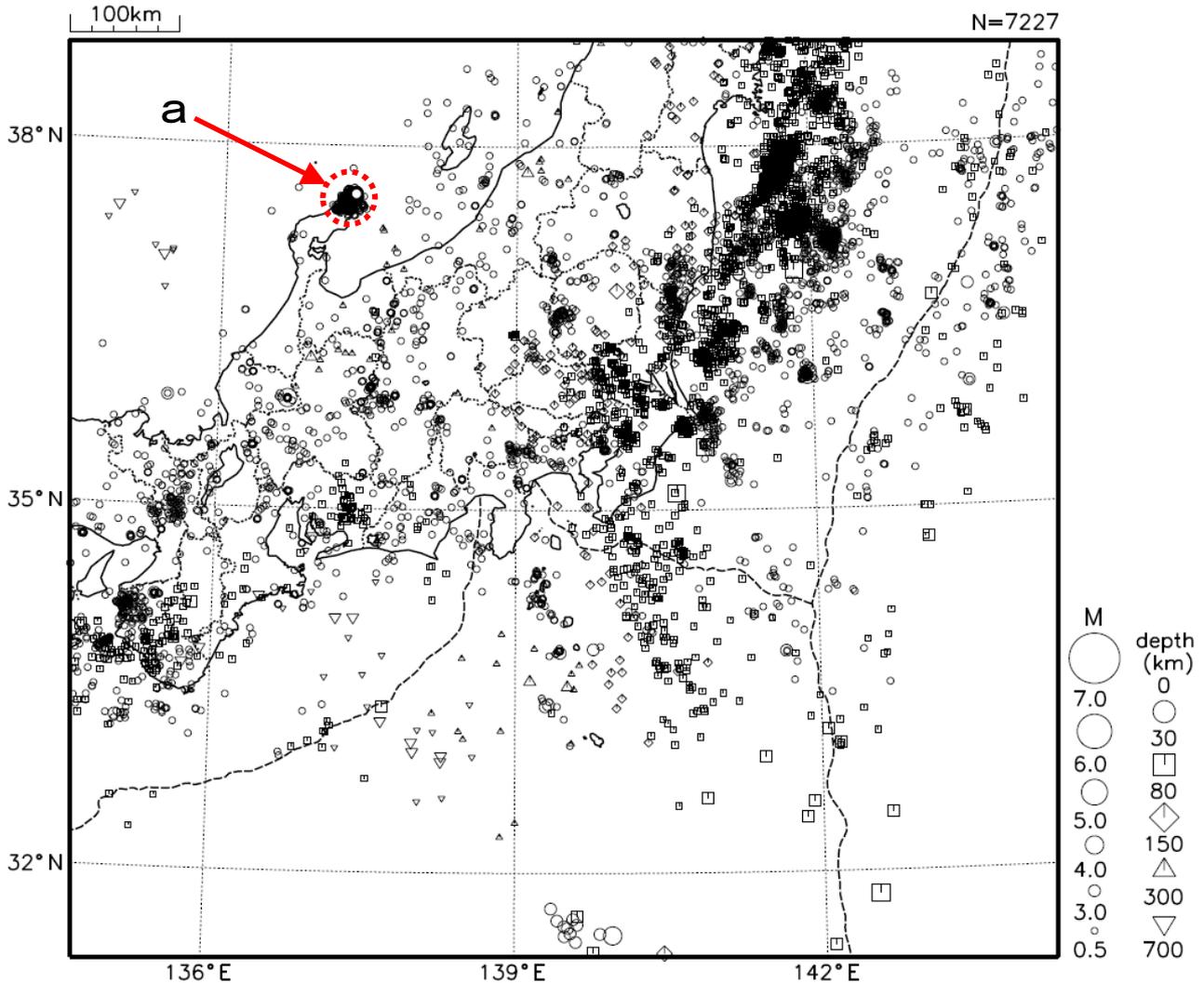


図7 関東・中部地方の震央分布図（2023年8月1日～8月31日、 $M \geq 0.5$ ）

[概況]

8月に関東・中部地方（三重県を含む）で震度1以上を観測した地震は44回（7月は65回）であった。8月中の主な活動は次のとおりである。

石川県能登地方（図7中のa）では、8月中に震度1以上を観測した地震が9回（震度2：1回、震度1：8回、能登半島沖で発生した地震を4回、富山湾で発生した地震を1回含む）発生した。このうち最大規模の地震は、3日21時06分に能登半島沖の深さ10kmで発生したM3.4の地震（最大震度1）で、石川県珠洲市で震度1を観測した（p.12参照）。

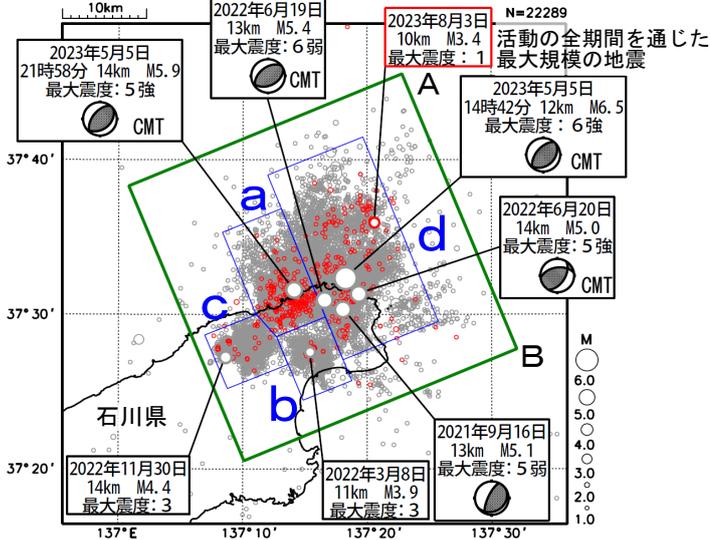
石川県能登地方の地震活動

震央分布図

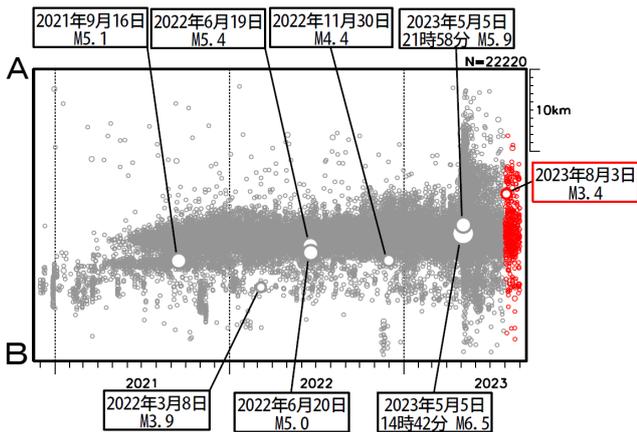
(2020年12月1日～2023年8月31日、
深さ0～25km、M \geq 1.0)

2023年8月の地震を赤色で表示

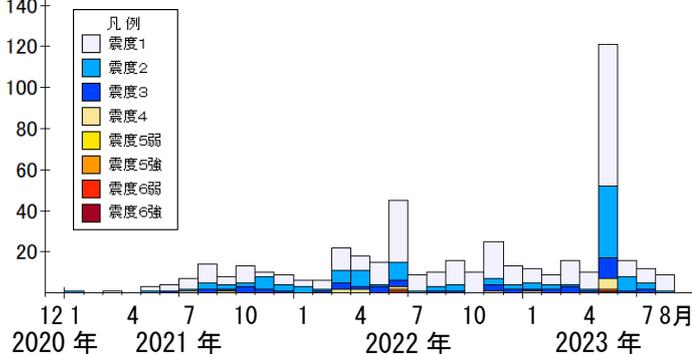
- ・ 黒色の吹き出し：領域a～dの各領域内で最大規模の地震及び最大震度5弱以上の地震
- ・ 赤色の吹き出し：緑色矩形内で2023年8月中の最大規模の地震



上図緑色矩形内の時空間分布図 (A-B投影)



上図緑色矩形内の地震の月別震度別発生回数
(2020年12月1日～2023年8月31日)

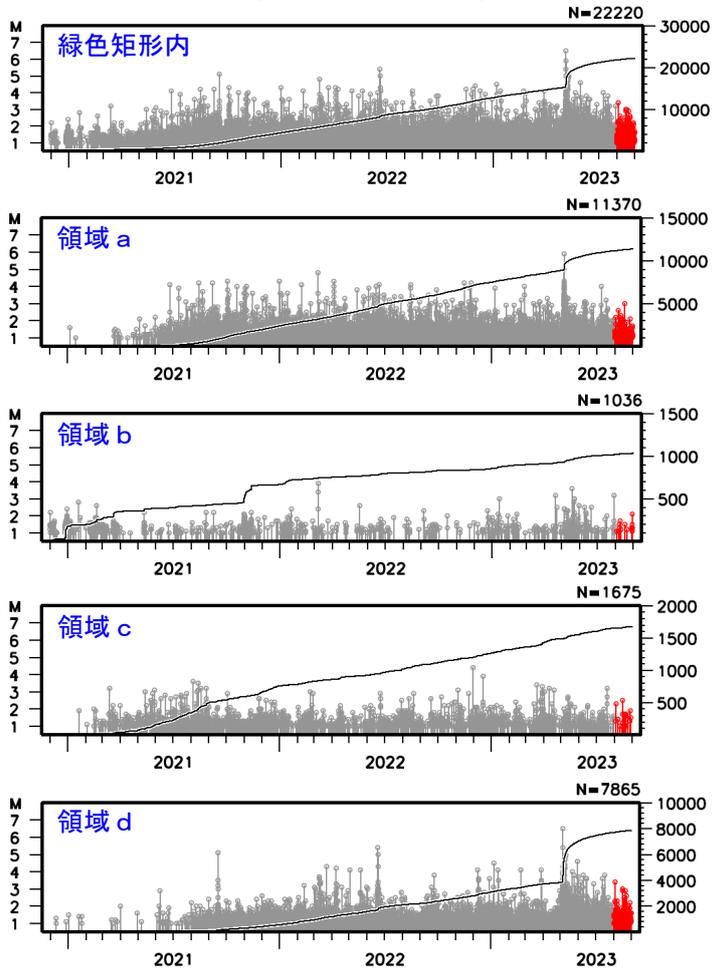


石川県能登地方(震央分布図の緑色矩形内)では、2018年頃から地震回数が増加傾向にあり、2020年12月から地震活動が活発になり、2021年7月頃からさらに活発になっている。2023年8月中も活発な状態が継続している。2023年8月中の最大規模の地震は、3日に能登半島沖で発生したM3.4の地震(最大震度1)である。なお、活動の全期間を通じた最大規模の地震は、2023年5月5日14時42分に発生したM6.5の地震(最大震度6強)である。

2023年5月5日にM6.5の地震(最大震度6強)が発生した後、地震活動がさらに活発になっていたが、時間の経過とともに地震の発生数は減少している。

緑色矩形領域内で震度1以上を観測した地震の回数は、期間別・震度別地震発生回数のグラフ及び表のとおり。

左図緑色矩形内及び領域a～d内の
M-T図及び回数積算図
(2020年12月1日～2023年8月31日)



期間別・震度別の地震発生回数表

期間	最大震度別回数								
	1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	計
2020年12月1日 ～2023年7月31日	285	110	48	13	1	2	1	1	461
2023年8月1日～31日	8	1	0	0	0	0	0	0	9
計	293	111	48	13	1	2	1	1	470

○近畿・中国・四国地方の地震活動

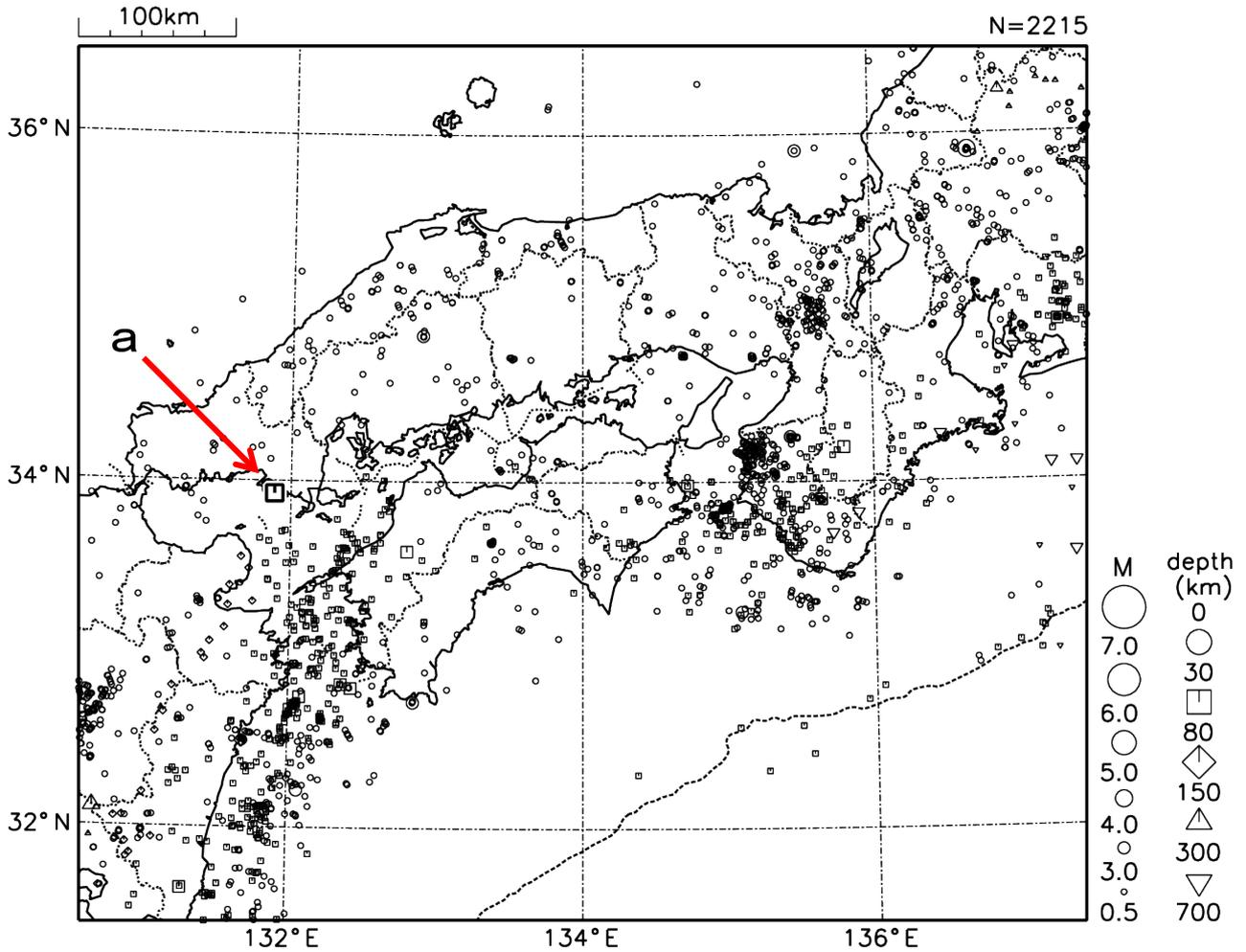


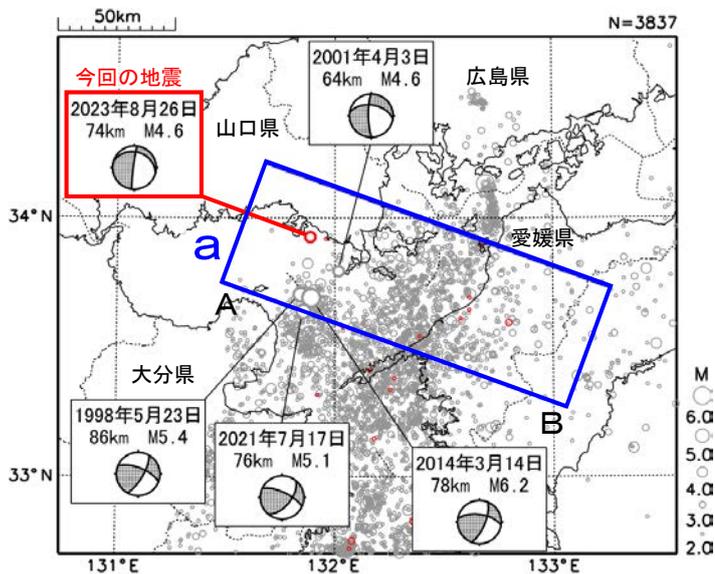
図8 近畿・中国・四国地方の震央分布図（2023年8月1日～8月31日、 $M \geq 0.5$ ）

8月に近畿・中国・四国地方で震度1以上を観測した地震は15回（7月は15回）であった。8月中の主な地震活動は次のとおりである。

26日22時29分に周防灘の深さ74kmでM4.6の地震（図8中のa）が発生し、広島県及び山口県で震度3を観測したほか、近畿地方から九州地方にかけて震度2～1を観測した（p.14参照）。

8月26日 周防灘の地震

震央分布図
(1997年10月1日～2023年8月31日
深さ30～120km, $M \geq 2.0$)
2023年8月の地震を赤色○で表示

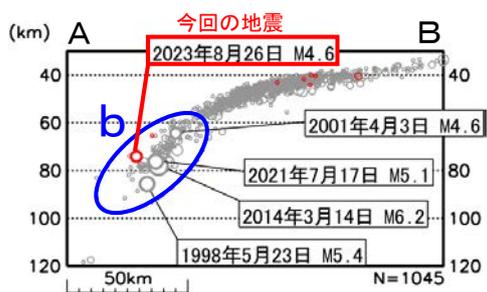


2023年8月26日22時29分に周防灘の深さ74kmでM4.6の地震（最大震度3）が発生した。この地震はフィリピン海プレート内部で発生した。発震機構は、東北東－西南西方向に張力軸を持つ型である。

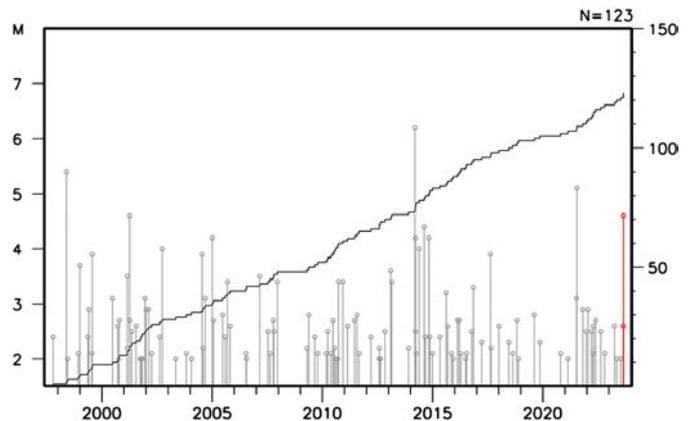
1997年10月以降の活動をみると、今回の地震の震源付近（領域b）では、M4.0以上の地震が時々発生している。2014年3月14日にはM6.2の地震（最大震度5強）が発生し、負傷者21人、住家一部破損57棟の被害が生じた（総務省消防庁による）。

1919年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺（領域c）では、M6.0以上の地震が4回発生している。このうち、1983年8月26日に発生したM6.6の地震では、負傷者1人などの被害が生じた（「日本被害地震総覧」による）。

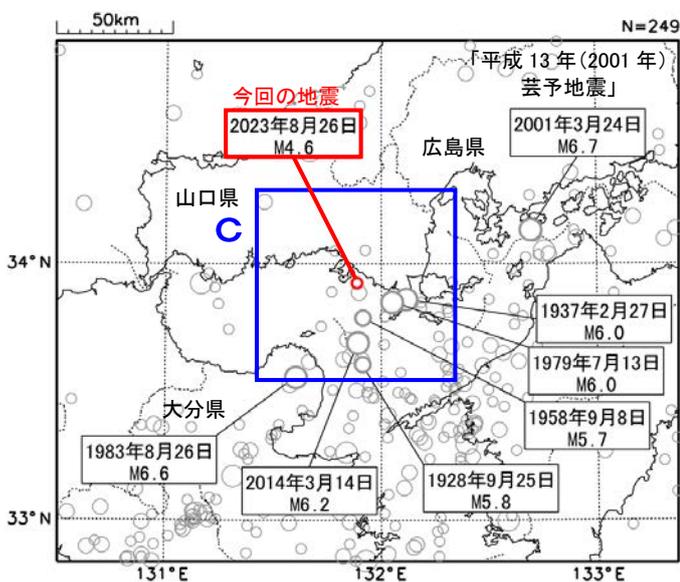
領域a内の断面図（A－B投影）



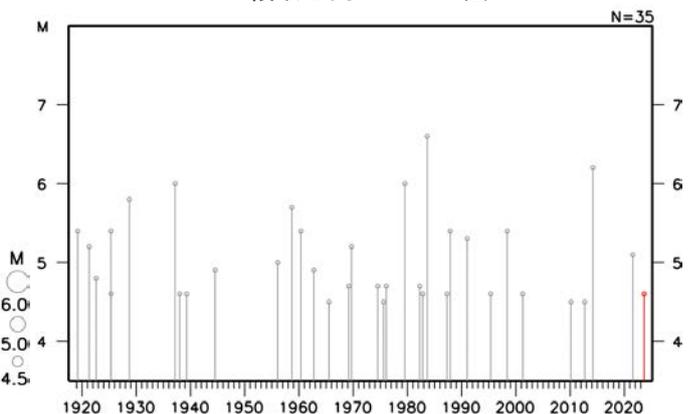
領域b内のM-T図及び回数積算図



震央分布図
(1919年1月1日～2023年8月31日、
深さ0～120km, $M \geq 4.5$)
2023年8月の地震を赤色○で表示
今回の地震と「平成13年(2001年)芸予地震」と
領域c内のM5.5以上の地震に吹き出しを付加



領域c内のM-T図



○九州地方の地震活動

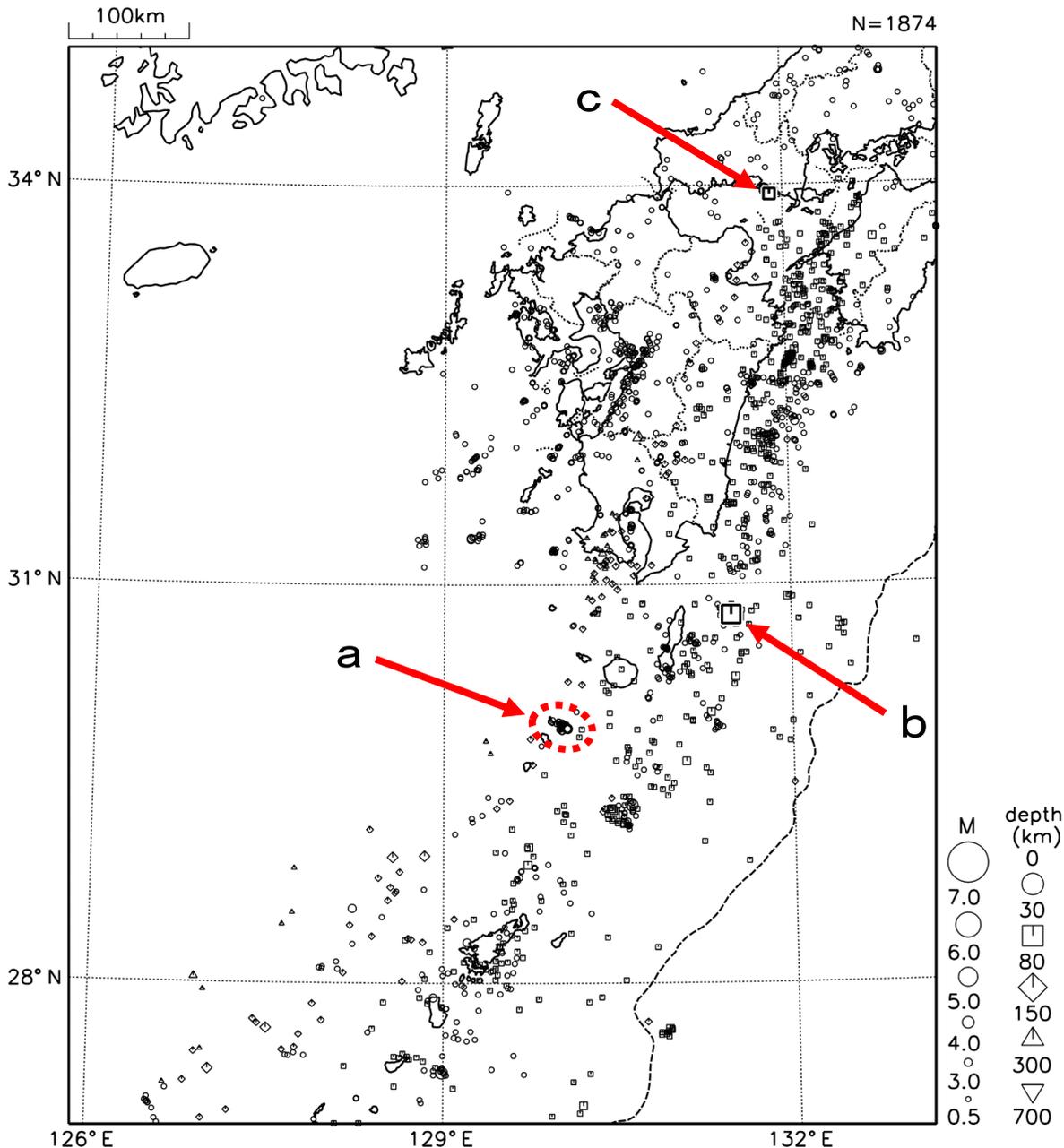


図9 九州地方の震央分布図（2023年8月1日～8月31日、M \geq 0.5）

〔概況〕

8月に九州地方で震度1以上を観測した地震は31回（7月は26回）であった。8月中の主な活動は次のとおりである。

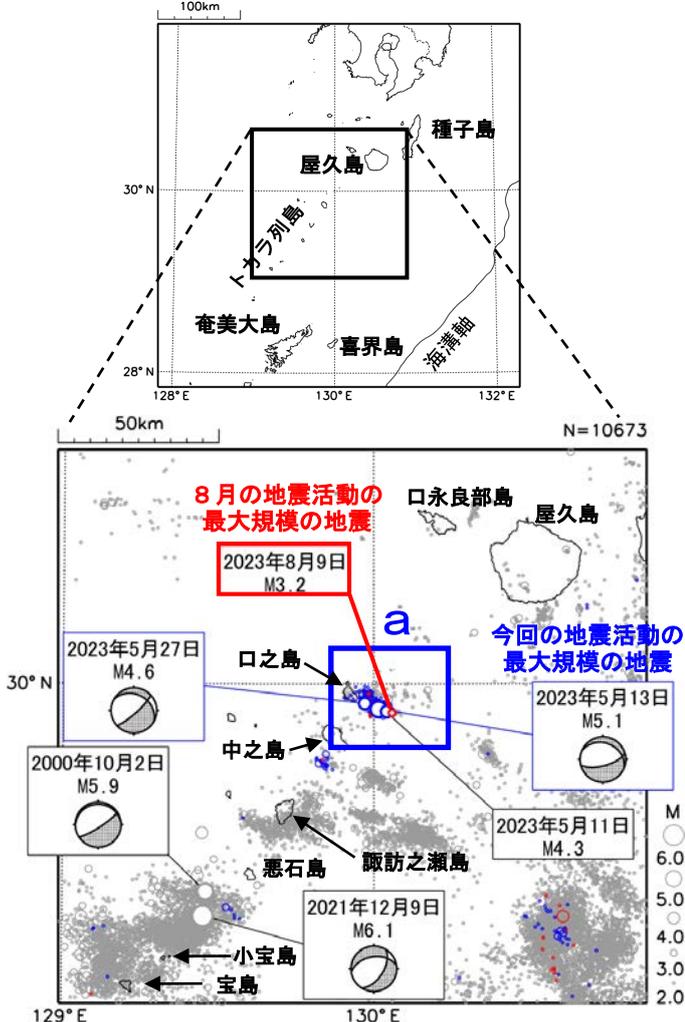
トカラ列島近海（口之島・中之島付近、図9中のa）では、2023年4月1日頃からややまとまった地震活動があり、5月11日以降、地震活動が活発となった。4月1日から8月31日までに震度1以上を観測した地震は、145回（震度5弱：1回、震度4：3回、震度3：6回、震度2：35回、震度1：100回）発生した。このうち、8月に震度1以上を観測した地震は、11回（震度2：1回、震度1：10回）発生した。8月に発生した最大規模の地震は、9日05時48分に発生したM3.2の地震で、鹿児島県十島村（中之島）で震度1を観測した。（p.16、17参照）。

7日03時12分に大隅半島東方沖の深さ15km（CMT解による）でM5.4の地震（図9中のb）が発生し、宮崎県及び鹿児島県で震度3を観測したほか、九州地方で震度2～1を観測した（p.18参照）。

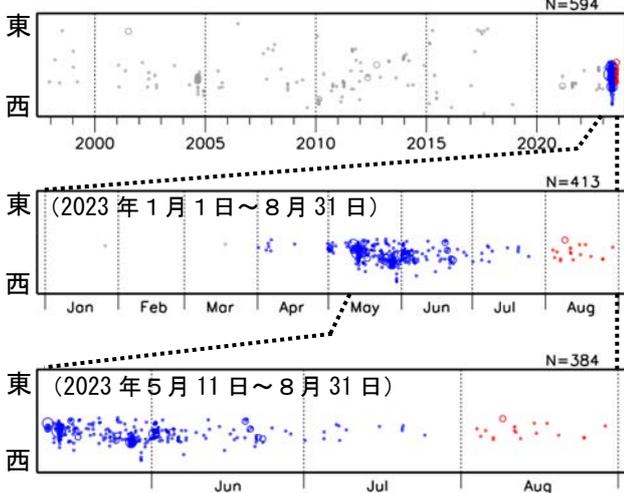
26日22時29分に周防灘の深さ74kmでM4.6の地震（図9中のc）が発生し、広島県及び山口県で震度3を観測したほか、九州地方、中国地方、四国地方及び近畿地方の一部で震度2～1を観測した（p.14参照）。

トカラ列島近海の地震活動（口之島・中之島付近）

震央分布図
 (1997年10月1日～2023年8月31日、
 深さ0～30km、 $M \geq 2.0$)
 2023年4月～7月の地震を青色○、
 2023年8月の地震を赤色○で表示
 図中の発震機構はCMT解



領域 a 内の時空間分布図（東西投影）



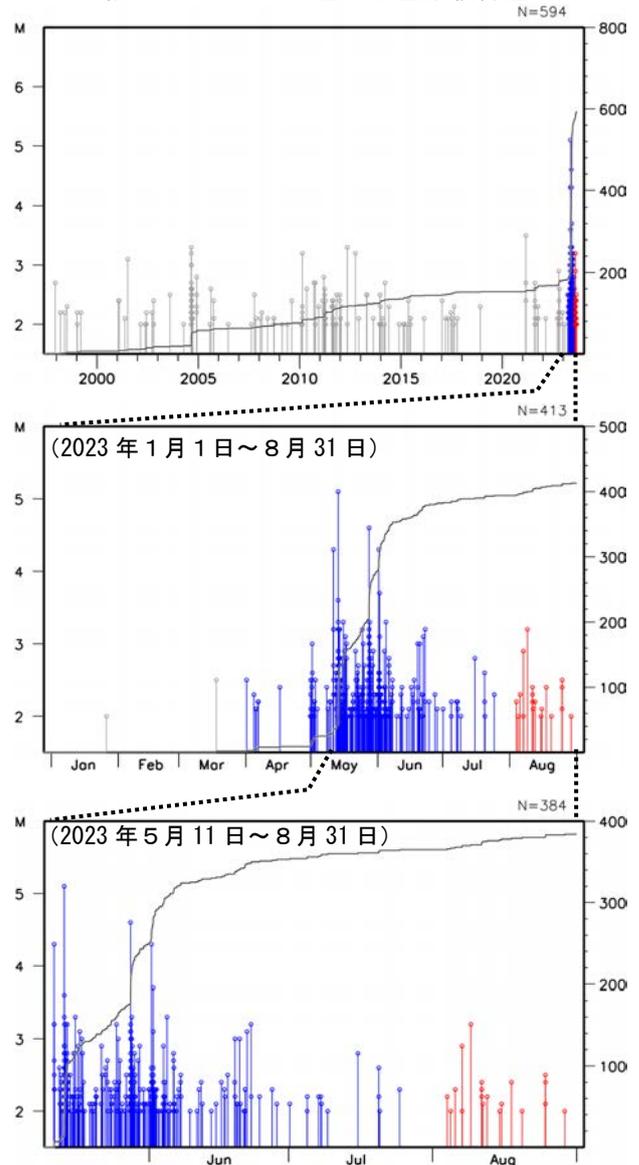
トカラ列島近海（口之島・中之島付近）では、2023年4月1日頃からややまとまった地震活動があり、5月11日以降、地震活動が活発となった。

6月中旬頃から発生する地震の規模が徐々に小さくなり、地震の発生数も減少しているが、地震活動は継続している。

4月1日から8月31日までに震度1以上を観測した地震は、145回（震度5弱：1回、震度4：3回、震度3：6回、震度2：35回、震度1：100回）発生した。このうち、8月に震度1以上を観測した地震は、11回（震度2：1回、震度1：10回）発生した。8月に発生した最大規模の地震は、9日05時48分に発生したM3.2の地震（最大震度1）である。また、最大の震度を観測した地震は、7日08時18分に発生したM2.9の地震（最大震度2）である。これらの地震は陸のプレート内で発生した。

1997年10月以降の活動をみると、今回の地震活動付近（領域a）は、時々まとまった活動があるが、M4.0以上の地震は発生していなかった。

領域 a 内のM-T図及び回数積算図

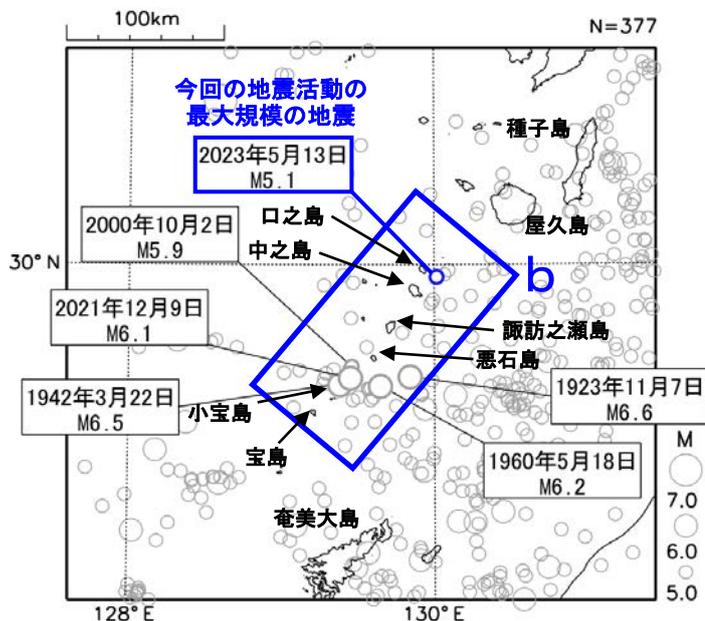


震央分布図

(1919年1月1日～2023年8月31日、
深さ0～100km、 $M \geq 5.0$)

2023年4月以降の地震を青色○で表示
今回の地震活動の最大規模の地震と
2000年10月2日のM5.9の地震と

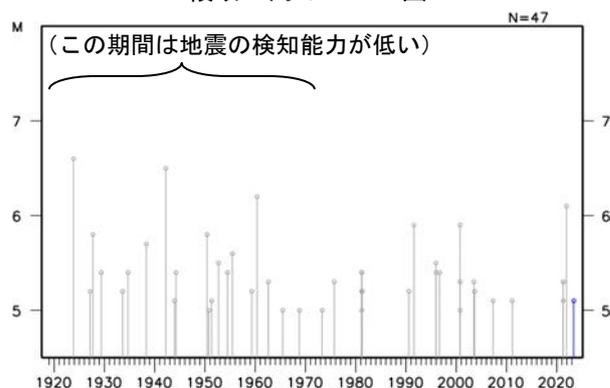
領域b内のM6.0以上の地震に吹き出しを付加



1919年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺（領域b）では、M5.0以上の地震が時々発生している。2021年12月には地震活動が活発となり震度1以上を観測した地震が308回発生した。このうち、最大規模の地震は、2021年12月9日に発生したM6.1の地震（最大震度5強）で、鹿児島県十島村（悪石島）でがけ崩れなどの被害が生じた（被害は鹿児島県による）。

また、2000年10月2日にはM5.9の地震（最大震度5強）が発生するなど、地震活動が活発となった。この地震活動により、水道管破損1箇所等の被害が生じた（総務省消防庁による）。

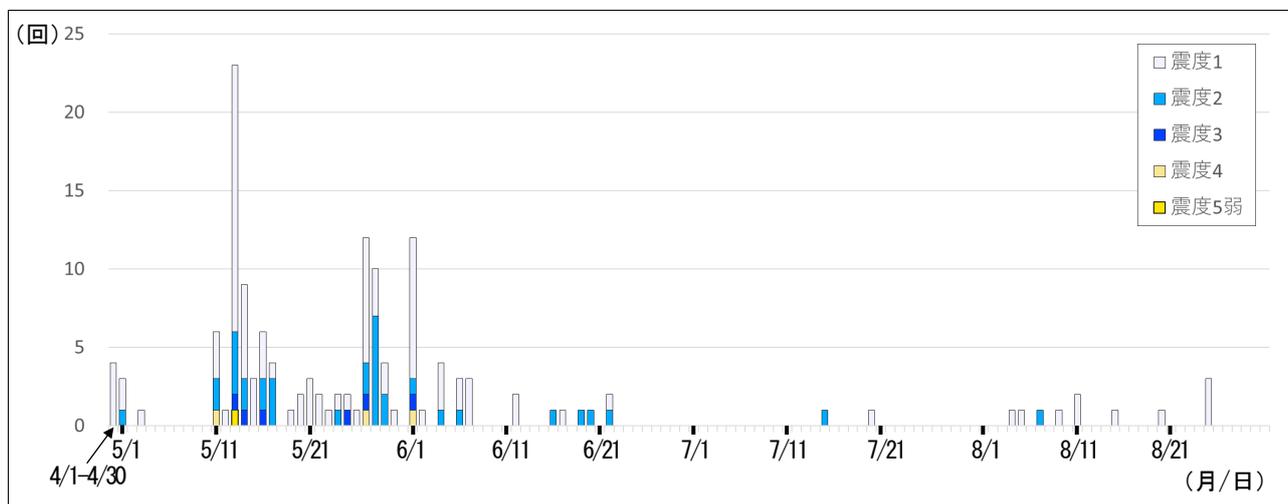
領域b内のM-T図



今回の地震活動における震度1以上の月別最大震度別地震回数表
(2023年4月1日～8月31日) ※月別

月	最大震度別回数									震度1以上を観測した回数	
	震度1	震度2	震度3	震度4	震度5弱	震度5強	震度6弱	震度6強	震度7	回数	累計
4月	4	0	0	0	0	0	0	0	0	4	4
5月	63	26	5	2	1	0	0	0	0	97	101
6月	22	7	1	1	0	0	0	0	0	31	132
7月	1	1	0	0	0	0	0	0	0	2	134
8月	10	1	0	0	0	0	0	0	0	11	145
合計	100	35	6	3	1	0	0	0	0		145

今回の地震活動における震度1以上の日別最大震度別地震回数図
(2023年4月1日～8月31日) ※4月は月別、5月～8月は日別

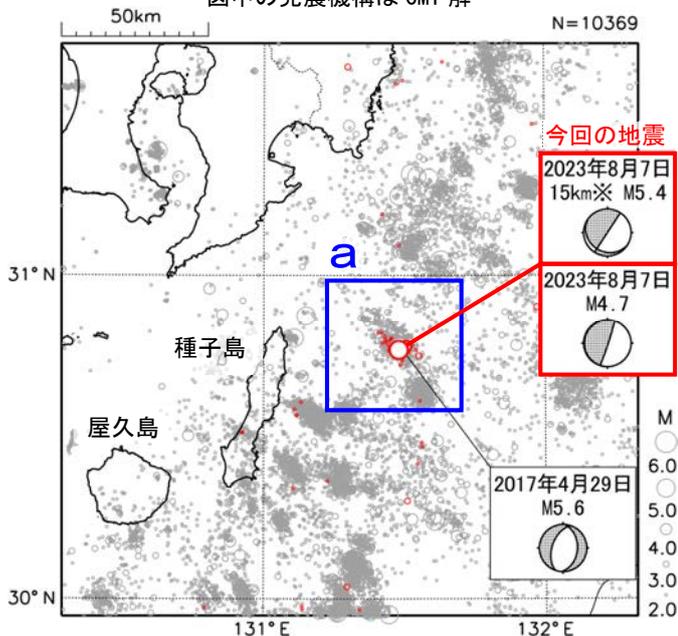


8月7日 大隅半島東方沖の地震

震央分布図

(1997年10月1日～2023年8月31日
深さ0～60km、M \geq 2.0)

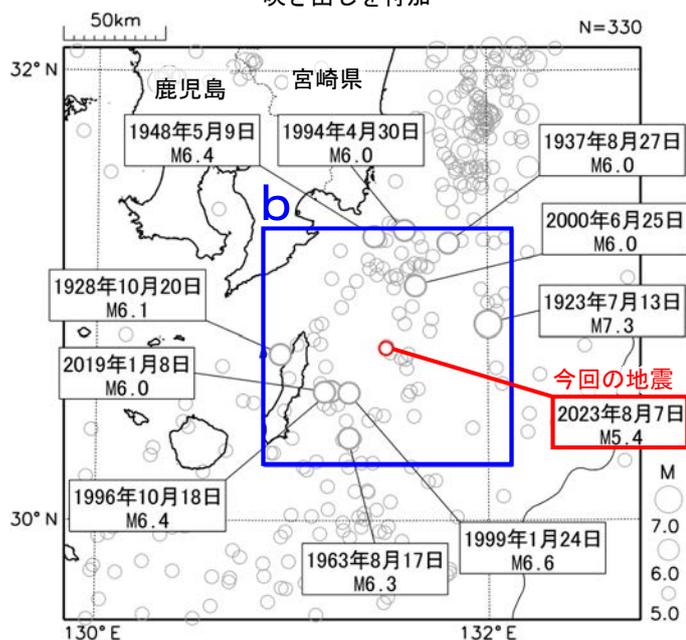
2023年8月の地震を赤色○で表示
図中の発震機構はCMT解



震央分布図

(1919年1月1日～2023年8月31日、
深さ0～100km、M \geq 5.0)

2023年8月の地震を赤色○で表示
今回の地震と領域b内のM6.0以上の地震に
吹き出しを付加

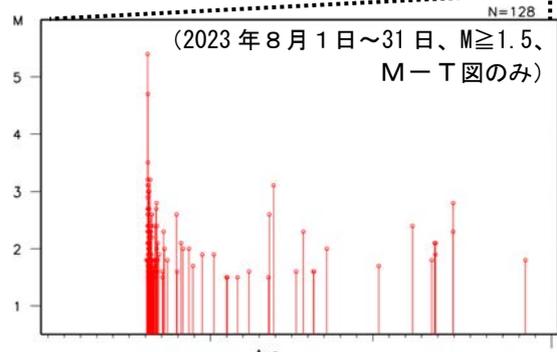
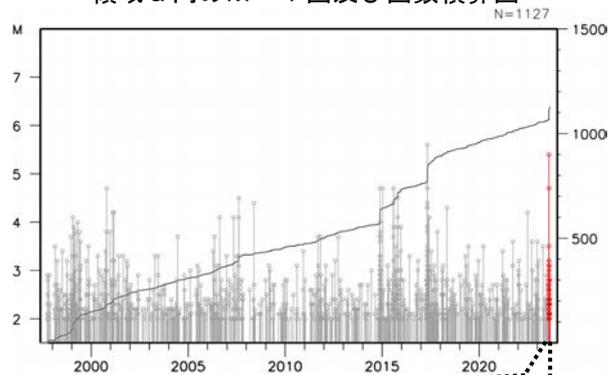


2023年8月7日03時12分に大隅半島東方沖の深さ15km (CMT解による) でM5.4の地震 (最大震度3) が発生した。この地震の発震機構 (CMT解) は西北西-東南東方向に圧力軸を持つ型である。また、同日03時32分にはほぼ同じ場所でM4.7の地震 (最大震度3) が発生した。この地震の発震機構 (CMT解) は西北西-東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型である。

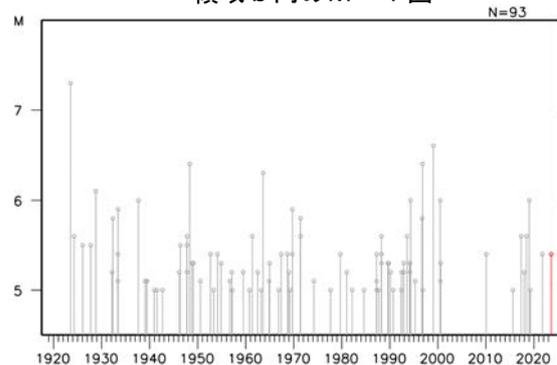
1997年10月以降の活動をみると、今回の地震の震央付近 (領域a) は、時々まとまった地震活動が見られる。2017年4月29日にはM5.6の地震 (最大震度3) 後、地震活動がやや活発となり、4月29日から5月4日までに、この地震を含め震度1以上を観測した地震が7回発生した。

1919年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺 (領域b) ではM6.0以上の地震が時々発生している。1923年7月13日にはM7.3の地震が発生し、種子島の中種子村 (現、中種子町) で住家小破27棟、南種子村 (現、南種子町) で住家小破約30棟などの被害が生じた (「日本被害地震総覧」による)。

領域a内のM-T図及び回数積算図



領域b内のM-T図



○沖縄地方の地震活動

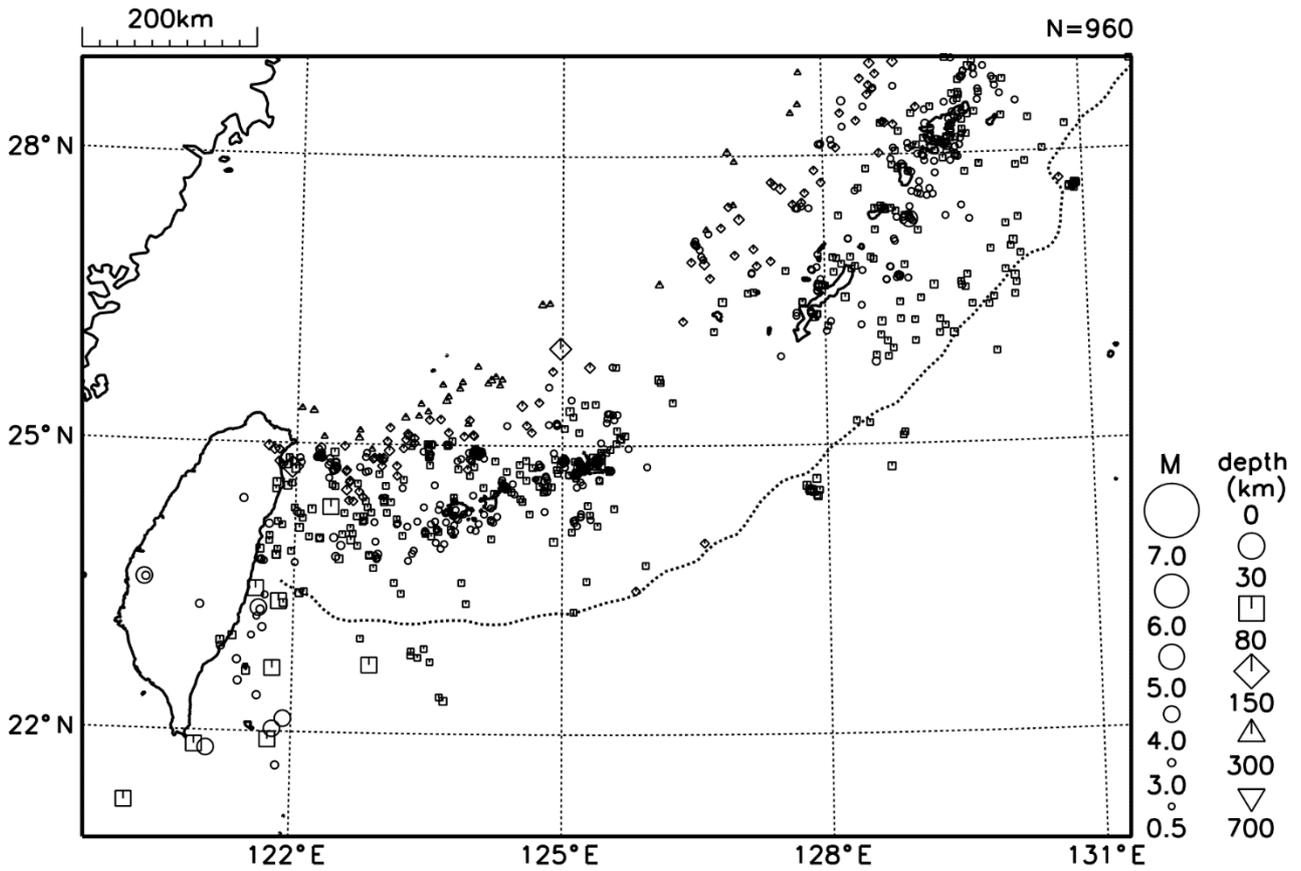


図10 沖縄地方の震央分布図（2023年8月1日～8月31日、 $M \geq 0.5$ ）

[概況]

8月に沖縄地方で震度1以上を観測した地震は1回（7月は2回）であった。
8月中、特に目立った活動はなかった。

○その他の地域の地震活動

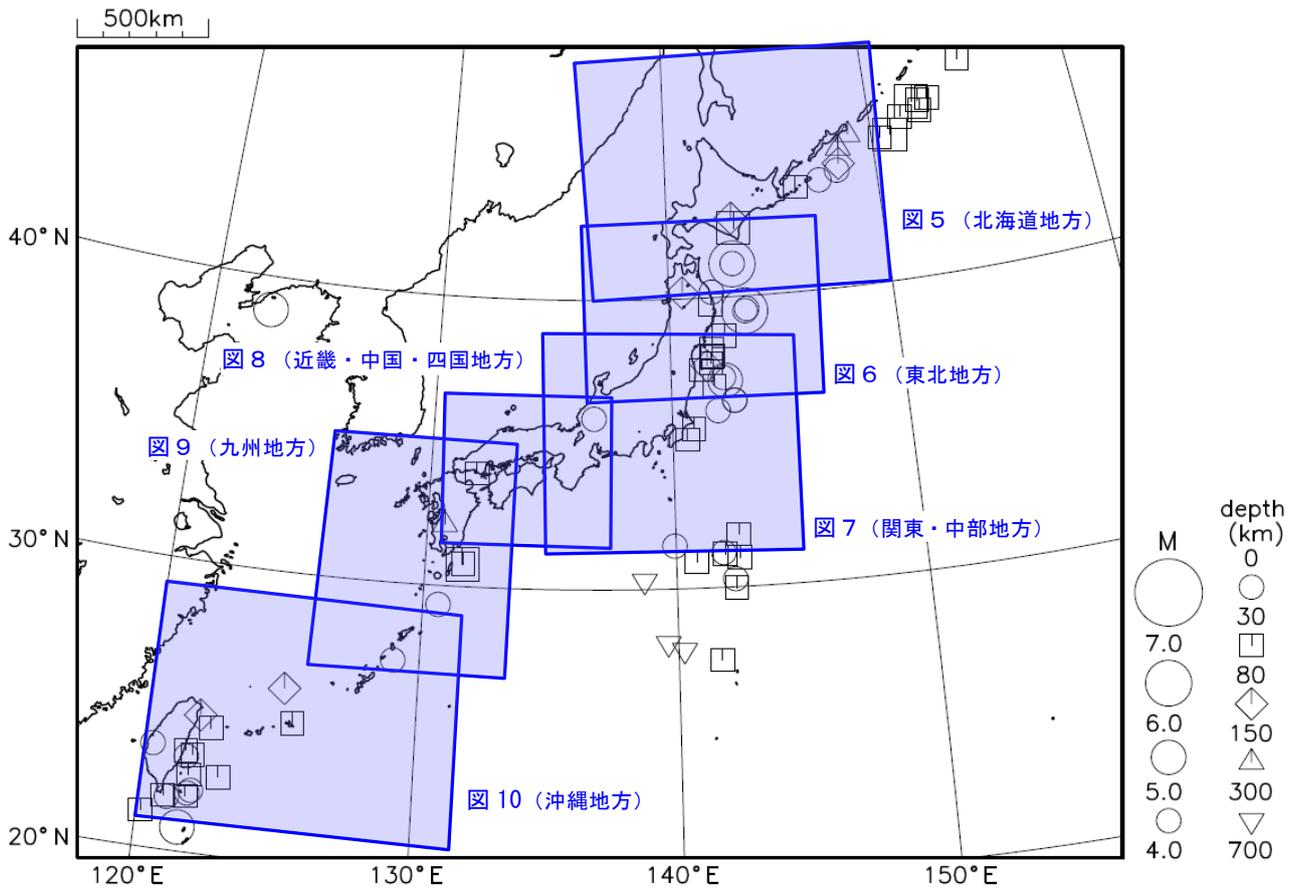


図11 日本周辺で発生した主な地震の震央分布図（2023年8月1日～8月31日、 $M \geq 4.0$ ）

【概況】

8月に日本周辺で発生したM6.0以上の地震は2回であった（7月はなし）。
8月中に図5～10の領域外で目立った活動はなかった。

● 南海トラフ周辺の地殻活動

気象庁は、第71回南海トラフ沿いの地震に関する評価検討会、第449回地震防災対策強化地域判定会（定例）を開催し、令和5年9月7日に「最近の南海トラフ周辺の地殻活動」として次の内容の南海トラフ地震関連解説情報を発表した^(注)。これに関連する概要資料をp.23に掲載する。

(注) <https://www.jma.go.jp/jma/press/hantei.html>

現在のところ、南海トラフ沿いの大規模地震の発生の可能性が平常時^(注)と比べて相対的に高まったと考えられる特段の変化は観測されていません。

(注) 南海トラフ沿いの大規模地震（M8からM9クラス）は、「平常時」においても今後30年以内に発生する確率が70から80%であり、昭和東南海地震・昭和南海地震の発生から約80年が経過していることから切迫性の高い状態です。

1. 地震の観測状況

（顕著な地震活動に関する現象）

南海トラフ周辺では、特に目立った地震活動はありませんでした。

（ゆっくりすべりに関係する現象）

プレート境界付近を震源とする深部低周波地震（微動）のうち、主なものは以下のとおりです。

（1）紀伊半島北部：8月2日から10日

（2）四国西部：8月14日から21日

2. 地殻変動の観測状況

（ゆっくりすべりに関係する現象）

上記（1）、（2）の深部低周波地震（微動）とほぼ同期して、周辺に設置されている複数のひずみ計でわずかな地殻変動を観測しました。周辺の傾斜データでも、わずかな変化が見られました。また、深部低周波地震（微動）は観測されていませんが、以下のとおり、複数のひずみ計でわずかな地殻変動を観測しました。周辺の傾斜データでも、わずかな変化が見られました。

（3）東海：8月23日から25日

GNS観測によると、2019年春頃から四国中部でそれまでの傾向とは異なる地殻変動が観測されています。また、2023年初頭から九州南部で観測されている、それまでの傾向とは異なる地殻変動は、最近では鈍化しているように見えます。

（長期的な地殻変動）

GNS観測等によると、御前崎、潮岬及び室戸岬のそれぞれの周辺では長期的な沈降傾向が継続しています。

3. 地殻活動の評価

（ゆっくりすべりに関係する現象）

上記（1）、（2）の深部低周波地震（微動）と地殻変動、及び上記（3）の地殻変動は、想定震源域のプレート境界深部において発生した短期的ゆっくりすべりに起因するものと推定しています。

2019年春頃からの四国中部の地殻変動及び2023年初頭からの九州南部の地殻変動は、それぞれ四国中部周辺及び日向灘南部周辺のプレート境界深部における長期的ゆっくりすべりに起因するものと推定しています。このうち、日向灘南部周辺の長期的ゆっくりすべりは、最近では鈍化しています。

これらの深部低周波地震（微動）、短期的ゆっくりすべり、及び長期的ゆっくりすべりは、それぞれ、従来からも繰り返し観測されてきた現象です。

（長期的な地殻変動）

御前崎、潮岬及び室戸岬のそれぞれの周辺で見られる長期的な沈降傾向はフィリピン海プレートの沈み込みに伴うもので、その傾向に大きな変化はありません。

上記観測結果を総合的に判断すると、南海トラフ地震の想定震源域ではプレート境界の固着状況に特段の変化を示すようなデータは得られておらず、南海トラフ沿いの大規模地震の発生の可能性が平常時と比べて相対的に高まったと考えられる特段の変化は観測されていません。

〔「最近の南海トラフ周辺の地殻活動」についての頁で使われる用語〕

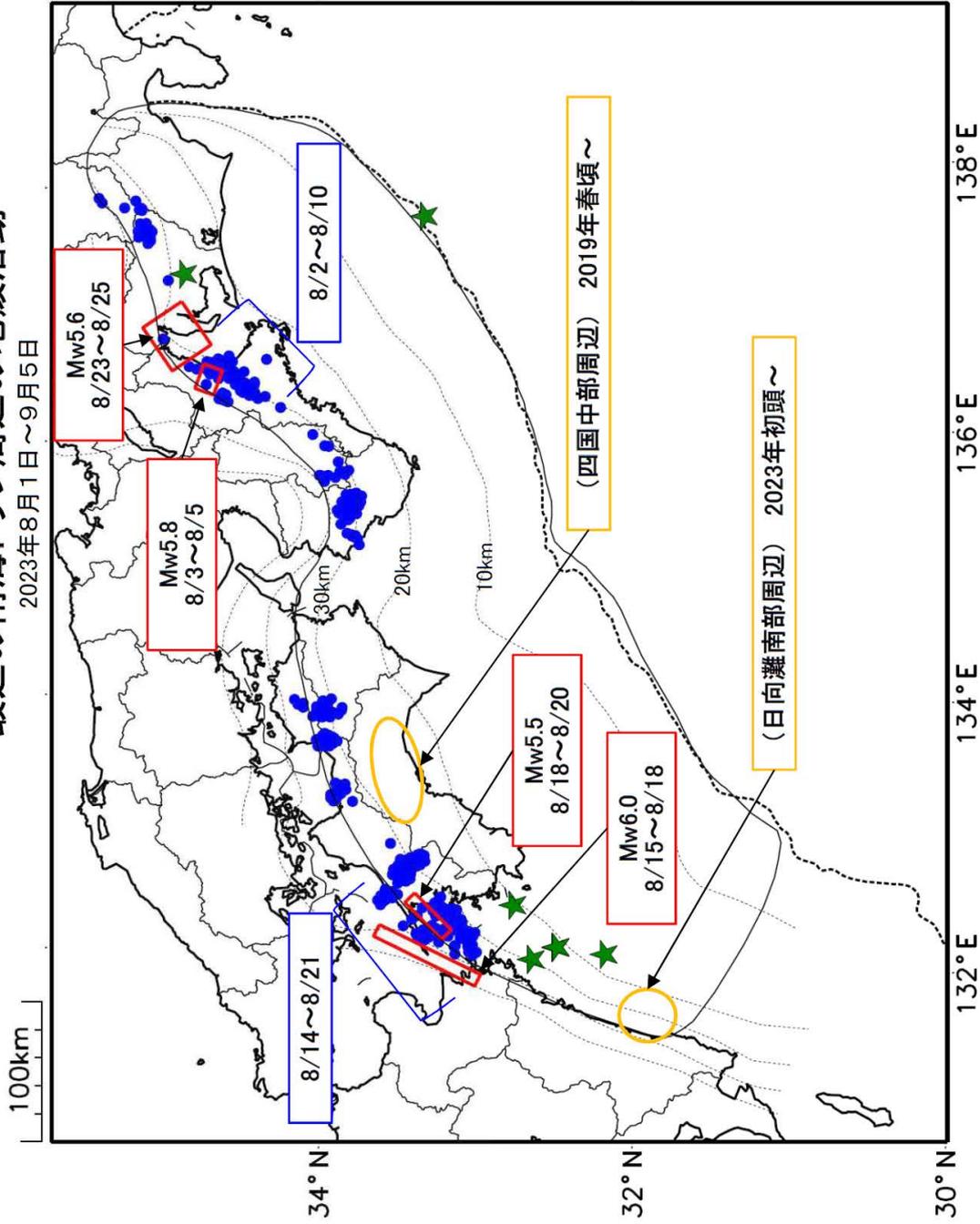
- ・「想定震源域」
南海トラフ沿いの大規模地震発生時に、フィリピン海プレートと陸のプレートの境界が破壊されると想定される領域。「想定震源域」全体もしくは一部が破壊されると考えられている。
- ・「クラスタ」、「クラスタ除去」
地震は時間空間的に群(クラスタ: cluster)をなして起きることが多くある。「本震とその後起きる余震」、「群発地震」などが典型的なクラスタで、余震活動等の影響を取り除いて地震活動全体の推移を見ることを「クラスタ除去」と言う。例えば、相互の震央間の距離が3km以内で、相互の発生時間差が7日以内の地震群をクラスタとして扱い、その中の最大の地震をクラスタに含まれる地震の代表とし、地震が1つ発生したと扱う。
- ・「長期的ゆっくりすべり（長期的スロースリップ）」
想定震源域の深部で、フィリピン海プレートと陸のプレートの境界が数ヶ月～数年間かけてゆっくりとすべる現象で、数年～十年程度の間隔で繰り返し発生していると考えられている。例えば、東海地域では、前々回は2000年秋頃～2005年夏頃にかけて発生し、前回は2013年はじめ頃から2017年はじめ頃にかけて発生した。
- ・「深部低周波地震（微動）」
深さ約30km～40kmで発生する、通常の地震より長周期の波が卓越する地震を「深部低周波地震」と言う。長野県南部～日向灘にかけては帯状につながる深部低周波地震の震央分布が見られる。深部低周波微動は、P波やS波が明瞭ではなく震動が継続するもので、現象的には深部低周波地震と同じであるが、解析手法に違いがあるため、深部低周波地震が観測されない場合にも観測されることがある。
- ・「短期的ゆっくりすべり（短期的スロースリップ）」
「短期的ゆっくりすべり」は、長期的ゆっくりすべりが発生する領域のさらに深部の、深部低周波地震（微動）の発生領域とほぼ同じ領域でのフィリピン海プレートと陸のプレートの境界のすべりと考えられている。数日～1週間程度継続する「短期的ゆっくりすべり（短期的スロースリップ）」が観測されるときは、ほぼ同時に深部低周波地震（微動）活動が観測されることが多い。短期的ゆっくりすべりは、数ヶ月から1年程度の間隔で繰り返し発生している。

注) 地震活動および地殻活動の解析にはHirose et al. (2008)、Baba et al. (2002)によるフィリピン海プレートと陸のプレートの境界データを使用している。

気象庁では、大規模地震の切迫性が高いと指摘されている南海トラフ周辺の地震活動や地殻変動等の状況を定期的に評価するため、南海トラフ沿いの地震に関する評価検討会、地震防災対策強化地域判定会を毎月開催して委員の意見提供等を受け、現在の状況を「最近の南海トラフ周辺の地殻活動」として取りまとめ南海トラフ地震関連解説情報を発表している。

最近の南海トラフ周辺の地殻活動

2023年8月1日～9月5日



- 緑(★) 通常の地震(最大震度3以上もしくはM3.5以上)
- 青(●) 深部低周波地震(微動)
- 赤(□) 短期的ゆっくりすべり
- 黄(○) 長期的ゆっくりすべり

※地図中の点線は、Hirose et al.(2008), Baba et al.(2002)によるフィリピン海プレート上面の深さを示す。

※M5.0以上の地震に吹き出しを付けている。

通常の地震(最大震度3以上もしくはM3.5以上)……………気象庁の解析結果による。
 深部低周波地震(微動)……………(震源データ)気象庁の解析結果による。(活動期間)気象庁及び防災科学技術研究所の解析結果による。
 短期的ゆっくりすべり……………【東海】気象庁の解析結果を示す。【紀伊半島北部、四国西部】産業技術総合研究所の解析結果を示す。
 長期的ゆっくりすべり……………【四国中部周辺、日向灘南部周辺】国土地理院の解析結果を元におおよその場所を表示している。

● 日本の主な火山活動

全国月間火山概況（令和5年8月）

警報・予報事項に変更のあった火山はありません（令和5年9月8日14時現在）。

表1 令和5年9月8日現在の火山現象に関する警報及び予報の発表状況

特別警報・警報・予報	噴火警戒レベル及びキーワード	該当火山
火口周辺警報	レベル3（入山規制）	桜島、口永良部島
	入山危険	西之島※
	レベル2（火口周辺規制）	浅間山、霧島山（えびの高原（硫黄山）周辺）、薩摩硫黄島、諏訪之瀬島
	火口周辺危険	硫黄島※
噴火警報（周辺海域）	周辺海域警戒	ベヨネース列岩※、海徳海山※、噴火浅根※、福徳岡ノ場※
噴火予報	レベル1（活火山であることに留意）	アトサヌプリ、雌阿寒岳、大雪山、十勝岳、樽前山、倶多楽、有珠山、北海道駒ヶ岳、恵山、岩木山、八甲田山、十和田、秋田焼山、岩手山、秋田駒ヶ岳、鳥海山、栗駒山、蔵王山、吾妻山、安達太良山、磐梯山、那須岳、日光白根山、草津白根山（白根山（湯釜付近））、草津白根山（本白根山）、新潟焼山、弥陀ヶ原、焼岳、乗鞍岳、御嶽山、白山、富士山、箱根山、伊豆東部火山群、伊豆大島、新島、神津島、三宅島、八丈島、青ヶ島、鶴見岳・伽藍岳、九重山、阿蘇山、雲仙岳、霧島山（御鉢）、霧島山（新燃岳）、霧島山（大幡池）
	活火山であることに留意	知床硫黄山、羅臼岳、天頂山、摩周、雄阿寒岳、丸山、利尻山、恵庭岳、羊蹄山、ニセコ、渡島大島、恐山、八幡平、鳴子、肘折、沼沢、燧ヶ岳、高原山、男体山、赤城山、榛名山、草津白根山、横岳、妙高山、アカンダナ山、利島、御蔵島、須美寿島、伊豆鳥島、嬬婦岩、海形海山、北福徳堆、南日吉海山、日光海山、三瓶山、阿武火山群、由布岳、福江火山群、霧島山、米丸・住吉池、若尊、池田・山川、開聞岳、口之島、中之島、硫黄島、西表島北北東海底火山、茂世路岳、散布山、指臼岳、小田萌山、択捉焼山、択捉阿登佐岳、ベルタルベ山、ルルイ岳、爺爺岳、羅臼山、泊山

※印を付した火山は火山現象に関する海上警報も発表中。

本資料で用いる用語の解説については、「気象庁が噴火警報等で用いる用語集」を御覧ください。

<https://www.data.jma.go.jp/vois/data/tokyo/STOCK/kaisetsu/kazanyougo/mokuji.html>

西之島〔火口周辺警報（入山危険）及び火山現象に関する海上警報〕

今期間、海上保安庁が実施した上空からの観測では、火砕丘中央火口から火山灰混じりの噴煙が確認されました。

山頂火口から概ね 1.5kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石や溶岩流に警戒してください。

海徳海山〔噴火警報（周辺海域警戒）及び火山現象に関する海上警報〕

今期間、噴火は認められないものの、2023年1月に変色水が認められたことから、活発な火山活動は継続しており、海底噴火が発生する可能性があります。

海徳海山の周辺海域では、海底噴火に警戒してください。また、海底噴火による浮遊物（軽石等）に注意してください。

噴火浅根〔噴火警報（周辺海域警戒）及び火山現象に関する海上警報〕

今期間、噴火は観測されていません。

引き続き、噴火浅根の周辺海域では噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石やベースサージ（横なぐりの噴煙）に警戒してください。また、噴火による浮遊物（軽石等）に注意が必要です。

硫黄島〔火口周辺警報（火口周辺危険）及び火山現象に関する海上警報〕

GNSS連続観測によると、長期的に島全体の隆起を示す地殻変動がみられています。また、硫黄島の島内は全体的に地温が高く、多くの噴気地帯や噴気孔があり、各所で小規模な噴火が時々発生しています。

今期間、噴火は観測されていませんが、火山活動はやや活発な状態で推移していますので、従来から小規模な噴火がみられていた領域では噴火に警戒してください。

福徳岡ノ場〔噴火警報（周辺海域警戒）及び火山現象に関する海上警報〕

2021年8月下旬以降、噴火は認められないものの、変色水域が確認されています。

福徳岡ノ場の過去の活動履歴を考慮すると、2021年8月に発生した陸地を形成するような規模の噴火が、再びすぐに発生する可能性は低いと考えられます。しかし、最近でも変色水域が確認されるなど、活発な火山活動が継続しており、今後も噴火の可能性がります。

福徳岡ノ場の周辺海域では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石やベースサージ（横なぐりの噴煙）に警戒してください。噴火による浮遊物（軽石）にも注意が必要です。

霧島山（えびの高原（硫黄山）周辺）〔火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）〕

硫黄山では、活発な噴気活動が続いています。また、えびの高原（硫黄山）周辺では、GNSS連続観測で硫黄山近傍の基線において、2023年5月頃から硫黄山の山体浅部における膨張を示すと考えられるわずかな伸びがみられています。

火山活動が高まっていると考えられることから、硫黄山火口から概ね1kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。

風下側では、火山灰だけでなく小さな噴石が遠方まで風に流されて降るおそれがあるため注意してください。

地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

桜島〔火口周辺警報（噴火警戒レベル3、入山規制）〕

南岳山頂火口では、噴火¹⁾が3回発生し、爆発は3回でした。噴煙は最高で火口縁上 2,000mまで上がり、弾道を描いて飛散する大きな噴石は最大で9合目（南岳山頂火口から約600m）まで達しました。

昭和火口では、噴火が2回発生しました。噴煙は最高で火口縁上 2,300mまで上がり、弾道を描いて飛散する大きな噴石は最大で5合目（昭和火口から約800m）まで達しました。爆発は発生しませんでした。

広域のGNSS連続観測によると、始良カルデラ（鹿児島湾奥部）の地下深部にマグマが長期にわたり蓄積した状態と考えられます。また、火山ガス（二酸化硫黄）の放出量は概ね多い状態であることから、今後噴火活動が活発化する可能性があります。

南岳山頂火口及び昭和火口から概ね2kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石及び火砕流に警戒してください。

風下側では火山灰だけでなく小さな噴石が遠方まで風に流されて降るため注意してください。爆発に伴う大きな空振によって窓ガラスが割れるなどのおそれがあるため注意してください。なお、今後の降

灰状況次第では、降雨時に土石流が発生する可能性がありますので留意してください。

薩摩硫黄島【火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）】

火山性地震や火山性微動の発生状況に特段の変化はありません。火山ガス（二酸化硫黄）放出量は1日あたり1,000トン前後の状態が長期的には継続しており、時折噴煙が高くなるほか、夜間に火映を観測しています。長期的には熱活動が高まった状態が続いていることから、硫黄岳火口周辺に影響を及ぼす程度の噴火が発生する可能性があります。

硫黄岳火口の中心から概ね0.5kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。

風下側では、火山灰だけでなく小さな噴石が遠方まで風に流されて降るおそれがあるため注意してください。また、火山ガスにも注意してください。

地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

口永良部島【火口周辺警報（噴火警戒レベル3、入山規制）】

口永良部島では、古岳付近の浅いところを震源とする火山性地震は減少傾向ですが、引き続き多い状態が継続しています。新岳火口付近でも時折、火山性地震が発生しています。

古岳では噴煙活動が活発化しています。また、火山ガス（二酸化硫黄）の放出量もやや多い状態です。

火山活動は高まった状態で経過しており、新岳及び古岳の火口周辺において噴火が発生する可能性があります。

新岳火口及び古岳火口から概ね2kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石及び火砕流に警戒してください。また、向江浜地区から新岳の南西にかけての火口から海岸までの範囲では、火砕流に警戒してください。

風下側では、火山灰だけでなく小さな噴石が遠方まで風に流されて降るおそれがあるため注意してください。

地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

諏訪之瀬島【火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）】

御岳（おたけ）火口では、噴火活動が続いています。

噴火に伴う噴煙は最高で火口縁上1,400mまで上がりました。期間中、爆発は発生せず、弾道を描いて飛散する大きな噴石も観測されませんでした。

GNSS連続観測では、島の西側やや深部におけるマグマの蓄積量の更なる増加と推定される変動は認められません。また、島の西側で発生していると推定される火山性地震は少ない状態で経過しています。

御岳火口中心から概ね1kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。

風下側では、火山灰だけでなく小さな噴石が遠方まで風に流されて降るおそれがあるため注意してください。

地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

（火山の順は日本活火山総覧（第4版）による）

- 1) 桜島では噴火活動が活発なため、噴火のうち、爆発もしくは噴煙量が中量以上（概ね噴煙の高さが火口縁上1,000m以上）の噴火の回数を計数しています。資料の噴火回数はこの回数を示します。また、基準に達しない噴火は、ごく小規模な噴火として噴火回数に含めていません。

資料1 全国の火山現象に関する特別警報・警報・予報の発表状況のまとめ

(1) 主な活火山

	火山名	特別警報、警報及び予報の発表状況	特別警報、警報及び予報の発表履歴
北海道地方	アトサヌプリ	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2016年3月23日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	雌阿寒岳	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2008年9月29日火口周辺警報（火口周辺危険） 2008年10月17日噴火予報（平常） 2008年11月17日火口周辺警報（火口周辺危険） 2008年12月16日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2009年4月10日噴火予報（レベル1、平常） 2015年7月28日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2015年11月13日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2018年11月23日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2018年12月21日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	大雪山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2019年3月18日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	十勝岳	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2008年12月16日噴火予報（レベル1、平常） 2014年12月16日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2015年2月24日噴火予報（レベル1、平常）
	樽前山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常）
	倶多楽	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2015年10月1日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	有珠山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2008年6月9日噴火予報（レベル1、平常）
	北海道駒ヶ岳	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常）
東北地方	恵山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2016年3月23日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	岩木山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2016年7月26日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	八甲田山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2019年7月30日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	十和田	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2022年3月24日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	秋田焼山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2013年7月25日噴火予報（レベル1、平常）
	岩手山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常）
	秋田駒ヶ岳	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2009年10月27日噴火予報（レベル1、平常）
	鳥海山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2018年3月27日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	栗駒山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2019年5月30日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	蔵王山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2015年4月13日火口周辺警報（火口周辺危険） 2015年6月16日噴火予報（活火山であることに留意） 2016年7月26日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2018年1月30日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2018年3月6日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	吾妻山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常） 2014年12月12日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2016年10月18日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2018年9月15日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2019年4月22日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2019年5月9日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2019年6月17日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	安達太良山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2009年3月31日噴火予報（レベル1、平常）
	磐梯山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2009年3月31日噴火予報（レベル1、平常）

令和5年8月 地震・火山月報（防災編）

	火山名	特別警報、警報及び予報の発表状況	特別警報、警報及び予報の発表履歴
関東・中部地方	那須岳	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2009年3月31日噴火予報（レベル1、平常）
	日光白根山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2016年12月6日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	草津白根山	噴火予報（活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2018年11月27日噴火予報（活火山であることに留意）
	草津白根山（白根山（湯釜付近））	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常） 2009年4月10日噴火予報（レベル1、平常）切替 2014年6月3日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2017年6月7日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2018年4月22日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2018年9月21日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2018年9月28日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2018年11月27日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2021年3月23日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	草津白根山（本白根山）	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2018年1月23日火口周辺警報（火口周辺危険） 2018年1月23日火口周辺警報（入山危険） 2018年3月16日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2018年11月27日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2019年4月5日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	浅間山	火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常） 2008年8月8日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2009年2月1日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2009年2月3日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2009年4月7日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2010年4月15日噴火予報（レベル1、平常） 2015年6月11日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2018年8月30日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2019年8月7日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2019年8月19日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2019年11月6日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2020年6月25日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2021年2月5日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2021年3月23日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2021年8月6日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2023年3月23日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制）
	新潟焼山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2011年3月31日噴火予報（レベル1、平常）
	弥陀ヶ原	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2019年5月30日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	焼岳	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2011年3月31日噴火予報（レベル1、平常） 2022年5月24日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2022年7月12日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	乗鞍岳	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2019年3月18日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	御嶽山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2008年3月31日噴火予報（レベル1、平常） 2014年9月27日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2014年9月28日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2015年1月19日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2015年3月31日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2015年6月26日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2017年8月21日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2022年2月23日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2022年4月18日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制）切替 2022年6月23日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	白山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2015年9月2日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	富士山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常）

令和5年8月 地震・火山月報（防災編）

	火山名	特別警報、警報及び予報の発表状況	特別警報、警報及び予報の発表履歴
関東・中部地方	箱根山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2009年3月31日噴火予報（レベル1、平常） 2015年5月6日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2015年6月30日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2015年9月11日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2015年11月20日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2019年5月19日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2019年10月7日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	伊豆東部火山群	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2011年3月31日噴火予報（レベル1、平常）
伊豆・小笠原諸島	伊豆大島	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常）
	新島	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2019年7月30日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	神津島	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2019年7月30日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	三宅島	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日火口周辺警報（火口周辺危険） 2008年3月31日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2015年6月5日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	八丈島	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2018年5月30日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	青ヶ島	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2018年5月30日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	ベヨネース列岩	噴火警報（周辺海域警戒）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2017年3月24日噴火警報（周辺海域警戒） 2018年10月31日噴火予報（活火山であることに留意） 2023年1月26日噴火警報（周辺海域警戒）
	西之島	火口周辺警報（入山危険）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2013年11月20日火口周辺警報（火口周辺危険） 2014年6月3日火口周辺警報（入山危険） 2014年6月11日火口周辺警報（入山危険）切替 2015年2月24日火口周辺警報（入山危険）切替 2016年2月17日火口周辺警報（入山危険）切替 2016年8月17日火口周辺警報（火口周辺危険） 2017年2月14日噴火予報（活火山であることに留意） 2017年4月20日火口周辺警報（入山危険） 2018年6月20日火口周辺警報（火口周辺危険） 2018年7月13日火口周辺警報（入山危険） 2018年10月31日火口周辺警報（火口周辺危険） 2019年12月5日火口周辺警報（入山危険） 2019年12月16日火口周辺警報（入山危険）切替 2020年12月18日火口周辺警報（入山危険）切替
	海德海山	噴火警報（周辺海域警戒）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2022年8月23日噴火警報（周辺海域警戒）
	噴火浅根	噴火警報（周辺海域警戒）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2022年3月27日噴火警報（周辺海域警戒）
	硫黄島	火口周辺警報（火口周辺危険）	2007年12月1日火口周辺警報（火口周辺危険）
	福德岡ノ場	噴火警報（周辺海域警戒）	2007年12月1日噴火警報（周辺海域警戒） 2021年8月16日噴火警報（周辺海域警戒）切替

令和5年8月 地震・火山月報（防災編）

	火山名	特別警報、警報及び予報の発表状況	特別警報、警報及び予報の発表履歴
九州地方・ 南西諸島	鶴見岳・伽藍岳	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2016年7月26日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2022年7月8日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2022年7月27日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	九重山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常）
	阿蘇山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常） 2011年5月16日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2011年6月20日噴火予報（レベル1、平常） 2013年9月25日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2013年10月11日噴火予報（レベル1、平常） 2013年12月27日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2014年3月12日噴火予報（レベル1、平常） 2014年8月30日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2015年9月14日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2015年11月24日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2016年10月8日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2016年12月20日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2017年2月7日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2019年3月12日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2019年3月29日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2019年4月14日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2020年8月18日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2021年5月2日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2021年6月9日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2021年10月13日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2021年10月20日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2021年11月18日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2022年2月24日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2022年3月14日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2022年4月15日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2023年1月30日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2023年3月23日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	雲仙岳	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常）
	霧島山	噴火予報（活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2016年12月6日噴火予報（活火山であることに留意）
	霧島山（えびの高原（硫黄山）周辺）	火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2014年10月24日火口周辺警報（火口周辺危険） 2015年5月1日噴火予報（平常） 2016年2月28日火口周辺警報（火口周辺危険） 2016年3月29日噴火予報（活火山であることに留意） 2016年12月6日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2016年12月12日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2017年1月13日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2017年5月9日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2017年10月31日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2018年2月20日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2018年4月19日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2018年5月1日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2019年4月18日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2023年7月7日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制）
	霧島山（大幡池）	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2021年3月30日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	霧島山（新燃岳）	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常） 2008年8月22日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2008年10月29日噴火予報（レベル1、平常） 2010年3月30日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2010年4月16日噴火予報（レベル1、平常） 2010年5月6日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2011年1月26日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2011年1月31日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2011年2月1日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2011年3月22日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2012年6月26日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2013年10月22日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制）

令和5年8月 地震・火山月報（防災編）

	火山名	特別警報、警報及び予報の発表状況	特別警報、警報及び予報の発表履歴
九州地方・南西諸島	霧島山(新燃岳) (つづき)		2017年5月26日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2017年10月5日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2017年10月11日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2017年10月15日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2017年10月31日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2018年3月1日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2018年3月10日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2018年3月15日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2018年6月28日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2019年1月18日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2019年2月25日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2019年4月5日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2019年11月18日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2019年12月20日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2020年1月2日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2020年12月11日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2020年12月25日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2021年3月1日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2022年3月27日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2022年8月19日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	霧島山（御鉢）	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常） 2018年2月9日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2018年3月15日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	桜島	火口周辺警報 （レベル3、入山規制）	2007年12月1日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2008年2月3日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2008年2月30日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2008年4月8日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2008年7月14日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2008年7月28日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2008年8月28日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2009年2月2日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2009年2月19日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2009年3月2日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2009年3月10日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2009年4月24日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2009年7月19日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2010年9月30日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2010年10月13日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2012年3月12日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2012年3月21日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2015年8月15日噴火警報（レベル4、避難準備） 2015年9月1日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2015年11月25日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2016年2月5日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2021年4月25日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2021年4月25日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2022年7月24日噴火警報（レベル5、避難） 2022年7月27日火口周辺警報（レベル3、入山規制）
	薩摩硫黄島	火口周辺警報 （レベル2、火口周辺規制）	2007年12月1日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2012年11月29日噴火予報（レベル1、平常） 2013年6月4日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2013年7月10日噴火予報（レベル1、平常） 2017年1月5日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2017年2月24日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2018年3月19日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2018年4月27日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2019年11月2日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2021年3月8日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制）切替

令和5年8月 地震・火山月報（防災編）

	火山名	特別警報、警報及び予報の発表状況	特別警報、警報及び予報の発表履歴
九州地方・南西諸島	口永良部島	火口周辺警報 (レベル3、入山規制)	2007年12月1日火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制) 2008年1月25日噴火予報(レベル1、平常) 2008年9月4日火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制) 2008年10月27日火口周辺警報(レベル3、入山規制) 2009年3月18日火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制) 2009年8月4日噴火予報(レベル1、平常) 2009年9月27日火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制) 2009年10月30日噴火予報(レベル1、平常) 2011年12月15日火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制) 2012年1月20日噴火予報(レベル1、平常) 2014年8月3日火口周辺警報(レベル3、入山規制) 2014年8月7日火口周辺警報(レベル3、入山規制)切替 2015年5月29日噴火警報(レベル5、避難) 2015年10月21日噴火警報(レベル5、避難)切替 2016年6月14日火口周辺警報(レベル3、入山規制) 2018年4月18日火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制) 2018年8月15日噴火警報(レベル4、避難準備) 2018年8月29日火口周辺警報(レベル3、入山規制) 2019年6月12日火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制) 2019年10月28日火口周辺警報(レベル3、入山規制) 2021年1月19日火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制) 2021年2月28日火口周辺警報(レベル3、入山規制) 2021年7月5日火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制) 2022年5月25日噴火予報(レベル1、活火山であることに留意) 2022年7月31日火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制) 2022年9月1日噴火予報(レベル1、活火山であることに留意) 2023年6月26日火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制) 2023年6月27日火口周辺警報(レベル3、入山規制) 2023年7月10日火口周辺警報(レベル3、入山規制)切替
	諏訪之瀬島	火口周辺警報 (レベル2、火口周辺規制)	2007年12月1日火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制) 2020年12月28日火口周辺警報(レベル3、入山規制) 2021年1月14日火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制) 2021年3月31日火口周辺警報(レベル3、入山規制) 2021年4月5日火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制) 2021年6月23日火口周辺警報(レベル3、入山規制) 2021年7月29日火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制) 2021年9月17日火口周辺警報(レベル3、入山規制) 2022年7月11日火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制) 2022年9月28日火口周辺警報(レベル3、入山規制) 2023年1月24日火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制) 2023年3月5日火口周辺警報(レベル3、入山規制) 2023年6月9日火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制)

注) 特別警報、警報及び予報の発表履歴欄には、2007年12月1日の火山現象に関する警報・予報及び噴火警戒レベルの運用開始からの経過を示しています。この表では、主な活火山として、警報を発表している、または常時観測を行っている火山を示しています。また、ここで示すレベルは噴火警戒レベルを示しています。

（2）その他の活火山

以下の活火山（*印及び**印を除く）では2007年12月1日に噴火予報（平常）を発表しました。また、*印の活火山では、活火山として選定された2011年6月7日に噴火予報（平常）を発表し、**印の活火山では、活火山として選定された後の2017年12月5日に噴火予報（活火山であることに留意）を発表しました。その後、いずれも火山活動に特段の変化はなく、予報事項に変更はありません。

	火山名
北海道地方	知床硫黄山、羅臼岳、天頂山*、摩周、雄阿寒岳*、丸山、利尻山、恵庭岳、羊蹄山、ニセコ、渡島大島、茂世路岳、散布山、指臼岳、小田萌山、択捉焼山、択捉阿登佐岳、ベルタルベ山、ルルイ岳、爺爺岳、羅臼山、泊山
東北地方	恐山、八幡平、鳴子、肘折、沼沢、燧ヶ岳
関東・中部地方	高原山、男体山**、赤城山、榛名山、横岳、妙高山、アカランダナ山
伊豆・小笠原諸島	利島、御蔵島、須美寿島、伊豆鳥島、孀婦岩、海形海山、北福德堆、南日吉海山、日光海山
中国・九州地方 及び南西諸島	三瓶山、阿武火山群、由布岳、福江火山群、米丸・住吉池、若尊、池田・山川、開聞岳、口之島、中之島、硫黄鳥島、西表島北北東海底火山

注）2015年5月18日から（平常）は（活火山であることに留意）に変更しました。

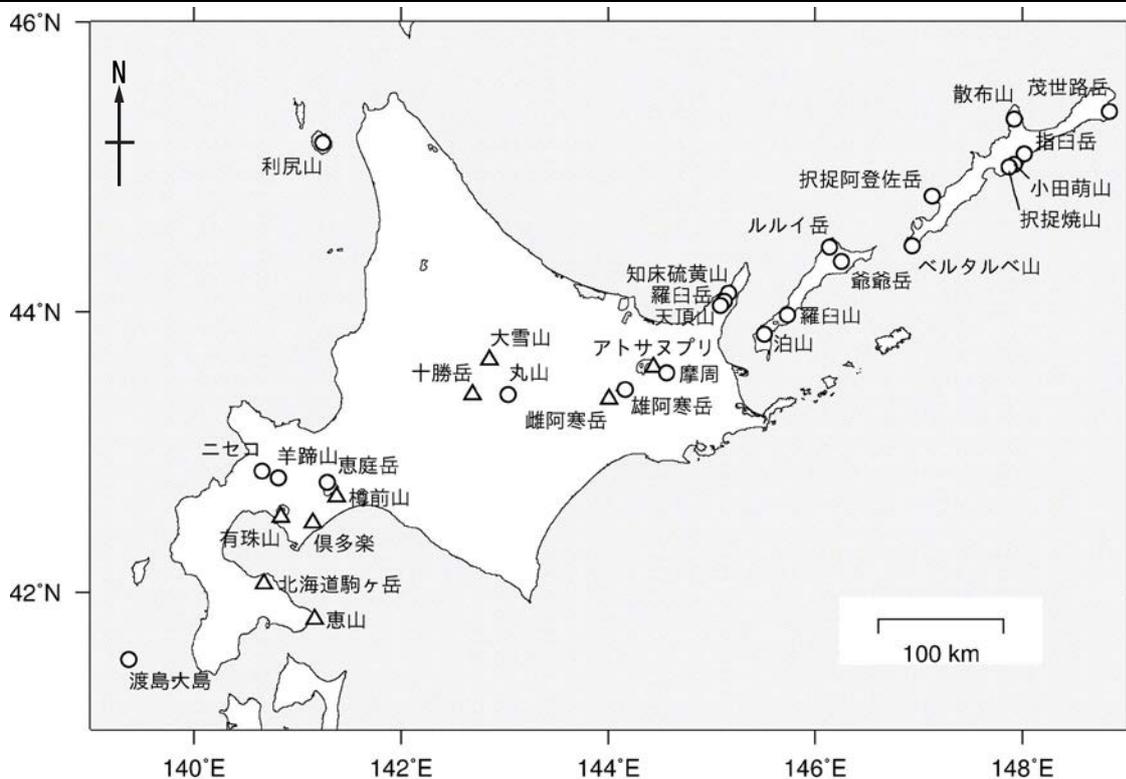
○ 北海道地方の火山活動

管内月間火山概況（令和5年8月）

札幌管区気象台
地域火山監視・警報センター

噴火警報及び噴火予報の発表状況（8月31日現在）

警報・予報	噴火警戒レベル及びキーワード	該当火山
噴火予報	レベル1（活火山であることに留意）	アトサヌプリ、雌阿寒岳、大雪山、十勝岳、樽前山、倶多楽、有珠山、北海道駒ヶ岳、恵山
	活火山であることに留意	知床硫黄山、羅臼岳、天頂山、摩周、雄阿寒岳、丸山、利尻山、恵庭岳、羊蹄山、ニセコ、渡島大島、茂世路岳、散布山、指臼岳、小田萌山、択捉焼山、択捉阿登佐岳、ベルタルベ山、ルルイ岳、爺爺岳、羅臼山、泊山



凡例				
噴火警戒レベル対象火山	▲	噴火警報発表中	△	噴火予報発表中
噴火警戒レベル対象外の火山	●	噴火警報発表中	○	噴火予報発表中

※噴火警戒レベルは、地域防災計画等でその活用が定められている火山で運用しています。

この管内月間火山概況は気象庁のホームページでも閲覧することができます。

https://www.data.jma.go.jp/vois/data/tokyo/STOCK/monthly_v-act_doc/monthly_vact.php

本資料で用いる用語の解説については、「気象庁が噴火警報等で用いる用語集」を御覧ください。

<https://www.data.jma.go.jp/vois/data/tokyo/STOCK/kaisetsu/kazanyougo/mokuji.html>

この資料は気象庁のほか、国土交通省北海道開発局、国土地理院、北海道大学、国立研究開発法人防災科学技術研究所、国立研究開発法人産業技術総合研究所、北海道及び地方独立行政法人北海道立総合研究機構エネルギー・環境・地質研究所のデータも利用して作成しています。

各火山の活動状況及び予報警報事項（8月1日～31日）

主な火山の活動及び予報警報事項の状況は以下のとおりで、予報警報事項に変更はありません。

アトサヌプリ〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動は概ね静穏に経過しており、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められません。

雌阿寒岳〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動は概ね静穏に経過しており、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められません。

大雪山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動は静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

十勝岳〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

GNSS 連続観測では、2021 年頃から山体浅部の収縮を示すと考えられる地殻変動が続いており、62-2 火口、振子沢噴気孔群及びその周辺では引き続き噴煙・噴気が多い状態です。また、2023 年2月以降、火口浅部の地震の一時増加や火山性微動、これらと同期した傾斜変動が時々観測されています。これらのことから、今後の火山活動の推移には注意が必要です。

利尻山〔噴火予報（活火山であることに留意）〕

火山活動は静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

樽前山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動は概ね静穏に経過しており、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められません。

なお、山頂溶岩ドーム周辺では高温の状態が続いていますので、突発的な火山ガス等の噴出に注意してください。

倶多楽〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動は静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

有珠山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動は静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

北海道駒ヶ岳〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動は静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

恵山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動は静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

上記以外の火山の活動状況に特段の変化はなく、予報事項に変更はありません。

○ 東北地方の火山活動

管内月間火山概況（令和5年8月）

仙台管区気象台
地域火山監視・警報センター

噴火警報及び噴火予報の発表状況（8月31日現在）

警報・予報	噴火警戒レベル 及びキーワード	該当火山
噴火予報	レベル1（活火山であることに留意）	岩木山、八甲田山、十和田、秋田焼山、岩手山、秋田駒ヶ岳、鳥海山、栗駒山、蔵王山、吾妻山、安達太良山、磐梯山
	活火山であることに留意	恐山、八幡平、鳴子、肘折、沼沢、燧ヶ岳

各火山の活動状況及び予報警報事項（8月1日～31日）

主な火山の活動及び予報警報事項の状況は以下のとおりで、予報警報事項に変更はありません。

岩木山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

八甲田山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

十和田〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

秋田焼山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

GNSS 連続観測で認められていた 2020 年中頃からの秋田焼山を挟む基線の伸びの変化は、2022 年終わり頃から鈍化しています。地震活動や噴気、地熱域等には特段の変化はみられませんが、今後の火山活動の推移に留意してください。

岩手山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

秋田駒ヶ岳〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

今期間、火山活動に特段の変化はありませんでした。

山頂付近では、火山性地震の発生頻度がやや高い状態で推移しています。そのうち ^{めだけ}女岳 付近では 2015 年頃にかけて地熱域の拡大がみられ、その後大きな変化は認められていませんが、地震活動や熱活



動がやや高まった状態で経過していることから、今後の火山活動の推移に留意が必要です。

鳥海山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

栗駒山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

蔵王山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

吾妻山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

大穴火口付近での低周波地震の発生頻度は低下傾向になっています。また、大穴火口浅部の緩やかな膨張を示唆する変化は鈍化傾向となっていますが、大穴火口周辺浅部の温度上昇を示唆する変化等は引き続きみられており、浅部の熱水活動がやや活発な状態が続いていますので、今後の火山活動の推移に留意してください。

大穴火口周辺では熱活動が継続しており、噴出現象が突発的に発生する可能性があることに留意が必要です。また、入山する際には火山ガスに注意してください。

安達太良山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

磐梯山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

地震回数はやや多い状態で経過しています。GNSS連続観測で認められていた2022年後半からの山体膨張を示すわずかな変化は2023年6月頃からやや鈍化していますが、今後の火山活動の推移に留意してください。

上記以外の火山の活動状況に特段の変化はなく、予報警報事項に変更はありません。

※噴火警戒レベルは、地域防災計画等でその活用が定められている火山で運用しています。

この管内月間火山概況は気象庁ホームページで閲覧することができます。

https://www.data.jma.go.jp/vois/data/tokyo/STOCK/monthly_v-act_doc/monthly_vact.php

資料で用いる用語の解説については、「気象庁が噴火警報等で用いる用語集」を御覧ください。

<https://www.data.jma.go.jp/vois/data/tokyo/STOCK/kaisetsu/kazanyougo/mokuji.html>

この資料は気象庁のほか、国土交通省東北地方整備局、国土地理院、北海道大学、弘前大学、東北大学、国立研究開発法人防災科学技術研究所、青森県及び公益財団法人地震予知総合研究振興会のデータも利用して作成しています。

資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院発行の『数値地図25000（行政界・海岸線）』を使用しています。

○ 関東・中部地方及び伊豆・小笠原諸島の火山活動

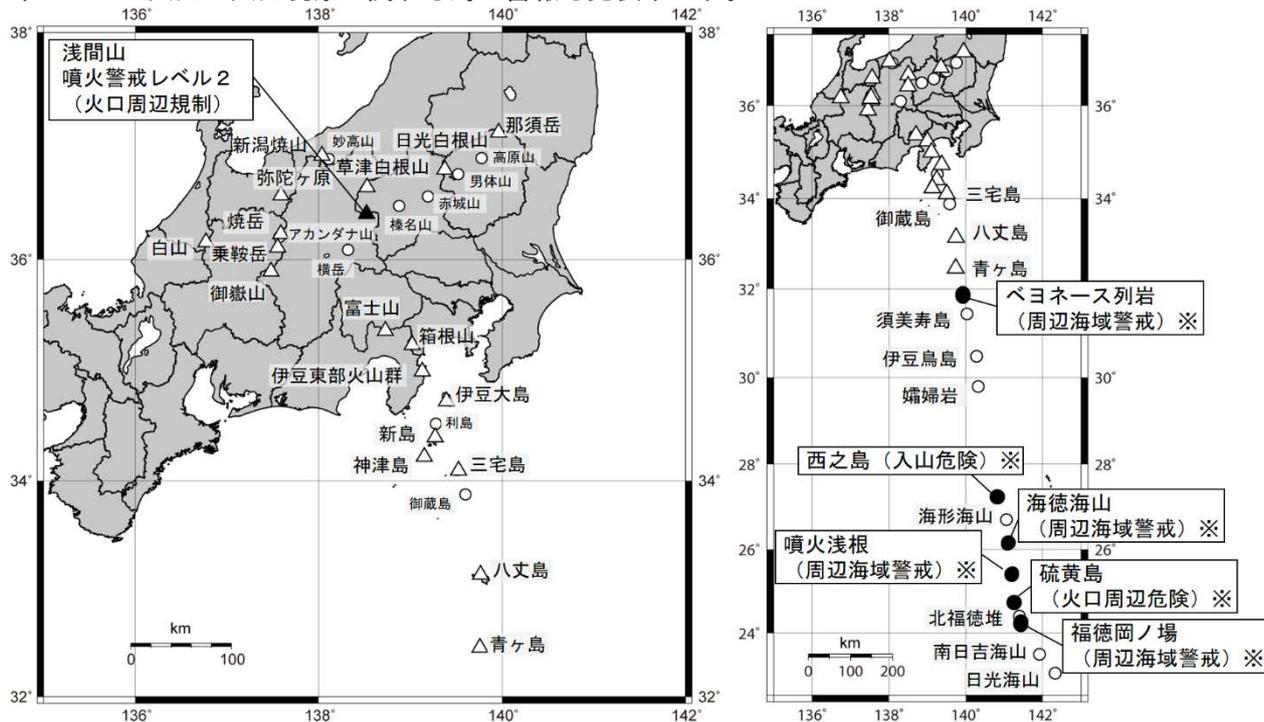
管内月間火山概況（令和5年8月）

気象庁地震火山部
火山監視・警報センター

噴火警報及び噴火予報の発表状況（8月31日現在）

警報・予報	噴火警戒レベル及びキーワード	該当火山
火口周辺警報	入山危険	西之島※
	レベル2（火口周辺規制）	浅間山
	火口周辺危険	硫黄島※
噴火警報（周辺海域）	周辺海域警戒	ベヨネース列岩※、海德海山※、噴火浅根※、福德岡ノ場※
噴火予報	レベル1（活火山であることに留意）	那須岳、日光白根山、草津白根山（白根山（湯釜付近）、草津白根山（本白根山）、新潟焼山、弥陀ヶ原、焼岳、乗鞍岳、御嶽山、白山、富士山、箱根山、伊豆東部火山群、伊豆大島、新島、神津島、三宅島、八丈島、青ヶ島
	活火山であることに留意	高原山、男体山、赤城山、榛名山、草津白根山、横岳、妙高山、アカンダナ山、利島、御蔵島、須美寿島、伊豆鳥島、孀婦岩、海形海山、北福德堆、南日吉海山、日光海山

※印のついた火山は火山現象に関する海上警報も発表中です。



凡例
 噴火警戒レベル対象火山 ▲：噴火警報発表中 △：噴火予報発表中
 噴火警戒レベル対象外の火山 ●：噴火警報発表中 ○：噴火予報発表中

* 噴火警戒レベルは、地域防災計画等でその活用が定められている火山で運用されています。

この管内月間火山概況は気象庁ホームページでも閲覧することができます。

https://www.data.jma.go.jp/vois/data/tokyo/STOCK/monthly_v-act_doc/monthly_vact.php

本資料で用いる用語の解説については、「気象庁が噴火警報等で用いる用語集」を御覧ください。

<https://www.data.jma.go.jp/vois/data/tokyo/STOCK/kaisetsu/kazanyougo/mokuji.html>

この資料は気象庁のほか、北陸地方整備局、関東地方整備局、中部地方整備局、国土地理院、海上保安庁、海上自衛隊、東北大学、東京大学、東京工業大学、名古屋大学、京都大学、国立研究開発法人防災科学技術研究所、国立研究開発法人産業技術総合研究所、東京都、新潟県、長野県、岐阜県、神奈川県温泉地学研究所及び公益財団法人地震予知総合研究振興会のデータも利用して作成しています。資料の地図の作成に当たっては、国土地理院発行の『数値地図 25000（行政界・海岸線）』を使用しています。

各火山の活動状況及び予報警報事項（8月1日～31日）

主な火山の活動及び予報警報事項の状況は以下のとおりです。

那須岳〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

日光白根山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

草津白根山（白根山（湯釜付近））〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

湯釜周辺の地震活動は低調で浅部の膨張を示す明瞭な地殻変動もみられず、火山活動は静穏に経過しました。しかし、湯釜付近の浅部の熱水活動は継続しており、中長期的には再活発化も考えられるため、今後も火山活動の推移に十分注意が必要です。

湯釜火口から概ね500mの範囲では、ごく小規模な火山灰等の噴出の可能性があります。地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。また、湯釜火口周辺では火山ガスの噴出がみられ、その周辺のくぼ地や谷地形などでは高濃度の火山ガスが滞留することがありますので注意してください。

草津白根山（本白根山）〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

ただし、2018年1月のように突発的に噴火が発生したことを踏まえ、今後も火口付近では、突発的な噴出に注意する必要があります。地元自治体の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

浅間山〔火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）〕

火山性地震は、7月下旬以降、概ね少ない状態で経過していますが、山体の西側での膨張を示すと考えられるわずかな地殻変動が継続しています。また、火山ガス（二酸化硫黄）放出量は3月下旬以降、それ以前に比べて多い状態が続いています。引き続き、山頂火口から概ね2kmの範囲に影響を及ぼす噴火が発生する可能性があります。

山頂火口から概ね2kmの範囲では、弾道を描いて飛散する大きな噴石や火砕流に警戒してください。地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

噴火時には、風下側では火山灰だけでなく小さな噴石が風に流されて降るおそれがあるため注意してください。

新潟焼山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

弥陀ヶ原〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

地獄谷周辺の地震活動は低調で、火山活動によるとみられる地殻変動もみられませんが、地獄谷では活発な熱活動が続いていますので、今後の火山活動の推移に注意してください。また、地獄谷付近では火山ガスに注意が必要です。

焼岳〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

山頂付近の微小な地震は、16日から19日にやや増加しましたが、概ね少ない状態で推移しています。山頂付近の噴気の状態に変化は認められません。

ただし、GNSS連続観測では、山頂付近での緩やかな膨張を示すと考えられる変化は継続しており、焼岳周辺では数年おきに震度1以上を観測する地震を含む活発な地震活動がみられることから、中長期的に焼岳の火山活動は高まってきている可能性がありますので、今後の火山活動の推移に注意が必要です。

山頂付近を含む想定火口域内では、突発的に火山ガス等が噴出する可能性があります。登山する際は、火山活動の異変に注意するとともに、ヘルメットを着用するなどの安全対策をしてください。また、噴気地帯にはとどまらないでください。

乗鞍岳〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

御嶽山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

今期間、地震活動は低調に経過しました。地殻変動も停滞しており、火山活動は静穏な状態に戻る傾向が続いています。

ただし、地獄谷火口内では、突発的な火山灰等の噴出に引き続き注意が必要です。

地元自治体等が行う立入規制等に従い、登山する際はヘルメットを持参するなどの安全対策をしてください。

白山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

富士山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

箱根山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

地震活動は概ね低調に経過していますが、GNSS の一部の基線では伸びの変化がみられていますので、今後の火山活動の推移に注意してください。

また、大涌谷周辺の想定火口域では、活発な噴気活動が続いていますので、火山灰等の突発的な噴出現象に注意が必要です。

伊豆東部火山群〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

伊豆大島〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

熱活動、地震活動は低調に経過し、火山性微動も発生しておらず、ただちに噴火が発生する兆候は認められません。地下深部へのマグマ供給によると考えられる長期的な島全体の膨張は、2018年頃からはほぼ停滞しています。これまでに供給されたマグマは地下深部に蓄積されていると考えられることから、今後火山活動が活発化する可能性がありますので、火山活動の推移に注意してください。

新島〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

神津島〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

三宅島〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

GNSS 連続観測で山体深部の膨張を示す伸びが続いています。2019年4月頃からみられた山体浅部の膨張を示すと考えられる伸びの傾向は2023年に入り停滞していますが、引き続き地下のマグマの蓄積は進んでいると考えられることから、今後火山活動が活発化する可能性があります。

現在も、主火孔の噴煙活動は弱いながらも続いており、火口内での噴出現象が突発的に発生する可能性があります。山頂火口内及び主火孔から500m以内では火山灰噴出に警戒してください。

八丈島〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

青ヶ島〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

ベヨネース列岩〔噴火警報（周辺海域警戒）及び火山現象に関する海上警報〕

今期間、噴火や変色水等の特異事象は認められなかったものの、明神礁付近では今年2月に変色水が認められていることから、引き続き、海底噴火が発生する可能性があります。

ベヨネース列岩（明神礁）の周辺海域では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石やベースサージ（横なぐりの噴煙）に警戒してください。また、噴火による浮遊物（軽石等）に注意してください。

西之島〔火口周辺警報（入山危険）及び火山現象に関する海上警報〕

令和5年8月 地震・火山月報（防災編）

今期間、海上保安庁が実施した上空からの観測では、火砕丘中央火口から火山灰混じりの噴煙が確認されました。

山頂火口から概ね1.5kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石や溶岩流に警戒してください。

海德海山〔噴火警報（周辺海域警戒）及び火山現象に関する海上警報〕

今期間、噴火は認められないものの、2023年1月に変色水が認められたことから、活発な火山活動は継続しており、海底噴火が発生する可能性があります。

海德海山の周辺海域では、海底噴火に警戒してください。また、海底噴火による浮遊物（軽石等）に注意してください。

噴火浅根〔噴火警報（周辺海域警戒）及び火山現象に関する海上警報〕

今期間、噴火は観測されていません。

引き続き、噴火浅根の周辺海域では噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石やベースサージ（横なぐりの噴煙）に警戒してください。また、噴火による浮遊物（軽石等）に注意が必要です。

硫黄島〔火口周辺警報（火口周辺危険）及び火山現象に関する海上警報〕

GNSS連続観測によると、長期的に島全体の隆起を示す地殻変動がみられています。また、硫黄島の島内は全体的に地温が高く、多くの噴気地帯や噴気孔があり、各所で小規模な噴火が時々発生しています。

今期間、噴火は観測されていませんが、火山活動はやや活発な状態で推移していますので、従来から小規模な噴火がみられていた領域では噴火に警戒してください。

福徳岡ノ場〔噴火警報（周辺海域警戒）及び火山現象に関する海上警報〕

2021年8月下旬以降、噴火は認められないものの、変色水域が確認されています。

福徳岡ノ場の過去の活動履歴を考慮すると、2021年8月に発生した陸地を形成するような規模の噴火が、再びすぐに発生する可能性は低いと考えられます。しかし、最近でも変色水域が確認されるなど、活発な火山活動が継続しており、今後も噴火の可能性があります。

福徳岡ノ場の周辺海域では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石やベースサージ（横なぐりの噴煙）に警戒してください。噴火による浮遊物（軽石）にも注意が必要です。

上記以外の火山の活動状況に特段の変化はなく、予報事項に変更はありません。

○ 近畿・中国・四国地方の火山活動

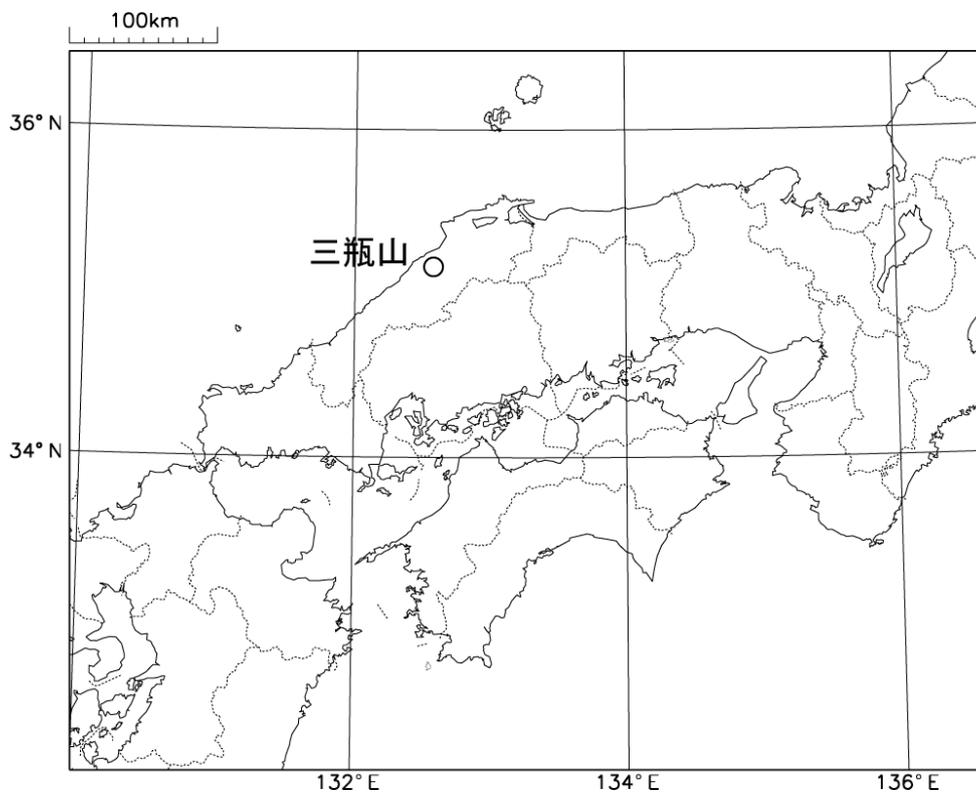
管内月間火山概況（令和5年8月）

気象庁地震火山部
火山監視・警報センター
大阪管区气象台地震火山課

噴火警報及び噴火予報の発表状況と活動状況

三瓶山〔噴火予報（活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。



この管内月間火山概況は気象庁ホームページでも閲覧することができます。

https://www.data.jma.go.jp/vois/data/tokyo/STOCK/monthly_v-act_doc/monthly_vact.php

本資料で用いる用語の解説については、「気象庁が噴火警報等で用いる用語集」を御覧ください。

<https://www.data.jma.go.jp/vois/data/tokyo/STOCK/kaisetsu/kazanyougo/mokuji.html>

この資料は気象庁のほか、国立研究開発法人防災科学技術研究所のデータも利用して作成しています。

資料の地図の作成に当たっては、国土地理院発行の『数値地図 25000（行政界・海岸線）』を使用しています。

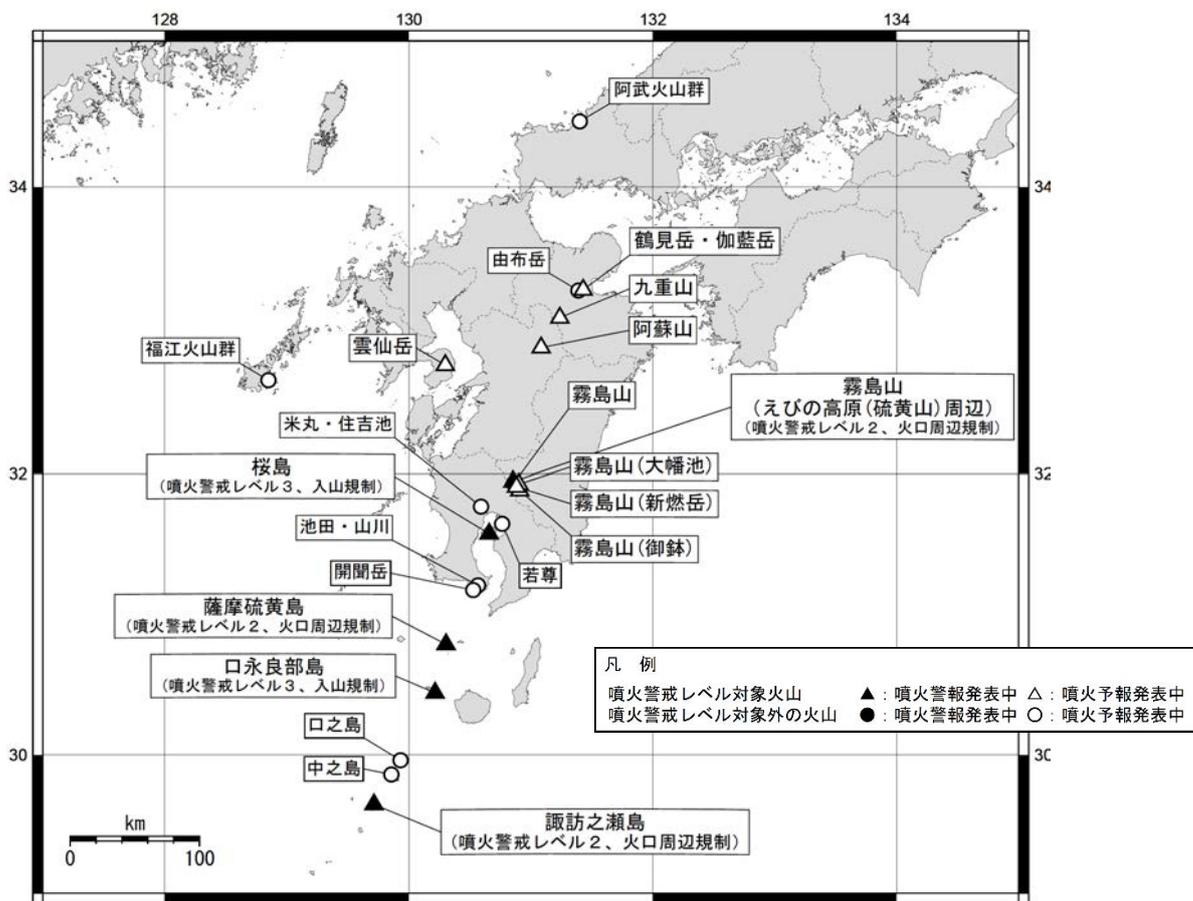
○ 九州地方の火山活動

管内月間火山概況（令和5年8月）

福岡管区气象台
地域火山監視・警報センター

噴火警報及び噴火予報の発表状況（令和5年8月31日現在）

警報・予報	噴火警戒レベル及びキーワード	該当火山
火口周辺警報	レベル3（入山規制）	桜島、口永良部島
	レベル2（火口周辺規制）	霧島山（えびの高原（硫黄山）周辺）、薩摩硫黄島、諏訪之瀬島
噴火予報	レベル1（活火山であることに留意）	鶴見岳・伽藍岳、九重山、阿蘇山、雲仙岳、霧島山（大幡池）、霧島山（新燃岳）、霧島山（御鉢）
	活火山であることに留意	阿武火山群、由布岳、福江火山群、霧島山、米丸・住吉池、若尊、池田・山川、開聞岳、口之島、中之島



噴火警戒レベルは、地域防災計画等でその活用が定められている火山で運用されています。

この管内月間火山概況は気象庁ホームページでも閲覧することができます。

https://www.data.jma.go.jp/vois/data/tokyo/STOCK/monthly_v-act_doc/monthly_vact.php

資料で用いる用語の解説については、「気象庁が噴火警報等で用いる用語集」を御覧ください。

<https://www.data.jma.go.jp/vois/data/tokyo/STOCK/kaisetsu/kazanyougo/mokuji.html>

この資料は気象庁のほか、九州地方整備局、国土地理院、東京大学、京都大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人防災科学技術研究所、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構、大分県、長崎県、宮崎県、鹿児島県、屋久島町、三島村、十島村及び阿蘇火山博物館のデータも利用して作成しています。

資料の地図の作成に当たって、国土地理院発行の『数値地図 25000（行政界・海岸線）』を使用しています。

各火山の活動状況及び予報警報事項（8月1日～31日）

主な火山の活動及び予報警報事項の状況は以下のとおりで、予報警報事項に変更はありません。

つるみだけ がらんだけ 鶴見岳・伽藍岳 [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

火山性地震は少ない状態で経過しました。B型地震¹⁾が時々発生しています。その他の火山活動に特段の変化はなく、噴火の兆候は認められません。

鶴見岳・伽藍岳の想定火口域内では、噴気、火山ガス等の噴出が見られますので、注意してください。

くじゅうざん 九重山 [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

火山性地震は少ない状態であり、噴気地帯の状況にも特段の変化はなく、噴火の兆候は認められません。長期的には、硫黄山付近の噴気地帯地下の温度上昇を示す全磁力の変化がみられています。今後の火山活動に留意してください。

地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

あそざん 阿蘇山 [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

阿蘇山では、火山活動は低下した状態で推移しています。

火山性微動の振幅は概ね小さい状態で経過し、火山ガス（二酸化硫黄）の放出量は4月以降少ない状態となっています。

GNSS 連続観測では、深部にマグマだまりがあると考えられている草千里を挟む基線において、2023年1月頃から縮みの傾向がみられています。

火口内では、土砂や火山灰が噴出する可能性があります。また、火口付近では火山ガスに注意してください。

地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

うんぜんだけ 雲仙岳 [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

火山活動に特段の変化はありませんが、2010年頃から普賢岳から平成新山直下の深さ1～2km付近を震源とする火山性地震が時々発生していますので、今後の火山活動に留意してください。

地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

きりしまやま こうげん いおうやま しゅうへん 霧島山（えびの高原（硫黄山）周辺） [火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）]

硫黄山では、活発な噴気活動が続いています。また、えびの高原（硫黄山）周辺では、GNSS 連続観測で硫黄山近傍の基線において、2023年5月頃から硫黄山の山体浅部における膨張を示すと考えられるわずかな伸びがみられています。

火山活動が高まっていると考えられることから、硫黄山火口から概ね1kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。

風下側では、火山灰だけでなく小さな噴石が遠方まで風に流されて降るおそれがあるため注意してください。

地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

きりしまやま おおほたいけ 霧島山（大幡池） [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

火山活動に特段の変化はなく、噴火の兆候は認められません。

活火山であることから、規模の小さな噴出現象が突発的に発生する可能性がありますので、留意してください。

霧島山（新燃岳）きりしまやま しんもえだけ [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

新燃岳では、火口直下を震源とする火山性地震は少ない状態で経過しています。

GNSS連続観測では、霧島山を挟む基線において、2022年11月頃から、霧島山の深い場所でのマグマの蓄積を示すと考えられる伸びがみられていましたが、2023年4月以降は停滞しています。

火山活動は低下した状態であり噴火の兆候は認められませんが、活火山であることから、新燃岳火口内、火口縁及び西側斜面の割れ目付近では、火山灰の噴出や火山ガス等に注意してください。

地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

霧島山（御鉢）きりしまやま おはち [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

火山活動に特段の変化はなく、噴火の兆候は認められません。

活火山であることから、火口内でごく少量の火山灰等を噴出する規模の小さな現象が突発的に発生する可能性がありますので注意してください。

地元自治体等が行う立入規制等に留意してください。

桜島さくらじま [火口周辺警報（噴火警戒レベル3、入山規制）]

南岳山頂火口では、噴火²⁾が3回発生し、爆発³⁾は3回でした。噴煙は最高で火口縁上2,000mまで上がり、弾道を描いて飛散する大きな噴石は最大で9合目（南岳山頂火口から約600m）まで達しました。

昭和火口では、噴火が2回発生しました。噴煙は最高で火口縁上2,300mまで上がり、弾道を描いて飛散する大きな噴石は最大で5合目（昭和火口から約800m）まで達しました。爆発は発生しませんでした。

広域のGNSS連続観測によると、始良カルデラ（鹿児島湾奥部）の地下深部にマグマが長期にわたり蓄積した状態と考えられます。また、火山ガス（二酸化硫黄）の放出量は概ね多い状態であることから、今後噴火活動が活発化する可能性があります。

南岳山頂火口及び昭和火口から概ね2kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石及び火砕流に警戒してください。

風下側では火山灰だけでなく小さな噴石が遠方まで風に流されて降るため注意してください。爆発に伴う大きな空振によって窓ガラスが割れるなどのおそれがあるため注意してください。なお、今後の降灰状況次第では、降雨時に土石流が発生する可能性がありますので留意してください。

薩摩硫黄島さつまいおうじま [火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）]

火山性地震や火山性微動の発生状況に特段の変化はありません。火山ガス（二酸化硫黄）放出量は1日あたり1,000トン前後の状態が長期的には継続しており、時折噴煙が高くなるほか、夜間に火映を観測しています。長期的には熱活動が高まった状態が続いていることから、硫黄岳火口周辺に影響を及ぼす程度の噴火が発生する可能性があります。

硫黄岳火口の中心から概ね0.5kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。

風下側では、火山灰だけでなく小さな噴石が遠方まで風に流されて降るおそれがあるため注意してください。また、火山ガスにも注意してください。

地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

くちのえらぶじま

口永良部島 [火口周辺警報（噴火警戒レベル3、入山規制）]

口永良部島では、古岳付近の浅いところを震源とする火山性地震は減少傾向ですが、引き続き多い状態が継続しています。新岳火口付近でも時折、火山性地震が発生しています。

古岳では噴煙活動が活発化しています。また、火山ガス（二酸化硫黄）の放出量もやや多い状態です。

火山活動は高まった状態で経過しており、新岳及び古岳の火口周辺において噴火が発生する可能性があります。

新岳火口及び古岳火口から概ね2kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石及び火砕流に警戒してください。また、向江浜地区から新岳の南西にかけての火口から海岸までの範囲では、火砕流に警戒してください。

風下側では、火山灰だけでなく小さな噴石が遠方まで風に流されて降るおそれがあるため注意してください。

地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

すわのせじま

諏訪之瀬島 [火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）]

御岳（おたけ）火口では、噴火活動が続いています。

噴火に伴う噴煙は最高で火口縁上1,400mまで上がりました。期間中、爆発は発生せず、弾道を描いて飛散する大きな噴石も観測されませんでした。

GNSS連続観測では、島の西側やや深部におけるマグマの蓄積量の更なる増加と推定される変動は認められません。また、島の西側で発生していると推定される火山性地震は少ない状態で経過しています。

御岳火口中心から概ね1kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。

風下側では、火山灰だけでなく小さな噴石が遠方まで風に流されて降るおそれがあるため注意してください。

地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

上記以外の火山の活動状況に変化はなく、予報事項に変更はありません。

- 1) 一般的に、火山性地震のうち、相が不明瞭で、比較的周期が長いものをB型地震と呼んでいます。火道内のガスの移動やマグマの発泡などにより発生すると考えられています。
- 2) 桜島では噴火活動が活発なため、噴火のうち、爆発もしくは噴煙量が中量以上（概ね噴煙の高さが火口縁上1,000m以上）の噴火の回数を計数しています。資料の噴火回数はこの回数を示します。また、基準に達しない噴火は、ごく小規模な噴火として噴火回数に含めていません。
- 3) 桜島では、火道内の爆発による地震を伴い、爆発音、体を感じる空気の振動、噴石の火口外への飛散、または、气象台や島内の観測点で一定基準以上の空気の振動のいずれかを観測した場合に爆発としています。

○ 沖縄地方の火山活動

管内月間火山概況（令和5年8月）

気象庁地震火山部
火山監視・警報センター
沖縄気象台地震火山課

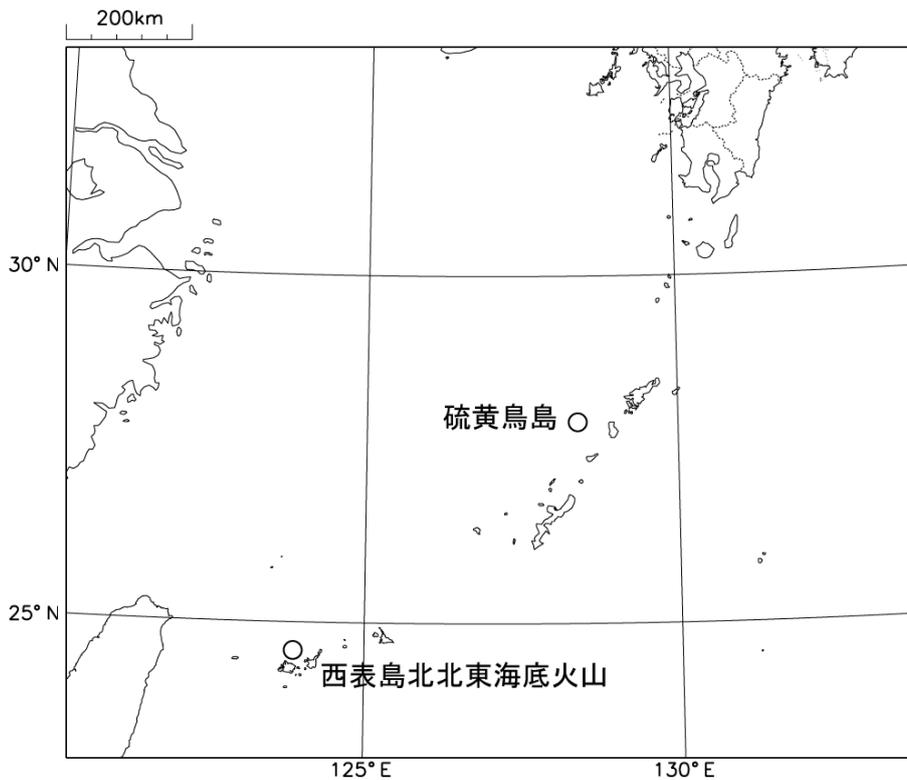
噴火警報及び噴火予報の発表状況と活動状況

硫黄鳥島〔噴火予報（活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

西表島北北東海底火山〔噴火予報（活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。



この管内月間火山概況は気象庁ホームページでも閲覧することができます。

https://www.data.jma.go.jp/vois/data/tokyo/STOCK/monthly_v-act_doc/monthly_vact.php

本資料で用いる用語の解説については、「気象庁が噴火警報等で用いる用語集」を御覧ください。

<https://www.data.jma.go.jp/vois/data/tokyo/STOCK/kaietsu/kazanyougo/mokuji.html>

資料の地図の作成に当たっては、国土地理院発行の『数値地図 25000（行政界・海岸線）』を使用しています。

表 令和5年8月の火山現象に関する特別警報、警報、予報及び情報の発表履歴

火山名	特別警報、警報及び予報の状況	発表した火山現象に関する特別警報・警報・予報・情報等		概要
桜島	火口周辺警報 (噴火警戒レベル3、 入山規制)	解説情報 第81～88号	4日、7日、11日、14日、 18日、21日、25日、 28日 16時00分	噴火活動が継続。昭和火口の噴火、噴煙、大きな噴石飛散の状況。南岳山頂火口の爆発、噴煙、大きな噴石飛散の状況、火映の状況。 現地調査による火山ガス(二酸化硫黄)放出量。24日に3300t/日を観測。 火山性地震、微動の発生状況。 GNSS連続観測では、長期にわたり始良カルデラの地下深部の膨張を示す緩やかな基線の伸びがみられる。始良カルデラ地下のマグマ蓄積の状況。
		降灰予報(速報)	(今期間発表なし)	噴火発生から1時間以内に予想される、降灰量分布や小さな噴石の落下範囲。
		降灰予報(詳細)	(今期間発表なし)	噴火発生から6時間先まで(1時間ごと)に予想される降灰量分布、降灰開始時刻。
口永良部島	火口周辺警報 (噴火警戒レベル3、 入山規制)	解説情報 第35～42号	4日、7日、11日、14日、 18日、21日、25日、 28日 16時00分	15日の無人航空機による観測では、6月7日との比較で、古岳火口内で地熱域が拡大し、噴火活動が活発化しているのを確認。火口底の南東側に新たな噴気地帯が形成され、土砂が噴出していた。火口内で土砂の噴出痕と推定される領域を確認。古岳付近の浅いところで火山性地震が多い状態。 火山ガス(二酸化硫黄)の放出量は、14日は400t/日を観測。以降やや多い。 監視カメラでは新岳で白色の噴煙を観測。また古岳火口から初めて噴煙を観測。
浅間山	火口周辺警報 (噴火警戒レベル2、 火口周辺規制)	解説情報 第53～60号	4日、7日、11日、14日、 18日、21日、25日、 28日 16時00分	火山性地震は、7月下旬以降、概ね少ない状態で経過。山体の西側での膨張を示すと考えられるわずかな地殻変動が継続。火山ガス(二酸化硫黄)放出量は3月下旬以降、以前より多い状態。
霧島山(えびの高原(硫黄山)周辺)	火口周辺警報 (噴火警戒レベル2、 火口周辺規制)	解説情報 第12～17号	4日、7日、11日、14日、 21日、28日 16時00分	GNSSの硫黄山近傍の基線で、5月頃から山体浅部の膨張を示すと考えられるわずかな伸びがみられる。 硫黄山の南側の噴気地帯では活発な噴気活動が継続。西側500m付近では、弱い噴気を観測。
薩摩硫黄島	火口周辺警報 (噴火警戒レベル2、 火口周辺規制)	解説情報 第32～35号	7日、14日、21日、28日 16時00分	噴煙、火映、火山性地震、地殻変動等の火山活動の状況。
諏訪之瀬島	火口周辺警報 (噴火警戒レベル2、 火口周辺規制)	解説情報 第62～65号	7日、14日、21日、28日 16時00分	噴火活動が継続。大きな噴石飛散はなし。集落での降灰の状況。爆発の発生はなし。火山性地震、微動の発生状況。GNSSでは、島の西側深部におけるマグマの蓄積量の増加を示す変動は認められない。
焼岳	噴火予報 (噴火警戒レベル1、 活火山であることに留意)	解説情報 第1～10号	19～28日 16時00分	16日から19日にかけて山頂付近を震源とする火山性地震が、日回数10回程度に増加。GNSS連続観測では山頂付近で緩やかな膨張を示すと考えられる変化が継続。中長期的に火山活動が高まってきている可能性がある。
霧島山(新燃岳)	噴火予報 (噴火警戒レベル1、 活火山であることに留意)	解説情報 第7～8号	29日 18時32分 30日 11時00分	29日17～19時頃、新燃岳の西側約2kmのやや深いところで地震が一時的に増加。霧島市横川町で最大震度1を観測。新燃岳火口直下の火山性地震は少ない状態で経過。地殻変動及び新燃岳西側斜面割れ目付近の噴気に特段の変化はない。

注1) 表中、解説情報とは「火山の状況に関する解説情報」のことである。

注2) 浅間山、霧島山(えびの高原(硫黄山)周辺)、桜島、薩摩硫黄島、口永良部島、諏訪之瀬島においては、噴火警報を発表している間、毎日02時から3時間毎に8回降灰予報(定時)を発表している。

● 世界の主な地震

令和5年（2023年）8月に世界で発生したマグニチュード（M）6.0以上または被害を伴った地震の震央分布を図1に示す。また、その震源要素等を表1に示す。

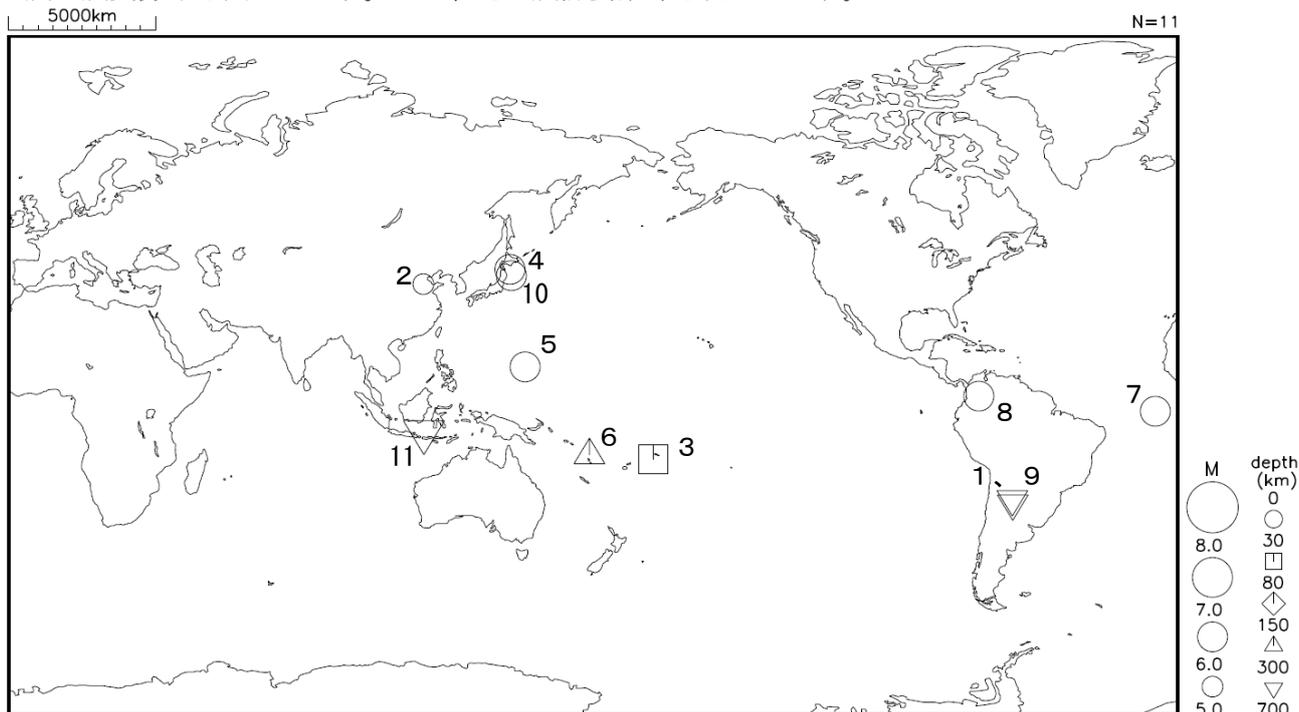


図1 令和5年（2023年）8月に世界で発生したM6.0以上または被害を伴った地震の震央分布

表1 令和5年（2023年）8月に世界で発生したM6.0以上または被害を伴った地震の震源要素等

番号	地震発生時刻	緯度	経度	深さ (km)	mb	Mj	Mw	震央地名	備考 (被害状況など)	北西	遠地
1	08月05日16時20分	S28° 10.9′	W 63° 12.2′	599			6.2	アルゼンチン、サンティアゴデルエステロ州			
2	08月06日03時33分	N37° 14.0′	E116° 23.1′	18			5.4	中国北東部	負傷者21人など		
3	08月09日03時38分	S15° 10.7′	W173° 11.2′	42			6.1	トンガ諸島			
4	08月11日09時14分	N41° 07.5′	E142° 54.7′	28		6.2	(6.1)	青森県東方沖			
5	08月14日22時51分	N13° 20.8′	E147° 31.7′	8			6.1	マリアナ諸島南方			
6	08月16日21時47分	S13° 53.2′	E167° 13.4′	188			6.5	バヌアツ諸島			
7	08月18日01時41分	N 0° 21.5′	W 19° 34.1′	10			6.0	大西洋中央海嶺中部			
8	08月18日02時04分	N 4° 20.7′	W 73° 34.4′	10			6.2	コロンビア	死者1人など		
9	08月23日23時22分	S26° 55.2′	W 63° 20.3′	569			6.2	アルゼンチン、サンティアゴデルエステロ州			
10	08月25日07時48分	N39° 29.2′	E143° 20.3′	15		6.0	(5.9)	三陸沖			
11	08月29日04時55分	S 6° 47.2′	E116° 32.8′	514			7.1	バリ海			○

- ・震源要素は米国地質調査所(USGS)ホームページの” Search Earthquake Catalog” (<https://earthquake.usgs.gov/earthquakes/search/>) による(2023年9月4日現在)。ただし、日本付近で発生した地震の震源要素、Mjの欄に記載したマグニチュード、Mwの欄に括弧を付して記載したモーメントマグニチュードは気象庁による。Mwの欄に下付きで「G」を付して記載したモーメントマグニチュードは、Global CMTによる。
- ・被害状況は、出典のないものはOCHA (UN Office for the Coordination of Humanitarian Affairs: 国連人道問題調整事務所、2023年9月5日現在)、国内は総務省消防庁による。
- ・地震発生時刻は日本時間 [日本時間=協定世界時+9時間] である。
- ・「北西」欄の○印は、気象庁が北西太平洋域に提供している北西太平洋津波情報 (NWPTA) (※) を発表したことを表す。
※気象庁ホームページの「国際的な津波監視体制」(<https://www.data.jma.go.jp/eqev/data/joho/nwpta.html>) 参照。
- ・「遠地」欄の○印は、気象庁が「遠地地震に関する情報」を発表したことを表す。

● 世界の主な火山活動

令和5年（2023年）8月に顕著な被害を伴った噴火が報告された主な火山（日本を除く）*は以下のとおり。



図 令和5年（2023年）8月に顕著な被害を伴った噴火が発生した主な火山（日本を除く）*

* 米国スミソニアン自然史博物館のホームページ“Global Volcanism Program | Smithsonian / USGS Weekly Volcanic Activity Report” (https://volcano.si.edu/reports_weekly.cfm) による。日付は全て現地時間。

● 付録1. 震度1以上を観測した地震の表

令和5年8月中に震度1以上を観測した地震は122回であった。

※ 震度データは、震度データベース検索 [気象庁ホームページ: <https://www.data.jma.go.jp/eqdb/data/shindo/index.php>] で確認できる。震源要素及び震度は再調査後、修正することがある。確定した震源要素は地震月報（カタログ編）[気象庁ホームページ: <https://www.data.jma.go.jp/eqev/data/bulletin/index.html>] に掲載する。

※ 震度データは都道府県別に掲載し、各観測点の末尾に計測震度（平成25年12月地震・火山月報（防災編）の付録2参照）を記す。なお、*のついてる地点は、地方公共団体もしくは国立研究開発法人防災科学技術研究所の震度観測点、（注）を付した地震については、近接した地域でほぼ同時刻に発生した地震であるため震度の分離ができないことを示す。震源の深さの後に「D」を付した地震は、その深さに仮定して震源決定していることを示す。また、本文中で震源の深さに CMT 解による深さを採用している場合があり、本表の震源決定による深さと異なる場合がある。震度3以上を観測した地震については、震源要素を太字で表示する。

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
1	1 06 08	茨城県南部 茨城県 栃木県 群馬県 埼玉県 千葉県	36° 09.4' N	139° 49.9' E	52km	M: 3.3
		1 筑西市舟生=1.4 常陸大宮市北町*=1.2 笠間市笠間*=1.2 筑西市門井*=0.9 桜川市岩瀬*=0.9 土浦市常名=0.9 水戸市千波町*=0.9 桜川市真壁*=0.8 筑西市二本成*=0.8 水戸市内原町*=0.7 笠間市石井*=0.7 結城市中央町*=0.6 笠間市下郷*=0.6 水戸市金町=0.6 日立市助川小学校*=0.5 桜川市羽田*=0.5 常陸太田市町屋*=0.5 常陸大宮市山方*=0.5				
		1 宇都宮市明保野町=1.1 下野市田中*=1.1 下野市笹原*=0.9 佐野市高砂町*=0.8 壬生町壬生甲*=0.8 宇都宮市中里町*=0.7 小山市神鳥谷*=0.6 小山市中央町*=0.6 栃木市藤岡町藤岡*=0.5 佐野市中町*=0.5 益子町益子=0.5				
		1 板倉町板倉=0.5				
		1 久喜市下早見=0.7 加須市騎西*=0.6 加須市大利根*=0.6 宮代町笠原*=0.6				
		1 野田市鶴奉*=0.7				
2	1 06 12	三陸沖 岩手県	39° 33.5' N	143° 25.7' E	12km	M: 4.8
		1 盛岡市藪川*=0.9 宮古市田老*=0.5				
3	1 06 39	福島県会津 福島県	37° 04.4' N	139° 21.6' E	8km	M: 1.9
		1 檜枝岐村上河原*=0.5				
4	1 17 38	福島県沖 宮城県 福島県 山形県 茨城県	36° 58.4' N	141° 49.6' E	68km	M: 4.3
		2 岩沼市桜*=1.9 角田市角田*=1.8 山元町浅生原*=1.5				
		1 石巻市桃生町*=1.4 亙理町悠里*=1.3 仙台若林区遠見塚*=1.3 名取市増田*=1.1 白石市亙理町*=1.0 宮城川崎町前川*=0.9 蔵王町円田*=0.8 利府町利府*=0.7 登米市中田町=0.7 柴田町船岡=0.7 大崎市田尻*=0.7 仙台宮城野区五輪=0.6 大河原町新南*=0.6 塩竈市今宮町*=0.5 松島町高城=0.5				
		2 白河市新白河*=2.0 葛尾村落合落合*=1.8 玉川村小高*=1.7 福島伊達市霊山町*=1.6 田村市大越町*=1.6 いわき市三和町=1.5				
		1 白河市郭内=1.4 須賀川市八幡山*=1.4 須賀川市岩瀬支所*=1.4 田村市滝根町*=1.4 大熊町大川原*=1.4 双葉町長塚*=1.4 天栄村下松本*=1.3 泉崎村泉崎*=1.3 川内村上川内早渡*=1.3 須賀川市八幡町*=1.3 福島伊達市梁川町*=1.2 二本松市油井*=1.2 国見町藤田*=1.2 鏡石町不時沼*=1.2 新地町谷地小屋*=1.2 本宮市本宮*=1.1 相馬市中村*=1.1 檜葉町北田*=1.1 二本松市金色*=1.1 川俣町五百田*=1.1 小野町小野新町*=1.1 大玉村南小屋=1.1 郡山市朝日=1.0 郡山市開成*=1.0 田村市常葉町*=1.0 郡山市湖南町*=1.0 浪江町幾世橋=1.0 白河市大信*=1.0 飯館村伊丹沢*=1.0 石川町長久保*=0.9 田村市船引町=0.9 西郷村熊倉*=0.9 桑折町谷地*=0.9 二本松市針道*=0.8 福島伊達市月館町*=0.8 小野町中通*=0.8 南相馬市鹿島区柳窪=0.8 田村市都路町*=0.7 浅川町浅川*=0.7 南相馬市原町区三島町=0.7 棚倉町棚倉中居野=0.7 南相馬市原町区高見町*=0.7 川内村上川内小山平*=0.7 福島市花園町=0.6 大玉村玉井*=0.6 大熊町野上*=0.6 富岡町本岡*=0.6				
		1 米沢市アルカディア=0.5				
		1 笠間市石井*=0.8 水戸市内原町*=0.6				
5	1 21 05	福島県沖 福島県	37° 31.7' N	141° 17.4' E	22km	M: 3.9
		1 浪江町幾世橋=0.8 南相馬市原町区高見町*=0.7 南相馬市鹿島区西町*=0.7 檜葉町北田*=0.5				
6	1 22 07	秋田県内陸北部 青森県 岩手県 宮城県 秋田県	40° 12.7' N	140° 36.4' E	121km	M: 4.5
		1 階上町道仏*=1.4				
		1 普代村銅屋*=1.2 盛岡市藪川*=1.0 宮古市田老*=0.5				
		1 石巻市桃生町*=0.9 気仙沼市笹が陣*=0.6				
		1 由利本荘市岩城内道川*=0.9 大仙市高梨*=0.8 北秋田市新田目*=0.6 秋田美郷町六郷東根=0.6 にかほ市平沢*=0.5				
7	2 00 26	宮城県沖 岩手県 宮城県	38° 47.6' N	141° 37.7' E	70km	M: 3.7
		1 一関市藤沢町*=1.0 住田町世田米*=1.0 一関市室根町*=1.0 一関市千厩町*=0.8 釜石市中妻町*=0.6 大船渡市猪川町=0.6 一関市東山町*=0.5 北上市相去町*=0.5 陸前高田市高田町*=0.5				
		1 気仙沼市笹が陣*=1.4 気仙沼市唐桑町*=1.4 登米市中田町=0.9 気仙沼市赤岩=0.8 石巻市北上町*=0.7 石巻市泉町=0.6 石巻市雄勝町*=0.5				
8	2 00 36	新潟県上越地方 新潟県	37° 01.7' N	138° 23.3' E	14km	M: 2.7
		1 上越市清里区荒牧*=0.8 上越市安塚区安塚*=0.5				

令和5年8月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度（計測震度）	緯度	経度	深さ	規模
9	2 02 46	岩手県内陸南部 宮城県 1 栗原市栗駒=0.5	39° 02.9' N	140° 53.1' E	8km	M: 3.1
10	2 08 07	茨城県北部 茨城県 1 常陸太田市大中町*=1.1 日立市助川小学校*=0.8 高萩市安良川*=0.6 常陸大宮市北町*=0.6 常陸大宮市山方*=0.6	36° 45.9' N	140° 34.1' E	9km	M: 3.2
11	2 08 14	茨城県北部 福島県 茨城県 1 矢祭町戸塚*=0.7 1 常陸太田市大中町*=1.3 大子町池田*=1.2 日立市助川小学校*=1.0 高萩市安良川*=0.8 常陸大宮市山方*=0.8 笠間市石井*=0.6 常陸太田市町田町*=0.5 水戸市千波町*=0.5 常陸大宮市北町*=0.5 日立市十王町友部*=0.5 土浦市常名=0.5	36° 46.1' N	140° 33.8' E	9km	M: 3.4
12	2 11 11	広島県北部 広島県 1 庄原市西城町大佐*=1.1	35° 02.1' N	133° 05.5' E	11km	M: 2.6
13	2 19 28	宗谷地方南部 北海道 1 宗谷枝幸町本町=1.4 宗谷枝幸町栄町*=1.1	44° 57.8' N	142° 35.2' E	5km	M: 2.4
14	3 21 06	能登半島沖 石川県 1 珠洲市三崎町=0.9 珠洲市正院町*=0.8	37° 35.9' N	137° 20.5' E	10km	M: 3.4
15	4 00 55	島根県東部 鳥取県 1 鳥取南部町天萬*=0.6	35° 20.9' N	133° 17.9' E	9km	M: 2.5
16	4 03 23	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村中之島徳之尾=0.5	29° 56.8' N	130° 01.2' E	11km	M: 2.2
17	4 22 36	富山湾 石川県 1 珠洲市三崎町=0.7 珠洲市正院町*=0.6	37° 25.5' N	137° 19.2' E	4km	M: 1.8
18	5 04 21	紀伊水道 和歌山県 徳島県 1 湯浅町青木*=1.4 1 美馬市木屋平*=1.1 牟岐町中村*=1.1 那賀町和食*=1.0 那賀町延野*=1.0 美波町奥河内*=1.0 美波町西の地*=0.8 上勝町旭*=0.7 徳島市津田町*=0.6 那賀町上那賀*=0.6 神山町神領*=0.5	33° 58.8' N	134° 43.2' E	43km	M: 3.4
19	5 04 27	茨城県北部 福島県 2 浅川町浅川*=1.7 1 矢祭町戸塚*=1.3 棚倉町棚倉中居野=1.2 田村市都路町*=1.1 田村市大越町*=1.0 白河市東*=1.0 双葉町長塚*=0.9 小野町中通*=0.9 白河市新白河*=0.9 玉川村小高*=0.9 いわき市三和町=0.9 川内村下川内=0.8 小野町小野新町*=0.8 浪江町幾世橋=0.8 古殿町松川横川=0.7 田村市船引町=0.6 大熊町大川原*=0.6 檜葉町北田*=0.6 福島県 2 笠間市石井*=2.1 水戸市内原町*=1.8 水戸市千波町*=1.6 日立市助川小学校*=1.5 笠間市笠間*=1.5 1 常陸太田市町屋町=1.4 大子町池田*=1.4 東海村東海*=1.3 常陸大宮市山方*=1.3 常陸大宮市野口*=1.3 石岡市柿岡=1.3 高萩市安良川*=1.2 常陸大宮市北町*=1.2 土浦市常名=1.1 笠間市下郷*=1.0 水戸市栗崎町*=1.0 日立市役所*=1.0 日立市十王町友部*=1.0 北茨城市磯原町*=1.0 笠間市中央*=1.0 かすみがうら市大和田*=1.0 銚田市汲上*=1.0 城里町石塚*=0.9 城里町阿波山*=0.9 ひたちなか市東石川*=0.9 石岡市若宮*=0.9 桜川市岩瀬*=0.9 常陸太田市町田町*=0.9 ひたちなか市南神敷台*=0.8 高萩市本町*=0.8 茨城鹿嶋市鉢形=0.8 稲敷市江戸崎甲*=0.8 桜川市真壁*=0.8 筑西市門井*=0.7 小美玉市小川*=0.7 行方市麻生*=0.7 石岡市八郷*=0.7 水戸市金町=0.7 茨城鹿嶋市宮中*=0.7 つくば市小基*=0.6 常陸太田市高柿町*=0.5 美浦村受領*=0.5 桜川市羽田*=0.5 小美玉市堅倉*=0.5 銚田市造谷*=0.5 石岡市石岡*=0.5 大洗町磯浜町*=0.5 かすみがうら市上土田*=0.5 栃木県 1 宇都宮市明保野町=0.6 茂木町茂木*=0.6 栃木那珂川町馬頭*=0.6 栃木那珂川町小川*=0.5 千葉県 1 鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷*=0.5	36° 45.8' N	140° 43.7' E	92km	M: 3.8
20	5 12 50	福島県会津 福島県 1 檜枝岐村上河原*=0.7	37° 04.5' N	139° 21.3' E	8km	M: 1.9
21	5 20 26	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村中之島徳之尾=0.8	29° 56.2' N	130° 00.8' E	10km	M: 2.3
22	6 07 25	和歌山県北部 和歌山県 1 かつらぎ町丁ノ町*=0.5	34° 15.5' N	135° 25.8' E	6km	M: 2.2
23	6 12 04	奄美大島近海 鹿児島県 1 天城町当部=1.3 伊仙町伊仙*=1.3 天城町平土野*=1.0 徳之島町亀津*=0.8	27° 53.4' N	128° 54.9' E	10km	M: 3.6
24	7 03 12	大隅半島東方沖 宮崎県 3 串間市都井*=2.7 2 日南市吾田東*=2.2 宮崎市松橋*=2.1 都城市菖蒲原=2.0 都城市姫城町*=1.8 小林市野尻町東麓*=1.8 高原町西麓*=1.8 えびの市加久藤*=1.7 小林市真方=1.6	30° 46.0' N	131° 28.7' E	43km	M: 5.4

令和5年8月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度（計測震度）	緯度	経度	深さ	規模
		三股町五本松*=1.6 1 宮崎市霧島=1.4 日南市油津=1.4 串間市奈留=1.4 宮崎市田野町体育館*=1.3 宮崎市高岡町内山*=1.3 高鍋町上江*=1.2 日南市北郷町大藤=1.2 都城市高城町穂満坊*=1.2 宮崎市清武町船引*=1.2 西都市聖陵町*=1.1 国富町本庄*=1.1 綾町南俣健康センター*=1.0 宮崎市佐土原町下田島*=1.0 宮崎市田野支所*=0.9 宮崎美郷町田代*=0.9 綾町役場*=0.9 新富町上富田=0.9 西都市上の宮*=0.8 川南町川南*=0.7 高千穂町三田井=0.6 宮崎都農町役場*=0.5 3 鹿屋市札元*=2.8 鹿屋市新栄町=2.7 肝付町新富*=2.7 錦江町田代支所*=2.6 鹿屋市吾平町麓*=2.6 鹿屋市串良町岡崎*=2.5 西之表市西之表=2.5 中種子町野間*=2.5 2 鹿屋市輝北町上百引*=2.4 大崎町仮宿*=2.4 錦江町城元*=2.4 西之表市住吉=2.4 西之表市役所*=2.4 三島村竹島*=2.4 南種子町中之上*=2.4 東串良町川西*=2.3 南大隅町根占*=2.3 鹿児島市喜入町*=2.2 指宿市山川新生町=2.2 垂水市田神*=2.2 屋久島町口永良部島公民館*=2.2 曾於市末吉町二之方*=2.1 肝付町北方*=2.1 鹿児島市桜島赤水新島*=2.1 南大隅町佐多伊座敷*=2.0 志布志市志布志町志布志=2.0 南さつま市金峰町尾下*=2.0 指宿市十町*=1.9 曾於市大隅町中之内*=1.9 錦江町田代麓=1.9 鹿児島市東郡元=1.9 霧島市福山町牧之原*=1.9 始良市加治木町本町*=1.8 いちき串木野市湊町*=1.8 霧島市国分中央*=1.8 曾於市財部町南俣*=1.8 指宿市開闢十町*=1.7 薩摩川内市神田町*=1.7 南種子町西之*=1.7 志布志市松山町新橋*=1.7 南さつま市大浦町*=1.6 南九州市知覧町郡*=1.6 始良市宮島町*=1.5 伊佐市菱刈前目*=1.5 いちき串木野市緑町*=1.5 1 鹿児島空港=1.4 始良市蒲生町上久徳*=1.4 南種子町中之下=1.4 湧水町吉松*=1.3 南九州市穎娃町牧之内*=1.3 鹿児島市本城*=1.3 鹿児島市上谷口*=1.2 霧島市隼人町内山田=1.2 志布志市有明町野井倉*=1.2 屋久島町平内=1.2 屋久島町宮之浦*=1.2 枕崎市高見町=1.1 日置市吹上町中原*=1.1 南九州市川辺町平山*=1.0 鹿児島市下福元=0.9 屋久島町尾之間*=0.8 屋久島町小瀬田=0.6 枕崎市若葉町*=0.5 屋久島町口永良部島池田=0.5 佐賀県 1 神埼市千代田*=0.7 白石町有明*=0.6 熊本県 1 多良木町多良木=1.2 芦北町芦北=0.8				
25	7 03 32	大隅半島東方沖 鹿児島県 3 肝付町新富*=2.5 2 鹿屋市新栄町=2.3 鹿屋市札元*=2.3 錦江町田代支所*=2.2 大崎町仮宿*=2.0 鹿屋市吾平町麓*=1.9 鹿屋市串良町岡崎*=1.9 鹿屋市輝北町上百引*=1.8 東串良町川西*=1.8 垂水市田神*=1.8 錦江町城元*=1.8 鹿児島市喜入町*=1.7 指宿市山川新生町=1.7 錦江町田代麓=1.6 南大隅町佐多伊座敷*=1.6 肝付町北方*=1.6 三島村竹島*=1.6 霧島市福山町牧之原*=1.5 1 鹿児島市東郡元=1.4 鹿児島市桜島赤水新島*=1.4 南大隅町根占*=1.4 曾於市末吉町二之方*=1.4 志布志市志布志町志布志=1.4 南九州市知覧町郡*=1.3 指宿市十町*=1.2 南さつま市大浦町*=1.2 西之表市住吉=1.2 西之表市役所*=1.2 南さつま市金峰町尾下*=1.1 西之表市西之表=1.1 霧島市国分中央*=1.1 中種子町野間*=1.1 曾於市大隅町中之内*=1.0 指宿市開闢十町*=0.9 曾於市財部町南俣*=0.9 鹿児島空港=0.9 いちき串木野市緑町*=0.7 枕崎市高見町=0.7 宮崎県 2 串間市都井*=2.2 日南市吾田東*=1.7 1 宮崎市松橋*=1.4 都城市菖蒲原=1.4 都城市姫城町*=1.2 高原町西麓*=1.2 三股町五本松*=1.0 小林市野尻町東麓*=0.9 小林市真方=0.8 宮崎市高岡町内山*=0.8 日南市油津=0.7 宮崎市田野町体育館*=0.6 串間市奈留=0.6	30° 46.6' N	131° 30.2' E	37km	M: 4.7
26	7 04 40	石川県能登地方 石川県 1 珠洲市正院町*=0.6	37° 30.9' N	137° 13.9' E	14km	M: 2.6
27	7 05 31	和歌山県北部 和歌山県 2 紀の川市粉河=1.8 かつらぎ町丁ノ町*=1.7 1 紀の川市那賀総合センター*=1.3 紀の川市西大井*=1.1 紀の川市桃山町元*=1.0 橋本市東家*=0.7 紀美野町下佐々*=0.6 大阪府 1 泉南市男里*=0.5	34° 15.5' N	135° 25.7' E	6km	M: 3.0
28	7 08 18	トカラ列島近海 鹿児島県 2 鹿児島十島村口之島出張所*=1.6 1 鹿児島十島村中之島徳之尾=1.3	29° 58.2' N	129° 58.9' E	11km	M: 2.9
29	7 13 04	豊後水道 高知県 1 宿毛市桜町*=1.0	32° 49.5' N	132° 21.3' E	35km	M: 3.2
30	7 13 48	福島県沖 宮城県 1 丸森町鳥屋*=0.9 石巻市桃生町*=0.8 山元町浅生原*=0.8 蔵王町円田*=0.7 村田町村田*=0.7 宮城川崎町前川*=0.7 白石市互理町*=0.7 岩沼市桜*=0.7 名取市増田*=0.6 山形県 1 高島町高島*=0.7 福島県 1 玉川村小高*=1.3 田村市大越町*=1.3 大熊町大川原*=1.0 いわき市三和町=0.8 白河市新白河*=0.7 浪江町幾世橋=0.7 須賀川市八幡山*=0.5 郡山市湖南町*=0.5	37° 14.0' N	142° 14.1' E	22km	M: 4.7
31	8 04 51	熊本県熊本地方 熊本県 1 熊本中央区大江*=0.7	32° 46.0' N	130° 46.1' E	8km	M: 2.2
32	8 23 01	日向灘 宮崎県 2 宮崎都農町役場*=1.5 1 川南町川南*=1.0 宮崎市田野町体育館*=0.8 小林市真方=0.7 小林市中原*=0.7 宮崎市霧島=0.6 西都市上の宮*=0.6 高鍋町上江*=0.6 延岡市北浦町古江*=0.6	32° 12.8' N	132° 04.0' E	27km	M: 3.8

令和5年8月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度（計測震度）	緯度	経度	深さ	規模
33	9 02 43	宮城県沖 福島県 2 相馬市中村*=-2.0 南相馬市原町区高見町*=-1.7 福島伊達市霊山町*=-1.6 1 田村市船引町*=-1.4 田村市大越町*=-1.3 大熊町大川原*=-1.3 南相馬市鹿島区西町*=-1.3 南相馬市小高区*=-1.3 双葉町長塚*=-1.2 国見町藤田*=-1.1 飯館村伊丹沢*=-1.1 田村市常葉町*=-1.1 田村市都路町*=-1.1 南相馬市原町区三島町*=-1.0 新地町谷地小屋*=-1.0 川俣町五百田*=-1.0 楡葉町北田*=-0.9 二本松市針道*=-0.9 玉川村小高*=-0.8 南相馬市鹿島区栞窪*=-0.8 福島伊達市梁川町*=-0.8 浪江町幾世橋*=-0.7 二本松市油井*=-0.7 天栄村下松本*=-0.6 川内村下川内*=-0.6 大熊町野上*=-0.6 福島市花園町*=-0.6 福島市桜木町*=-0.6 小野町中通*=-0.5 郡山市朝日*=-0.5 岩手県 1 一関市室根町*=-0.5 宮城県 1 石巻市桃生町*=-1.3 松島町高城*=-1.2 石巻市大街道南*=-1.1 涌谷町新町裏*=-0.9 大崎市田尻*=-0.9 山元町浅生原*=-0.9 宮城美里町北浦*=-0.8 岩沼市桜*=-0.8 東松島市小野*=-0.8 東松島市矢本*=-0.8 宮城川崎町前川*=-0.8 大崎市古川旭*=-0.8 名取市増田*=-0.7 石巻市鮎川浜*=-0.7 大崎市鹿島台*=-0.7 石巻市北上町*=-0.7 大崎市古川三日町*=-0.7 丸森町鳥屋*=-0.7 石巻市相野谷*=-0.6 利府町利府*=-0.6 女川町女川*=-0.5 仙台空港*=-0.5	37° 58.0' N 141° 48.0' E	61km	M: 4.3	
34	9 05 48	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村中之島徳之尾*=-1.3	29° 55.0' N 130° 03.5' E	12km	M: 3.2	
35	9 12 48	千葉県東方沖 千葉県 2 銚子市小畑新町*=-1.6 1 銚子市川口町*=-1.2 銚子市若宮町*=-1.1 旭市ニ*=-0.7 旭市萩園*=-0.5 旭市高生*=-0.5 茨城県 1 神栖市波崎*=-1.2	35° 45.8' N 140° 52.2' E	10km	M: 3.3	
36	9 20 41	千葉県東方沖 千葉県 2 大多喜町大多喜*=-1.7 勝浦市新官*=-1.6 長南町総合グラウンド*=-1.5 勝浦市墨名*=-1.5 1 いすみ市国府台*=-1.1 鴨川市横者*=-1.0 鴨川市八色*=-0.9 一宮町一宮*=-0.9 長南町長南*=-0.9 いすみ市岬町長者*=-0.9 君津市久留里市場*=-0.8 いすみ市大原*=-0.7 鴨川市内浦*=-0.6 館山市長須賀*=-0.6	35° 08.4' N 140° 36.5' E	53km	M: 4.1	
37	10 04 42	栃木県北部 栃木県 1 日光市足尾町中才*=-1.2	36° 38.9' N 139° 27.5' E	5km	M: 2.7	
38	10 12 27	福島県沖 福島県 1 大熊町大川原*=-1.0 浪江町幾世橋*=-0.5	37° 13.2' N 141° 27.5' E	44km	M: 3.7	
39	10 23 18	広島県北部 岡山県 1 真庭市禾津*=-0.5 広島県 1 広島三次市三次町*=-1.1 安芸高田市向原町*=-1.0 安芸高田市甲田町*=-0.9 神石高原町油木*=-0.7 広島三次市吉舎町*=-0.5 広島三次市十日市中*=-0.5 広島三次市君田町*=-0.5	34° 50.4' N 132° 53.7' E	15km	M: 3.2	
40	11 01 24	日向灘 大分県 1 佐伯市蒲江蒲江浦*=-1.0 宮崎県 1 延岡市北浦町古江*=-0.6	32° 45.1' N 132° 04.6' E	38km	M: 3.1	
41	11 09 14	青森県東方沖 青森県 4 五戸町古館*=-4.1 八戸市南郷*=-3.8 平内町小湊*=-3.7 五戸町倉石中市*=-3.6 青森南部町平*=-3.5 3 階上町道仏*=-3.3 野辺地町田狭沢*=-3.3 七戸町森ノ上*=-3.3 青森南部町苦米地*=-3.3 おいらせ町中下田*=-3.2 外ヶ浜町蟹田*=-3.0 五所川原市栄町*=-3.0 鶴田町鶴田*=-3.0 おいらせ町上明堂*=-3.0 六戸町大落瀬*=-3.0 東北町上北南*=-3.0 三戸町在府小路町*=-3.0 七戸町七戸*=-2.9 つがる市市栢*=-2.9 つがる市市木造*=-2.9 むつ市大畑町中島*=-2.8 東通村砂子又沢内*=-2.8 平内町東田沢*=-2.8 八戸市内丸*=-2.8 むつ市金谷*=-2.7 五所川原市敷島町*=-2.7 むつ市川内町*=-2.7 青森市花園*=-2.7 つがる市稲垣町*=-2.7 三沢市桜町*=-2.7 横浜町林ノ脇*=-2.7 横浜町寺下*=-2.7 東北町塔ノ沢山*=-2.6 つがる市車力町*=-2.6 青森南部町沖田面*=-2.6 中泊町中里*=-2.6 八戸市湊町*=-2.6 新郷村戸来*=-2.6 むつ市金曲*=-2.5 田子町田子*=-2.5 十和田市西二番町*=-2.5 十和田市西十二番町*=-2.5 つがる市森田町*=-2.5 青森市中央*=-2.5 2 青森市浪岡*=-2.4 五所川原市相内*=-2.4 鯉ヶ沢町舞戸町鳴戸*=-2.4 蓬田村蓬田*=-2.3 板柳町板柳*=-2.3 藤崎町西豊田*=-2.3 藤崎町水木*=-2.3 五所川原市金木町*=-2.3 鯉ヶ沢町舞戸町小夜*=-2.2 十和田市奥瀬*=-2.2 東通村砂子又蒲谷地*=-2.2 七戸町北天間館*=-2.1 六ヶ所村尾駈*=-2.1 むつ市脇野沢*=-2.1 平川市猿賀*=-2.1 今別町今別*=-2.0 田舎館村田舎館*=-2.0 八戸市島守*=-1.9 弘前市弥生*=-1.9 黒石市市ノ町*=-1.9 東通村白糠*=-1.9 六ヶ所村出戸*=-1.8 外ヶ浜町平館*=-1.8 五所川原市太田*=-1.8 弘前市賀田*=-1.7 大間町大間*=-1.7 弘前市城東中央*=-1.7 佐井村長後*=-1.7 平川市柏木町*=-1.7 外ヶ浜町三厩*=-1.6 中泊町小泊*=-1.6 西目屋村田代*=-1.6 むつ市大畑町奥薬研*=-1.5 深浦町深浦岡町*=-1.5 1 弘前市五所*=-1.4 東通村尻屋*=-1.4 弘前市和田町*=-1.3 深浦町深浦中沢*=-1.3 風間浦村易国間*=-1.3 深浦町岩崎*=-1.1 深浦町長慶平*=-1.0 大鰐町大鰐*=-1.0 平川市碓ヶ関*=-0.9 佐井村佐井*=-0.7 岩手県 4 盛岡市藪川*=-4.0 滝沢市鶴飼*=-3.6 盛岡市洪民*=-3.5 3 二戸市浄法寺町*=-3.4 八幡平市田頭*=-3.4 矢巾町南矢幅*=-3.4 普代村銅屋*=-3.3 八幡平市野駄*=-3.3 軽米町軽米*=-3.3 紫波町紫波中央駅前*=-3.3 盛岡市山王町*=-3.1 八幡平市叭田*=-3.1 野田村野田*=-3.1 八幡平市大更*=-3.0 花巻市材木町*=-3.0 岩手町五日市*=-2.9 一戸町高善寺*=-2.9 花巻市石鳥谷町*=-2.9 北上市相去町*=-2.8 金ヶ崎町西根*=-2.8 雫石町千刈田*=-2.7 花巻市東和町*=-2.7 二戸市福岡*=-2.7 奥州市胆沢*=-2.6 二戸市石切所*=-2.6	41° 07.5' N 142° 54.7' E	28km	M: 6.2	

令和5年8月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時日時分	震央地名 各地の震度（計測震度）	緯度	経度	深さ	規模
		北上市柳原町=2.6 奥州市前沢*=2.5 2 久慈市川崎町=2.4 久慈市枝成沢=2.4 盛岡市馬場町*=2.4 九戸村伊保内*=2.4 花巻市大迫町=2.4 奥州市水沢大鐘町=2.4 奥州市水沢佐倉村*=2.4 奥州市江刺*=2.4 葛巻町葛巻元木=2.3 一関市千厩町*=2.3 平泉町平泉*=2.3 宮古市田老*=2.3 岩手洋野町種市=2.3 遠野市青笹町*=2.2 雫石町西根上駒木野=2.2 奥州市衣川*=2.1 宮古市五月町*=2.1 宮古市区界*=2.1 一関市花泉町*=2.1 花巻市大迫総合支所*=2.0 遠野市宮守町*=2.0 西和賀町沢内川舟*=2.0 宮古市川井*=1.9 一関市竹山町*=1.9 岩手洋野町大野*=1.9 釜石市中妻町*=1.9 住田町世田米*=1.8 西和賀町川尻*=1.8 大槌町小鏡*=1.8 久慈市長内町*=1.8 山田町八幡町=1.8 山田町大沢*=1.8 一関市藤沢町*=1.7 宮古市茂市*=1.7 久慈市山形町*=1.7 一関市室根町*=1.6 大船渡市大船渡町=1.6 釜石市只越町=1.6 岩泉町大川*=1.6 岩泉町岩泉*=1.5 1 宮古市鉄ヶ崎=1.4 宮古市長沢=1.4 大船渡市盛町*=1.4 葛巻町消防分署*=1.4 陸前高田市高田町*=1.3 一関市大東町=1.3 田野畑村役場*=1.2 大船渡市猪川町=1.2 一関市東山町*=1.2 田野畑村田野畑=1.1 3 函館市新浜町*=2.9 新冠町北星町*=2.5 様似町栄町*=2.5 2 浦幌町桜町*=2.3 むかわ町松風*=2.3 浦河町潮見=2.3 函館市大森町*=2.2 新ひだか町静内山手町=2.1 安平町早来北進*=2.1 厚真町鹿沼=2.1 新篠津村第4 7線*=2.0 函館市日ノ浜町*=2.0 江別市緑町*=1.9 厚真町京町*=1.9 函館市美原=1.9 渡島北斗市中央*=1.9 むかわ町穂別*=1.9 知内町重内*=1.9 木古内町木古内*=1.9 浦河町築地*=1.9 千歳市若草*=1.8 えりも町えりも岬*=1.8 南幌町栄町*=1.8 新ひだか町静内御幸町*=1.8 札幌区元町*=1.8 上ノ国町大留*=1.7 七飯町桜町=1.7 釧路市音別町中園*=1.7 浦河町野深=1.7 室蘭市寿町*=1.7 福島町福島*=1.7 恵庭市漁平=1.6 長沼町中央*=1.6 十勝大樹町東本通*=1.6 平取町振内*=1.6 千歳市北栄=1.6 白老町大町=1.6 新ひだか町三石旭町*=1.6 新千歳空港=1.6 札幌北区篠路*=1.6 千歳市支笏湖温泉*=1.6 札幌北区太平*=1.5 札幌清田区平岡*=1.5 壮瞥町滝之町*=1.5 広尾町並木通=1.5 厚沢部町木間内*=1.5 苫小牧市末広町=1.5 厚沢部町新町*=1.5 1 札幌北区新琴似*=1.4 札幌厚別区もみじ台*=1.4 恵庭市京町*=1.4 渡島森町上台町*=1.4 渡島森町砂原*=1.4 乙部町緑町*=1.4 倶知安町南1条=1.4 釧路町仲町*=1.4 安平町追分柏が丘*=1.4 新得町2条*=1.4 十勝清水町南4条=1.4 幕別町忠類錦町*=1.4 当別町白樺*=1.3 白糠町西1条*=1.3 胆振伊達市梅本=1.3 渡島森町御幸町=1.3 新ひだか町静内御園=1.3 鹿追町東町*=1.3 札幌手稲区前田*=1.3 帯広市東4条=1.3 岩見沢市栗沢町東本町*=1.3 芽室町東2条*=1.3 登別市桜木町*=1.2 標津町北2条*=1.2 白老町緑丘*=1.2 檜山江差町姥神=1.2 日高地方日高町日高*=1.2 檜山江差町中歌町*=1.2 鹿部町宮浜*=1.2 江別市高砂町=1.2 札幌白石区北郷*=1.2 北広島市共栄*=1.2 渡島北斗市本町*=1.2 胆振伊達市大滝区本町*=1.2 更別村更別*=1.2 岩見沢市5条=1.1 石狩市花川=1.1 美唄市西5条=1.1 豊頃町茂岩本町*=1.1 三笠市幸町*=1.1 栗山町松風*=1.1 二七コ町中央通*=1.1 別海町本別海*=1.1 知内町小谷石=1.1 倶知安町北4条*=1.1 帯広市東6条*=1.1 中札内村東2条*=1.0 石狩市繁富=1.0 十勝大樹町生花*=1.0 広尾町白樺通=1.0 長万部町平里*=1.0 函館市川汲町*=1.0 別海町常盤=1.0 赤井川村赤井川*=1.0 函館市尾札部町=0.9 小樽市勝納町=0.9 札幌南区石山*=0.9 標茶町塘路*=0.9 占冠村中央*=0.9 土幌町土幌*=0.8 富良野市若松町=0.8 根室市瑠璃瑠*=0.8 新ひだか町静内農屋*=0.8 渡島松前町福山=0.8 南富良野町役場*=0.7 えりも町目黒*=0.7 由仁町新光*=0.7 本別町北2丁目=0.7 札幌豊平区月寒東*=0.7 札幌南区川沿*=0.6 北竜町竜西=0.6 札幌中央区北2条=0.6 平取町本町*=0.6 八雲町上の湯=0.6 豊浦町大岸*=0.6 えりも町本町=0.6 登別市鉱山=0.6 札幌西区琴似*=0.6 芦別市旭町=0.5 夕張市若菜=0.5 八雲町熊石雲石町*=0.5 弟子屈町弟子屈*=0.5 3 登米市迫町*=3.0 石巻市桃生町*=2.9 登米市米山町*=2.8 登米市南方町*=2.8 石巻市大街道南*=2.8 涌谷町新町裏=2.7 丸森町鳥屋*=2.7 登米市中田町=2.6 登米市登米町*=2.6 角田市角田*=2.6 宮城美里町木間塚*=2.5 石巻市前谷地*=2.5 栗原市若柳*=2.5 2 大崎市古川三日町=2.4 大崎市古川旭*=2.4 大河原町新南*=2.4 栗原市志波姫*=2.3 登米市豊里町*=2.3 大崎市松山*=2.3 岩沼市桜*=2.3 松島町高城=2.3 大崎市田尻*=2.2 宮城川崎町前川*=2.1 亶理町悠里*=2.1 石巻市相野谷*=2.1 東松島市矢本*=2.1 栗原市築館*=2.1 栗原市栗駒=2.0 栗原市高清水*=2.0 栗原市金成*=2.0 栗原市一迫*=2.0 蔵王町円田*=1.9 利府町利府*=1.9 大崎市鹿島台*=1.8 仙台空港=1.8 名取市増田*=1.8 宮城加美町中新田*=1.8 栗原市鶯沢*=1.8 栗原市花山*=1.8 宮城美里町北浦*=1.8 気仙沼市赤岩=1.7 大崎市赤岩山*=1.7 気仙沼市笹が陣*=1.7 宮城加美町小野田*=1.7 色麻町四竈*=1.7 山元町浅生原*=1.7 仙台若林区遠見塚*=1.7 仙台宮城野区苦竹*=1.6 気仙沼市唐桑町*=1.6 栗原市瀬峰*=1.5 白石市亶理町*=1.5 大衡村大衡*=1.5 登米市石越町*=1.5 仙台青葉区作並*=1.5 仙台青葉区落合*=1.5 1 宮城加美町宮崎*=1.4 大崎市三本木*=1.4 仙台太白区山田*=1.4 仙台青葉区大倉=1.3 仙台青葉区雨宮*=1.3 仙台宮城野区五輪=1.3 東松島市小野*=1.3 村田町村田*=1.3 仙台泉区将監*=1.2 大郷町粕川*=1.2 富谷市富谷*=1.2 大崎市鳴子*=1.1 石巻市泉町=1.1 石巻市北上町*=1.1 七ヶ浜町東宮浜*=1.1 大和町吉岡*=1.1 登米市東和町*=1.1 南三陸町歌津*=1.0 登米市津山町*=1.0 南三陸町志津川=1.0 石巻市雄勝町*=0.9 塩竈市今宮町*=0.9 気仙沼市本吉町津谷*=0.9 石巻市大瓜=0.8 七ヶ宿町関*=0.5 3 鹿角市花輪*=2.6 大仙市高梨*=2.6 井川町北川尻*=2.5 2 横手市大雄*=2.4 三種町森岳*=2.3 大館市桜町*=2.3 秋田美郷町土崎*=2.3 八郎潟町大道*=2.2 潟上市昭和久保*=2.2 北秋田市花園町=2.2 大仙市大曲花園町*=2.2 大館市比内町扇町*=2.1 大仙市刈和野*=2.1 秋田市河辺和田*=2.0 由利本荘市前郷*=2.0 大館市早口*=2.0 北秋田市米内沢*=2.0 横手市平鹿町浅舞*=2.0 大仙市北長野*=2.0 大仙市太田町太田*=2.0 秋田市山王=1.9 小坂町小坂砂森*=1.9 上小阿仁村小沢田*=1.9 北秋田市新田目*=1.9 横手市中央町*=1.9 羽後町西馬音内*=1.9 横手市雄物川町今宿=1.8 横手市十字町*=1.8 湯沢市沖鶴=1.8 秋田美郷町六郷東根=1.8 能代市上町*=1.8 五城目町西磯ノ目=1.8 仙北市角館町中菅沢=1.8 仙北市西木町上桧木内*=1.8 潟上市飯田町下虻川*=1.8 潟上市天王*=1.8 由利本荘市西目町沼田*=1.8 能代市二ツ井町上台*=1.7 藤里町藤琴*=1.7 東成瀬村田子内*=1.7 大仙市南外*=1.7 秋田市雄和新波*=1.7 にかほ市平沢*=1.7 大館市比内町味噌内=1.7				
北海道						
宮城県						
秋田県						

令和5年8月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		<p>秋田市雄和女米木=1.6 由利本荘市矢島町矢島町*=1.6 大仙市神宮寺*=1.6 仙北市田沢湖生保内宮ノ後*=1.6 能代市緑町=1.6 能代市常盤山谷=1.6 横手市安田柳堤地内*=1.6 横手市大森町*=1.6 湯沢市川連町*=1.6 仙北市西木町上荒井*=1.5 横手市増田町増田*=1.5 横手市山内土淵*=1.5 由利本荘市東由利老方*=1.5 東成瀬村椿川*=1.5 能代市追分町*=1.5 北秋田市阿仁水無*=1.5 三種町鶴川*=1.5 仙北市角館町小勝田*=1.5 三種町鹿渡*=1.5 1 大潟村中央*=1.4 にかほ市金浦*=1.4 湯沢市寺沢*=1.4 大仙市協和境唐松岳*=1.4 秋田市八橋運動公園*=1.3 由利本荘市鳥海町伏見*=1.3 由利本荘市岩城内道川*=1.3 由利本荘市岩谷町*=1.3 にかほ市象潟町浜ノ田*=1.3 湯沢市佐竹町*=1.3 湯沢市横堀*=1.3 仙北市田沢湖田沢*=1.3 仙北市田沢湖生保内上清水*=1.2 男鹿市船川*=1.2 男鹿市角間崎*=1.2 湯沢市皆瀬*=1.2 三種町ことおか中央公園*=1.1 由利本荘市石脇=1.1 男鹿市男鹿中=0.6 3 中山町長崎*=3.0 2 酒田市飛鳥*=2.0 村山市中央*=1.9 白鷹町荒砥*=1.8 鶴岡市藤島*=1.7 酒田市亀ヶ崎=1.7 天童市老野森*=1.7 山辺町緑ヶ丘*=1.7 酒田市山田*=1.6 遊佐町遊佐=1.6 上市市河崎*=1.6 河北町吉田=1.6 河北町役場*=1.6 米沢市林泉寺*=1.6 南陽市三間通*=1.6 三川町横山*=1.5 遊佐町舞鶴*=1.5 真室川町新町*=1.5 大蔵村清水*=1.5 高島町高島*=1.5 山形川西町上小松*=1.5 1 鶴岡市道田町*=1.4 酒田市本町*=1.4 庄内町狩川*=1.4 庄内町余目*=1.4 最上町向町*=1.4 鮭川村佐渡*=1.4 米沢市アルカディア=1.4 鶴岡市温海川=1.3 西川町大井沢*=1.3 大蔵村肘折*=1.2 寒河江市西根*=1.2 寒河江市中央*=1.2 山形小国町岩井沢=1.2 飯豊町椿*=1.2 米沢市駅前=1.1 新庄市東谷地田町=1.1 新庄市堀端町*=1.0 新庄市住吉町*=1.0 舟形町舟形*=1.0 東根市中央*=1.0 山形朝日町宮宿*=1.0 大江町左沢*=1.0 米沢市金池*=1.0 山形小国町小国小坂町*=1.0 鶴岡市羽黒町*=0.9 尾花沢市若葉町*=0.9 大石田町緑町*=0.9 鶴岡市馬場町=0.9 白鷹町黒鴨=0.9 山形市薬師町*=0.9 鶴岡市上山添*=0.8 山形金山町中田=0.6 2 国見町藤田*=2.4 郡山市湖南町*=2.0 双葉町長塚*=2.0 福島市五老内町*=1.9 桑折町谷地*=1.9 南相馬市小高区*=1.9 福島市花園町=1.7 福島伊達市前川原*=1.7 郡山市朝日=1.5 いわき市小名浜=1.5 いわき市平梅本*=1.5 相馬市中村*=1.5 浪江町幾世橋=1.5 新地町谷地小屋*=1.5 1 福島市桜木町*=1.4 いわき市錦町*=1.4 南相馬市鹿島区西町*=1.4 須賀川市八幡山*=1.3 南相馬市原町区三島町=1.3 天栄村下松本*=1.2 南相馬市原町区高見町*=1.1 浅川町浅川*=1.0 大熊町野上*=1.0 大玉村南小屋=1.0 白河市新白河*=0.9 福島広野町下北迫苗代替*=0.7 南相馬市鹿島区柘窪=0.5 2 常陸太田市金井町*=1.8 つくばみらい市福田*=1.6 つくばみらい市加藤*=1.5 1 小美玉市上玉里*=1.3 石岡市柿岡=1.2 つくば市天王台*=1.2 筑西市舟生=1.2 石岡市若宮*=1.1 笠間市石井*=0.9 土浦市常名=0.9 坂東市岩井=0.7 常陸大宮市中富町=0.7 2 加須市大利根*=1.6 春日部市谷原新田*=1.5 宮代町笠原*=1.5 1 加須市三俣*=1.3 加須市北川辺*=1.3 久喜市青葉*=1.2 八潮市中央*=1.2 幸手市東*=1.2 鴻巣市吹上富士見*=1.1 久喜市鷲宮*=1.1 春日部市粕壁*=1.1 さいたま中央区下落合*=1.1 行田市本丸*=1.0 久喜市栗橋*=1.0 春日部市金崎*=1.0 川島町下八ツ林*=1.0 熊谷市大里*=0.9 吉川市きよみ野*=0.9 さいたま緑区中尾*=0.9 鴻巣市中央*=0.8 さいたま大宮区天沼町*=0.8 久喜市下早見=0.6 2 村上市岩船駅前*=1.5 1 南魚沼市六日町=0.7 群馬県 1 群馬明和町新里*=1.2 邑楽町中野*=1.1 館林市城町*=1.0 板倉町板倉=0.9 千代田町赤岩*=0.8 千葉県 1 浦安市日の出=1.4 千葉中央区中央港=0.9 香取市佐原平田=0.8 千葉美浜区ひび野=0.8 成田市中台*=0.6 千葉花見川区花島町*=0.6 東京都 1 東京足立区神明南*=0.9 東京江戸川区船堀*=0.9 東京江東区森下*=0.8 東京江東区枝川*=0.8 東京荒川区東尾久*=0.8 東京墨田区東向島*=0.7 東京足立区千住中居町*=0.7 神奈川県 1 川崎宮前区野川*=0.7 川崎川崎区中島*=0.6 山梨県 1 忍野村忍草*=1.0 静岡県 1 富士市吉永*=0.7</p>				
42	11 09 34	青森県東方沖 北海道 1 函館市新浜町*=0.5	41° 08.3' N	142° 55.5' E	27km	M: 4.2
43 (注)	11 13 34 11 13 34	トカラ列島近海 トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村中之島徳之尾=0.7	29° 55.6' N 29° 55.9' N	130° 01.6' E 130° 00.8' E	11km 13km	M: 2.4 M: 2.3
44	11 22 20	宮城県沖 宮城県 3 石巻市桃生町*=2.5 2 涌谷町新町裏=2.2 大崎市古川三日町=2.0 岩沼市桜*=2.0 登米市豊里町*=1.9 色麻町四籠*=1.9 仙台宮城野区苦竹*=1.7 気仙沼市赤岩=1.6 大崎市古川旭*=1.6 大崎市田尻*=1.6 名取市増田*=1.6 気仙沼市笹か陣*=1.6 石巻市前谷地*=1.6 石巻市大街道南*=1.5 気仙沼市唐桑町*=1.5 宮城美里町北浦*=1.5 1 宮城加美町中新田*=1.4 栗原市志波姫*=1.4 松島町高城=1.4 栗原市築館*=1.3 栗原市若柳*=1.3 大崎市松山*=1.3 仙台空港=1.3 仙台宮城野区五輪=1.3 石巻市北上町*=1.3 宮城川崎町前川*=1.2 栗原市金成*=1.2 仙台若林区遠見塚*=1.2 石巻市雄勝町*=1.2 大河原町新南*=1.2 登米市山田町*=1.1 登米市南方町*=1.1 石巻市鮎川浜*=1.1 登米市迫町*=1.1 宮城美里町木間塚*=1.1 東松島市矢本*=1.1 大郷町粕川*=1.1 大衡村大衡*=1.1 栗原市高清水*=1.1 蔵王町円田*=1.1 栗原市栗駒=1.1 柴田町船岡=1.1 亙理町悠里*=1.1 仙台青葉区作並*=1.1 山元町浅生原*=1.0 大崎市三本木*=1.0 大崎市鹿島台*=1.0 登米市中田町=1.0 石巻市泉町=1.0 栗原市一迫*=1.0 栗原市瀬峰*=0.9 利府町利府*=0.9 大和町吉岡*=0.9 登米市東和町*=0.9 仙台青葉区落合*=0.9 登米市石越町*=0.8 仙台青葉区大倉=0.8 石巻市相野谷*=0.8 塩竈市今宮町*=0.8 東松島市小野*=0.8	38° 40.7' N	142° 22.0' E	58km	M: 4.7

令和5年8月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		<p>仙台青葉区雨宮*0.8 大崎市鳴子*0.8 仙台北白区山田*0.8 仙台泉区将監*0.8 七ヶ浜町東宮浜*0.7 宮城加美町小野田*0.7 栗原市鶯沢*0.7 登米市登米町*0.7 栗原市花山*0.7 村田町村田*0.6 白石市互理町*0.6 富谷市富谷*0.6 登米市津山町*0.6 南三陸町志津川=0.5</p> <p>岩手県 2 釜石市中妻町*1.9 遠野市青笹町*1.6 一関市千厩町*1.6 大船渡市大船渡町=1.6 住田町世田米*1.5 滝沢市鶴飼*1.5</p> <p>1 山田町大沢*1.4 釜石市只越町=1.4 一関市室根町*1.3 陸前高田市高田町*1.3 盛岡市山王町=1.3 花巻市大迫町=1.3 北上市相去町*1.2 大船渡市猪川町=1.2 一関市藤沢町*1.2 花巻市石鳥谷町*1.1 矢巾町南矢幅*1.1 奥州市江刺*1.0 一関市花泉町*1.0 宮古市田老*1.0 宮古市五月町*1.0 一関市東山町*0.9 盛岡市薮川*0.9 大槌町小鍬*0.9 平泉町平泉*0.8 大船渡市盛町*0.8 山田町八幡町=0.8 金ヶ崎町西根*0.8 宮古市川井*0.7 奥州市前沢*0.7 奥州市胆沢*0.7 一関市大東町=0.7 宮古市区界*0.7 宮古市長沢=0.7 八幡平市田頭*0.6 西和賀町沢内川舟*0.5 一関市竹山町*0.5</p> <p>福島県 2 田村市大越町*1.6 田村市滝根町*1.5</p> <p>1 玉川村小高*1.3 本宮市本宮*1.3 二本松市針道*1.2 本宮市白岩*1.2 相馬市中村*1.2 大熊町大川原*1.2 南相馬市鹿島区西町*1.2 飯館村伊丹沢*1.1 国見町藤田*1.0 川俣町五百田*1.0 双葉町長塚*1.0 須賀川市八幡山*0.9 福島市花園町=0.8 福島伊達市霊山町*0.8 新地町谷地小屋*0.8 二本松市油井*0.7 田村市船引町=0.7 福島市桜木町*0.7 南相馬市原町区高見町*0.7 いわき市三和町=0.6 天栄村下松本*0.6 浪江町幾世橋=0.6 郡山市朝日=0.6 南相馬市鹿島区栞窪=0.6 浅川町浅川*0.5 南相馬市原町区三島町=0.5</p> <p>青森県 1 八戸市南郷*0.6 階上町道仏*0.5</p> <p>秋田県 1 大仙市高梨*0.5</p> <p>山形県 1 米沢市林泉寺*1.0 尾花沢市若葉町*0.9 中山町長崎*0.7 米沢市駅前=0.5 米沢市アルカディア=0.5 白鷹町荒砥*0.5 戸沢村古口*0.5</p>				
45	11 23 42	<p>トカラ列島近海 29° 55.4' N 130° 00.4' E 7km M: 1.9</p> <p>鹿児島県 1 鹿児島十島村中之島徳之尾=0.6</p>				
46	12 03 09	<p>愛知県西部 34° 54.8' N 137° 17.6' E 39km M: 3.9</p> <p>長野県 2 根羽村役場*2.2 売木村役場*1.6</p> <p>1 平谷村役場*1.2 下條村陸沢*1.1 長野高森町下市田*0.9 天龍村平岡*0.8 天龍村清水*0.7 阿智村浪合*0.7 泰阜村役場*0.7 飯田市上郷黒田*0.5 飯田市高羽町=0.5</p> <p>岐阜県 2 恵那市上矢作町*1.8</p> <p>1 関市若草通り*1.3 岐南町八剣*1.0 土岐市泉町*0.9 八百津町八百津*0.9 羽島市竹鼻町*0.8 中津川市福岡*0.8 岐阜市柳津町*0.8 大垣市丸の内*0.8 中津川市山口*0.8 岐阜市加納二之丸=0.7 大垣市墨俣町*0.7 富加町滝田*0.7 養老町高田*0.6 岐阜池田町六之井*0.6 瑞穂市別府*0.6 岐阜山県市高富*0.6 郡上市和良町*0.6 白川町河岐*0.6 多治見市三笠町*0.6 多治見市笠原町*0.6 瑞浪市上平町*0.6 各務原市川島河田町*0.5 中津川市本町*0.5 美濃加茂市太田町=0.5 安八町水取*0.5 関市戸市場*0.5 美濃市役所*0.5 海津市平田町*0.5</p> <p>静岡県 2 浜松天竜区佐久間町*1.8 浜松北区三ヶ日町=1.6</p> <p>1 湖西市吉美*1.2 浜松天竜区二俣町鹿島*1.0 浜松天竜区水窪町*1.0 湖西市新居町浜名*1.0 浜松天竜区春野町*0.9 磐田市福田*0.9 磐田市下野部*0.8 浜松西区雄踏*0.8 磐田市岡*0.6 浜松西区舞阪町*0.6 浜松中区高丘東=0.5 浜松浜北区西美茵*0.5</p> <p>愛知県 2 豊田市長興寺*2.3 豊根村富山*2.0 愛知みよし市三好町*2.0 新城市作手高里松風呂*1.9 豊田市百々町*1.9 豊田市小坂町*1.8 安城市和泉町*1.7 新城市作手清岳=1.7 豊根村下黒川*1.6 新城市作手高里繩手上*1.5 西尾市矢曾根町*1.5 東海市加木屋町*1.5 東郷町春木*1.5 豊田市大沼町*1.5</p> <p>1 名古屋瑞穂区塩入町*1.4 岡崎市檜山町*1.4 一宮市木曾川町*1.4 豊田市小坂本町=1.4 知多市緑町*1.4 尾張旭市東大道町*1.4 愛知美浜町河和*1.4 幸田町菱池*1.4 豊田市大洞町=1.3 大府市中央町*1.3 名古屋守山区西新*1.3 田原市福江町=1.3 高浜市稗田町*1.3 名古屋守山区下志段味*1.3 西尾市一色町=1.2 名古屋天白区島田*1.2 名古屋港区金城ふ頭*1.2 豊明市沓掛町*1.2 飛島村竹之郷*1.2 南知多町豊浜=1.2 名古屋港区善進本町*1.2 蒲郡市御幸町*1.2 弥富市前ヶ須町*1.2 名古屋熱田区一番*1.1 岡崎市若宮町=1.1 知立市弘法*1.1 豊橋市向山=1.1 刈谷市寿町*1.1 日進市蟹甲町*1.1 田原市赤羽根町*1.1 阿久比町卯坂*1.1 豊川市一宮町*1.1 豊田市敏部西町*1.1 豊田市足助町*1.1 名古屋名東区名東本町*1.1 長久手市岩作城の内*1.1 名古屋千種区日和町=1.0 西尾市吉良町*1.0 東浦町緒川*1.0 常滑市飛香台=1.0 蒲郡市水竹町*1.0 新城市東入船*1.0 弥富市神戸*1.0 名古屋緑区有松町*1.0 名古屋昭和区阿由知通*0.9 一宮市緑*0.9 半田市東洋町*0.9 設楽町田口*0.9 蟹江町蟹江本町*0.9 名古屋南区鳴尾*0.9 豊田市坂上町*0.9 東栄町本郷*0.9 豊川市赤坂町*0.9 西尾市西幡豆町*0.9 名古屋西区八筋町*0.9 あま市甚目寺*0.9 小牧市安田町*0.9 稲沢市稲府町*0.9 豊田市小渡町*0.8 春日井市鳥居松町*0.8 稲沢市祖父江町*0.8 愛西市石田町*0.8 清須市西枇杷島町住吉*0.8 名古屋北区萩野通*0.8 名古屋中村区大宮町*0.8 豊田市小原町*0.8 一宮市西五城*0.7 豊川市御津町*0.7 犬山市五郎丸*0.7 設楽町津具*0.7 豊川市小坂井町*0.7 武豊町長尾山*0.6 豊川市諏訪*0.6 豊山町豊場*0.6 新城市乗本=0.6 名古屋中川区東春田*0.5 碧南市松本町*0.5 田原市古田町*0.5 豊田市藤岡飯野町*0.5 あま市木田*0.5 豊田市稲武町*0.5 扶桑町高雄*0.5</p> <p>三重県 1 鈴鹿市神戸*1.1 木曾岬町西対海地*0.9 桑名市長島町松ヶ島*0.6 鈴鹿市西条=0.6 津市安濃町東観音寺*0.5</p>				

令和5年8月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度（計測震度）	緯度	経度	深さ	規模
47	12 04 11	茨城県沖 茨城県 1 日立市助川小学校*0.5	36° 23.2' N	141° 08.6' E	39km	M: 3.1
48	12 13 24	奄美大島北東沖 鹿児島県 1 鹿児島十島村中之島徳之尾=0.5	29° 20.4' N	130° 36.3' E	22km	M: 4.3
49	12 19 40	四国沖 愛媛県 高知県 1 宇和島市丸穂*0.6 宇和島市三間町*0.5 1 宿毛市桜町*1.1	32° 43.5' N	132° 50.8' E	27km	M: 3.3
50	12 23 30	宗谷地方北部 北海道 2 幌延町宮園町*2.4 豊富町西6条*2.2 1 天塩町川口*1.1	45° 03.3' N	141° 52.4' E	0km	M: 3.0
51	13 09 38	宗谷地方北部 北海道 2 幌延町宮園町*1.6 1 豊富町西6条*1.3	45° 03.2' N	141° 52.5' E	0km	M: 2.6
52	15 01 14	岐阜県飛騨地方 岐阜県 1 高山市高根町*0.6	36° 00.3' N	137° 31.4' E	9km	M: 2.2
53	15 09 08	宮城県沖 岩手県 宮城県 1 一関市東山町*1.6 一関市室根町*1.5 2 一関市大東町=1.2 一関市千厩町*1.2 金ヶ崎町西根*1.2 平泉町平泉*1.2 一関市藤沢町*1.0 1 一関市相去町*0.8 釜石市中妻町*0.8 住田町世田米*0.7 釜石市只越町*0.6 一関市花泉町*0.5 1 登米市豊里町*1.2 石巻市桃生町*1.2 涌谷町新町裏=1.1 登米市東和町*1.0 栗原市栗駒=0.9 登米市中田町=0.8 気仙沼市笹が陣*0.8 大崎市田尻*0.8 石巻市泉町=0.7 登米市米山町*0.6 登米市石越町*0.6 大崎市鳴子*0.6 気仙沼市赤岩*0.6 石巻市大街道南*0.6 栗原市高清水*0.6 東松島市小野*0.6 石巻市北上町*0.5 南三陸町歌津*0.5	38° 54.8' N	141° 40.5' E	64km	M: 3.7
54	15 20 26	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村中之島徳之尾=0.7	29° 55.3' N	130° 00.2' E	11km	M: 2.1
55	16 02 07	宮古島近海 沖縄県 3 宮古島市平良池間=2.8 宮古島市城辺福北=2.7 宮古島市下地*2.7 宮古島市平良狩俣*2.6 2 宮古島市平良下里=2.3 宮古島市平良西里*2.1 宮古島市上野支所*2.0 宮古島市城辺福西*2.0 宮古島市伊良部前里添=1.9 宮古島市下地島空港*1.7 1 宮古島市上野新里=1.4 多良間村塩川=0.9	24° 50.1' N	125° 23.5' E	46km	M: 4.6
56	16 14 47	奈良県 和歌山県 1 湯浅町青木*0.5	34° 11.8' N	135° 47.8' E	59km	M: 3.0
57	16 17 56	福島県沖 宮城県 福島県 1 石巻市北上町*0.5 1 小野町中通*1.1 田村市船引町=1.0 田村市大越町*1.0 田村市都路町*0.5	37° 49.8' N	141° 39.8' E	54km	M: 3.8
58	16 19 25	石川県能登地方 石川県 2 珠洲市正院町*2.4 1 珠洲市三崎町=0.9 珠洲市大谷町*0.6	37° 28.7' N	137° 17.9' E	8km	M: 3.0
59	16 22 29	岩手県沿岸北部 青森県 岩手県 宮城県 秋田県 2 青森南部町苦米地*1.6 階上町道仏*1.5 1 八戸市内丸*1.3 八戸市南郷*1.2 八戸市湊町=1.0 五戸町古館=0.8 東北町上北南*0.6 青森南部町平*0.6 三戸町在府小路町*0.6 2 八幡平市田頭*2.1 遠野市青笹町*2.1 普代村銅屋*2.0 盛岡市藪川*1.8 田野畑村田野畑=1.7 宮古市田老*1.7 花巻市大迫総合支所*1.7 野田村野田*1.7 盛岡市洪民*1.6 久慈市川崎町=1.6 宮古市川井*1.6 宮古市区界*1.5 宮古市茂市*1.5 1 久慈市枝成沢=1.4 盛岡市馬場町*1.4 葛巻町葛巻元木=1.4 葛巻町消防分署*1.4 矢巾町南矢幅*1.3 花巻市東和町*1.3 遠野市宮守町*1.3 花巻市大迫町=1.2 田野畑村役場*1.2 大槌町小鍬*1.2 紫波町紫波中央駅前*1.1 大船渡市大船渡町=1.1 久慈市長内町*1.1 岩手洋野町種市=1.1 一関市千厩町*1.1 一関市室根町*1.1 一戸町高善寺*1.0 九戸村伊保内*1.0 釜石市中妻町*1.0 盛岡市山王町=1.0 山田町大沢*1.0 北上市相去町*1.0 岩手洋野町大野*1.0 岩泉町岩泉*1.0 岩手町五日市*1.0 北上市柳原町=0.9 八幡平市大更=0.9 住田町世田米*0.9 花巻市石鳥谷町*0.9 岩泉町大川*0.9 雫石町千刈田=0.8 宮古市五月町*0.8 軽米町軽米*0.8 宮古市鎌ヶ崎=0.7 二戸市浄法寺町*0.7 山田町八幡町=0.7 宮古市長沢=0.7 花巻市材木町*0.7 釜石市只越町=0.7 大船渡市猪川町=0.6 一関市大東町=0.6 奥州市胆沢*0.6 久慈市山形町*0.5 一関市東山町*0.5 1 気仙沼市笹が陣*0.9 気仙沼市唐桑町*0.6 栗原市栗駒=0.5 1 大仙市高梨*0.5	39° 45.6' N	141° 50.6' E	58km	M: 4.2
60	16 22 59	宮城県沖 宮城県 2 石巻市桃生町*1.6 1 大崎市田尻*1.2 大崎市古川三日町=1.1 松島町高城=1.1 栗原市瀬峰*1.0 登米市豊里町*1.0	38° 00.3' N	141° 48.9' E	55km	M: 4.1

令和5年8月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		石巻市北上町*1.0 登米市米山町*1.0 登米市登米町*0.9 利府町利府*0.9 涌谷町新町裏*0.8 栗原市清水*0.8 栗原市一迫*0.8 登米市一迫*0.8 登米市中田町*0.8 岩沼市桜*0.7 宮城美里町北浦*0.7 大崎市鹿島台*0.7 南三陸町歌津*0.7 石巻市相野谷*0.5 石巻市大街道南*0.5				
61	17 11 32	岩手県 福島県 1 一関市室根町*0.7 一関市千厩町*0.6 1 相馬市中村*0.9 福島伊達市霊山町*0.5	32° 48.2' N	132° 25.4' E	34km	M: 3.5
62	17 20 51	豊後水道 高知県 大分県 1 宿毛市桜*1.0 1 佐伯市鶴見*0.5	32° 40.7' N	132° 00.8' E	40km	M: 3.5
63	18 07 00	日向灘 宮崎県 大分県 2 延岡市北川町川内名白石*1.8 1 延岡市北浦町古江*0.9 延岡市北川町総合支所*0.7 宮崎美郷町田代*0.5 1 佐伯市宇目*1.1 佐伯市鶴見*0.8 佐伯市蒲江蒲江浦*0.8 佐伯市春日町*0.6 津久見市宮本町*0.5	37° 31.9' N	137° 13.2' E	9km	M: 3.0
64	19 03 22	能登半島沖 石川県 1 珠洲市大谷町*1.0 珠洲市正院町*0.5	39° 38.2' N	142° 06.0' E	47km	M: 3.9
65	19 03 33	岩手県沖 岩手県 2 宮古市五月町*1.7 山田町大沢*1.6 宮古市川井*1.5 宮古市田老*1.5 宮古市鉾ヶ崎*1.5 1 宮古市区界*1.3 花巻市大迫町*1.2 花巻市大迫総合支所*1.2 遠野市宮守町*1.1 葛巻町葛巻元木*1.0 八幡平市田頭*0.9 宮古市茂市*0.9 久慈市枝成沢*0.8 矢巾町南矢幅*0.8 田野畑村田野畑*0.8 住田町世田米*0.8 遠野市青笹町*0.8 盛岡市薮川*0.8 山田町八幡町*0.7 田野畑村役場*0.7 普代村銅屋*0.7 釜石市中妻町*0.7 盛岡市山王町*0.7 盛岡市馬場町*0.7 北上市相去町*0.6 宮古市長沢*0.6 大槌町小鏡*0.6 一関市室根町*0.6 軽米町軽米*0.5 盛岡市渋民*0.5 一関市大東町*0.5 青森県 1 青森南部町苦米地*1.2 八戸市内丸*0.8 八戸市湊町*0.7 五戸町古館*0.7 八戸市南郷*0.5 三戸町在府小路町*0.5	42° 21.1' N	143° 05.8' E	51km	M: 5.1
		北海道 3 更別村更別*3.2 浦幌町桜町*3.1 幕別町忠類錦町*3.0 浦河町潮見*2.9 新冠町北星町*2.8 新ひだか町静内山手町*2.7 浦河町野深*2.7 十勝大樹町東本通*2.7 浦河町築地*2.6 十勝池田町西1条*2.5 様似町栄町*2.5 2 むかわ町穂別*2.4 千歳市若草*2.3 平取町振内*2.3 新ひだか町静内御幸町*2.3 芽室町東2条*2.3 十勝大樹町生花*2.3 釧路市阿寒町中央*2.3 厚真町鹿沼*2.2 安平町早来北進*2.2 鹿追町東町*2.2 安平町追分柏が丘*2.2 むかわ町松風*2.2 函館市新浜町*2.2 中札内村東2条*2.1 十勝清水町南4条*2.1 室蘭市寿町*2.1 胆振伊達市大滝区本町*2.0 豊頃町茂岩本町*2.0 本別町向陽町*2.0 千歳市支笏湖温泉*2.0 札幌東区元町*2.0 厚真町京町*2.0 釧路市音別町中園*2.0 新得町2条*1.9 足寄町南1条*1.9 広尾町並木通*1.9 本別町北2丁目*1.9 新ひだか町三石旭町*1.9 白糠町西1条*1.9 幕別町本町*1.8 新ひだか町静内御園*1.8 札幌市石区北郷*1.8 千歳市北栄*1.8 三笠市幸町*1.8 新千歳空港*1.8 札幌北区太平*1.8 広尾町白樺通*1.8 帯広市東4条*1.8 苫小牧市末広町*1.8 苫小牧市旭町*1.8 登別市桜木町*1.7 釧路市音別町尺別*1.7 釧路市黒金町*1.7 恵庭市京町*1.7 長沼町中央*1.7 札幌厚別区もみじ台*1.7 帯広市東6条*1.6 江別市緑町*1.6 新ひだか町静内農屋*1.6 えりも町黒*1.6 札幌清田区平岡*1.6 函館市川汲町*1.6 美唄市西5条*1.6 札幌北区新琴似*1.6 岩見沢市栗沢町東本町*1.5 南幌町栄町*1.5 白老町大町*1.5 新篠津村第47線*1.5 音更町元町*1.5 1 札幌北区篠路*1.4 札幌手稲区前田*1.4 江別市高砂町*1.4 鹿部町宮浜*1.4 小樽市勝納町*1.4 栗山町松風*1.4 白老町緑丘*1.4 幕別町忠類明和*1.4 釧路町別保*1.4 日高地方日高町日高*1.3 北広島市共栄*1.3 余市町浜中町*1.3 標茶町塘路*1.3 標津町北2条*1.3 別海町常盤*1.3 渡島森町砂原*1.2 弟子屈町弟子屈*1.2 釧路市幸町*1.2 占冠村中央*1.2 平取町本町*1.2 えりも町えりも岬*1.2 土幌町土幌*1.2 根室市厚床*1.2 上土幌町上土幌*1.1 足寄町上螺湾*1.1 美唄市西3条*1.1 札幌南区石山*1.1 南富良野町役場*1.1 当別町白樺*1.1 石狩市聚富*1.1 札幌豊平区月寒東*1.1 鶴居村鶴居東*1.1 平取町仁世宇*1.1 岩見沢市5条*1.1 別海町本別海*1.1 岩見沢市鳩が丘*1.1 石狩市花畔*1.0 由仁町新光*1.0 胆振伊達市梅本*1.0 石狩市花川*1.0 上土幌町清水谷*1.0 小樽市花園町*0.9 余市町朝日町*0.9 渡島森町上台町*0.9 札幌中央区北2条*0.9 渡島森町御幸町*0.9 中標津町養老牛*0.9 えりも町本町*0.9 函館市尾札部町*0.8 赤井川村赤井川*0.8 喜茂別町喜茂別*0.8 倶知安町北4条*0.8 置戸町拓殖*0.8 滝川市大町*0.8 夕張市若菜*0.8 札幌西区琴似*0.8 恵庭市漁平*0.8 石狩市厚田*0.8 厚岸町尾幌*0.8 厚岸町真栄*0.8 北見市留辺蘂町栄町*0.7 札幌南区川沿*0.7 石狩市浜益*0.7 登別市鉾山*0.7 標茶町川上*0.7 弟子屈町美里*0.6 増毛町岩尾*0.6 積丹町美国町*0.6 函館市美原*0.6 根室市瑤瑤瑠*0.6 七飯町桜町*0.6 陸別町陸別*0.5 富良野市若松町*0.5 南富良野町幾寅*0.5 津別町幸町*0.5 北竜町竜西*0.5 青森県 2 むつ市大畑町中島*1.5 東通村砂子又沢内*1.5 1 八戸市南郷*1.1 階上町道仏*1.1 東通村砂子又蒲谷地*1.0 むつ市金曲*0.9 八戸市湊町*0.8 七戸町森ノ上*0.8 五戸町古館*0.8 青森南部町苦米地*0.8 六戸町大落瀬*0.7 東北町上北南*0.7 外ヶ浜町蟹田*0.7 おいらせ町中下田*0.7 おいらせ町上明堂*0.7 三沢町桜町*0.6 横浜町林ノ脇*0.5 八戸市内丸*0.5 岩手県 1 盛岡市薮川*1.0 久慈市枝成沢*0.5				

令和5年8月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度（計測震度）	緯度	経度	深さ	規模
66	19 14 07	福井県嶺北 福井県 3 大野市貝皿*2.8 勝山市旭町=2.5 2 大野市天神町*1.7 あわら市市姫*1.5 1 永平寺町山王*1.4 福井市豊島=1.2 越前市粟田部*1.1 福井坂井市坂井町下新庄*1.1 あわら市国影*1.1 福井市美山町*1.0 永平寺町松岡春日*1.0 福井坂井市丸岡町西里丸岡*1.0 福井市原目町*1.0 福井坂井市春江町随心寺*1.0 越前市村国*0.8 越前町西田中*0.8 福井坂井市三国町中央*0.8 福井池田町稲荷*0.7 南越前町東大道*0.7 高浜町宮崎=0.7 越前町江波*0.5 福井若狭町市場*0.5 福井坂井市三国町陣ヶ岡=0.5 敦賀市松栄町=0.5 小浜市四谷町*0.5 岐阜県 3 高山市荘川町*2.6 2 揖斐川町東杉原*2.2 郡上市白鳥町長滝*2.0 郡上市白鳥町白鳥*2.0 郡上市高鷲町*2.0 飛騨市河合町元田*1.8 揖斐川町東津波*1.6 関市若草通り*1.6 郡上市八幡町島谷=1.5 郡上市八幡町旭*1.5 美濃市役所*1.5 1 岐阜山県市美山支所*1.4 郡上市明宝*1.4 岐阜山県市大門*1.3 揖斐川町谷汲*1.3 岐阜山県市高富*1.2 白川村鳩谷*1.2 富加町滝田*1.2 飛騨市古川町*1.1 下呂市馬瀬*1.1 本巣市根尾*1.1 恵那市上矢作町*1.1 郡上市大和町*1.1 関市河戸市場*1.1 高山市一之宮町*1.0 揖斐川町西横山*1.0 大野町大野*1.0 瑞穂市宮田*0.9 関市武芸川町*0.9 揖斐川町春日*0.9 本巣市文殊*0.9 瑞穂市別府*0.8 揖斐川町中籠橋*0.8 岐阜山県市谷合運動場=0.8 飛騨市宮川町*0.8 川辺町中川辺*0.7 高山市上室町本郷*0.7 揖斐川町三輪=0.7 飛騨市河合町角川*0.7 瑞浪市上平町*0.7 高山市消防署*0.7 飛騨市神岡町東町*0.6 高山市国府町*0.6 揖斐川町坂内*0.6 大垣市墨俣町*0.6 下呂市萩原町*0.6 美濃加茂市太田町=0.6 下呂市金山町*0.5 大垣市丸の内*0.5 関市中之保*0.5 各務原市川島河田町*0.5 岐南町八剣*0.5 本巣市下真桑*0.5 郡上市和良町*0.5 可児市広見*0.5 郡上市美並町*0.5 高山市高根町*0.5 石川県 2 加賀市直下町=1.5 1 加賀市大聖寺南町*1.2 加賀市山中温泉本町*1.2 小松市小馬出町=0.9 白山市白峰*0.9 小松市向本折町*0.7 能美市寺井町*0.6 白山市別宮町*0.6 長野県 1 根羽村役場*0.7 荒木村役場*0.5 愛知県 1 西尾市矢曾根町*1.3 愛知美浜町河和*1.1 名古屋西区八筋町*1.0 新城市作手高里松風呂*0.9 名古屋南区鳴尾*0.8 岡崎市若宮町=0.8 刈谷市寿町*0.8 豊田市坂上町*0.8 西尾市吉良町*0.8 大府市中央町*0.8 高浜市稗田町*0.8 名古屋瑞穂区塩入町*0.7 豊田市小坂町*0.7 豊田市大沼町*0.7 豊田市長興寺*0.7 安城市和泉町*0.7 西尾市一色町=0.7 東海市加木屋町*0.7 豊川市一宮町*0.7 新城市作手高里繩手上*0.6 知立市弘法*0.6 阿久比町卯坂*0.6 幸田町菱池*0.6 北名古屋井瀬木*0.6 岡崎市榎山町*0.6 豊川市諏訪*0.6 蒲郡市御幸町*0.6 豊田市足助町*0.6 蒲郡市水竹町*0.6 新城市作手清岳=0.6 常滑市飛香台=0.5 名古屋北区萩野通*0.5 岩倉市川井町*0.5 豊明市杏掛町*0.5 日進市蟹甲町*0.5 飛島村竹之郷*0.5 名古屋緑区有松町*0.5 清須市春日振形*0.5 豊田市小坂本町=0.5 豊田市大洞町=0.5 豊橋市向山=0.5 三重県 1 鈴鹿市神戸*0.9 鈴鹿市西条=0.8 伊賀市馬場*0.8 伊賀市島ヶ原*0.7 三重朝日町小向*0.5 伊賀市四十九町*0.5 滋賀県 1 甲賀市信楽町*1.3 長浜市木之本町木之本*1.2 高島市勝野*1.2 長浜市宮部町*1.1 長浜市公園町*1.0 近江八幡市桜宮町=1.0 竜王町小口*1.0 彦根市城町=0.9 長浜市西浅井町大浦*0.9 湖南市中央森北公園*0.9 長浜市湖北町速水*0.8 長浜市余呉町中之郷*0.8 長浜市難波町*0.8 米原市春照*0.8 大津市南小松=0.8 米原市米原*0.7 湖南市石部中央西庁舎*0.7 東近江市市子川原町*0.7 長浜市八幡東町*0.6 近江八幡市出町*0.6 野洲市西河原*0.6 甲賀市甲賀町大久保*0.6 高島市朽木柏*0.5 高島市朽木市場*0.5 栗東市安養寺*0.5 滋賀日野町河原*0.5 長浜市内保町*0.5 京都府 1 福知山市三和町千束*1.0 伊根町日出*0.9 宮津市柳縄手*0.8 与謝野町加悦*0.8 与謝野町四辻*0.7 舞鶴市下福井=0.6 京丹後市久美浜町広瀬*0.6 京丹後市網野町*0.6 京都右京区京北周山町*0.6 亀岡市安町=0.6 伊根町亀島*0.5 京丹後市峰山町*0.5 京丹後市久美浜市民局*0.5 京丹後市弥栄町溝谷*0.5 南山城村北大河原*0.5 大阪府 1 能勢町森上*0.6 兵庫県 1 丹波篠山市北新町=0.8 三田市下里*0.6 丹波篠山市杉*0.6 三田市下深田=0.5 丹波市春日町*0.5 奈良県 1 山添村大西*0.5	35° 54.2' N 136° 41.6' E	10km	M: 4.3	
67	19 17 11	熊本県熊本地方 熊本県 1 宇城市不知火町*0.8	32° 33.9' N	130° 37.6' E	12km	M: 2.7
68	19 17 15	福井県嶺北 福井県 1 大野市貝皿*0.7	35° 54.1' N	136° 41.9' E	11km	M: 2.5
69	19 23 21	国後島付近 北海道 3 根室市落石東*3.0 根室市瑠璃瑠*2.8 根室市牧の内*2.6 2 別海町常盤=2.1 中標津町丸山*2.0 標津町北2条*2.0 浜中町茶内*2.0 根室市厚床*2.0 根室市弥栄=1.7 根室市豊里=1.6 別海町本別海*1.5 標茶町塘路*1.5 1 羅臼町岬町*1.4 浜中町湯沸=0.9 斜里町ウトロ香川*0.9 羅臼町春日=0.8 鶴居村鶴居東*0.7 白糠町西1条*0.7 標津町古多糠=0.7 釧路市幸町=0.7 標茶町川上*0.7 標津町薫別*0.6 中標津町養老牛=0.6 羅臼町緑町*0.6 弟子屈町弟子屈*0.6 弟子屈町サウンチサブ*0.5	43° 35.6' N	146° 06.5' E	76km	M: 4.5
70	20 06 16	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村中之島徳之尾=0.7	29° 56.1' N	129° 59.8' E	11km	M: 2.0

令和5年8月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度（計測震度）	緯度	経度	深さ	規模
71	20 10 27	福井県嶺北 福井県 1 大野市貝皿*1.2 勝山市旭町=0.7	35° 54.4' N	136° 41.6' E	11km	M: 2.9
72	20 19 12	栃木県北部 茨城県 栃木県 1 水戸市内原町*0.8 笠間市石井*0.6 日立市助川小学校*0.5 1 宇都宮市明保野町=0.7	36° 48.7' N	140° 01.0' E	100km	M: 3.5
73	21 00 25	岐阜県美濃中西部 岐阜県 1 美濃市役所*0.7 関市洞戸市場*0.5	35° 32.8' N	136° 45.5' E	16km	M: 2.8
74	21 15 24	能登半島沖 石川県 1 珠洲市三崎町=1.3 珠洲市正院町*1.0	37° 29.0' N	137° 22.3' E	4km	M: 2.9
75	21 19 04	十勝地方中部 北海道 2 浦幌町桜町*2.0 帯広市東6条*1.5 1 厚真町鹿沼=1.4 むかわ町松風*1.4 安平町早来北進*1.3 函館市新浜町*1.3 むかわ町穂別*1.3 新冠町北星町*1.3 帯広市東4条=1.2 十勝大樹町生花*1.2 千歳市支笏湖温泉*1.0 芽室町東2条*1.0 十勝池田町西1条*1.0 豊頃町茂岩本町*0.9 安平町追分柏が丘*0.8 新千歳空港=0.8 新得町2条*0.8 新ひだか町静内山手町=0.7 本別町北2丁目=0.7 本別町向陽町*0.7 浦河町築地*0.7 苫小牧市末広町=0.7 新ひだか町三石旭町*0.6 浦河町潮見=0.6 函館市川汲町*0.6 標茶町塘路*0.5 室蘭市寿町*0.5 幕別町忠類錦町*0.5 幕別町本町*0.5 浦河町野深=0.5 青森県 1 八戸市湊町=1.3 青森南部町苔米地*1.3 東通村砂子又沢内*1.2 階上町道仏*1.1 むつ市大畑町中島*1.1 八戸市内丸*1.1 八戸市南郷*1.0 五戸町古館=0.9 五戸町倉石中米*0.9 三戸町在府小路町*0.8 青森南部町平*0.7 三沢市桜町*0.7 東通村砂子又蒲谷地=0.7 東北町上北南*0.7 六ヶ所村尾駈=0.7 七戸町森ノ上*0.5 青森南部町沖田面*0.5 岩手県 1 久慈市枝成沢=1.0 軽米町軽米*1.0 二戸市浄法寺町*0.9 八幡平市田頭*0.8 住田町世田米*0.7 盛岡市藪川*0.7 遠野市青笹町*0.7 一関市千厩町*0.6 一関市室根町*0.5 宮城県 1 気仙沼市笹が陣*0.5	42° 42.2' N	142° 59.0' E	116km	M: 4.3
76	21 20 47	沖縄本島近海 鹿児島県 2 和泊町和泊*1.5 1 知名町瀬利覚=1.4 和泊町国頭=1.0 伊仙町伊仙*0.8 知名町知名*0.8	27° 19.4' N	128° 59.3' E	28km	M: 4.0
77	21 21 27	石川県能登地方 石川県 1 珠洲市正院町*0.7	37° 28.5' N	137° 18.2' E	8km	M: 2.1
78	22 02 41	宮城県沖 宮城県 2 大崎市田尻*2.2 大衡村大衡*1.9 松島町高城=1.7 岩沼市桜*1.6 石巻市桃生町*1.6 石巻市鮎川浜*1.5 名取市増田*1.5 涌谷町新町裏=1.5 仙台泉区将監*1.5 1 登米市南方町*1.4 大河原町新南*1.4 宮城川崎町前川*1.4 石巻市北上町*1.4 登米市迫町*1.3 栗原市瀬峰*1.3 栗原市高清水*1.3 女川町女川*1.3 石巻市大街道南*1.2 亶理町悠里*1.2 東松島市矢本*1.2 仙台宮城野区苦竹*1.2 仙台若林区遠見塚*1.2 大崎市松山*1.1 大崎市鹿島台*1.1 蔵王町円田*1.1 大郷町粕川*1.1 柴田町船岡=1.1 宮城美里町北浦*1.1 大崎市古川旭*1.1 登米市豊里町*1.0 栗原市築館*1.0 山元町浅生原*1.0 仙台青葉区作並*1.0 石巻市雄勝町*1.0 塩竈市今宮町*1.0 仙台宮城野区五輪=1.0 利府町利府*1.0 色麻町四籠*0.9 七ヶ浜町東宮浜*0.9 大崎市古川三日町=0.9 大和町吉岡*0.9 栗原市若柳*0.9 栗原市一迫*0.9 登米市東和町*0.9 仙台空港=0.9 石巻市泉町=0.9 栗原市栗駒=0.9 登米市米山町*0.9 石巻市前谷地*0.9 宮城加美町中新田*0.9 多賀城市中央*0.9 東松島市小野*0.9 仙台青葉区大倉=0.8 気仙沼市笹が陣*0.8 村田町村田*0.8 宮城美里町木間塚*0.8 登米市中田町=0.7 大崎市鳴子*0.7 栗原市志波姫*0.7 白石市亶理町*0.6 栗原市花山*0.5 岩手県 1 一関市千厩町*1.3 一関市花泉町*1.1 一関市室根町*1.1 住田町世田米*0.9 一関市東山町*0.7 一関市藤沢町*0.7 大船渡市大船渡町=0.6 一関市大東町=0.5 福島県 1 国見町藤田*1.3 相馬市中村*1.2 飯館村伊丹沢*1.2 川俣町五百田*1.1 田村市大越町*1.1 福島伊達市保原町*1.1 二本松市針道*1.0 福島伊達市梁川町*1.0 福島伊達市霊山町*1.0 本宮市本宮*1.0 福島市桜木町*0.9 福島市五老内町*0.9 大熊町大川原*0.9 田村市常葉町*0.8 二本松市油井*0.8 福島市花園町=0.8 田村市船引町=0.8 南相馬市鹿島区西町*0.8 新地町谷地小屋*0.7 南相馬市原町区高見町*0.7 南相馬市鹿島区栞窪=0.6 田村市都路町*0.6	38° 15.1' N	141° 47.6' E	58km	M: 4.2
79	22 08 30	群馬県南部 群馬県 2 桐生市元宿町*1.9 1 伊勢崎市西久保町*1.3 みどり市笠懸町*1.2 桐生市黒保根町*1.1 桐生市新里町*1.0 みどり市大間々町*1.0 桐生市錦町=0.9 前橋市粕川町*0.9 太田市大原町*0.7 安中市安中*0.6 太田市西本町*0.6 伊勢崎市東町*0.6	36° 28.3' N	139° 23.6' E	6km	M: 3.0
80	22 13 38	岩手県沿岸北部 岩手県 1 住田町世田米*1.4 一関市大東町=1.1 一関市千厩町*0.8 一関市室根町*0.8 一関市藤沢町*0.7 一関市東山町*0.6 八幡平市田頭*0.6 北上市相去町*0.5 盛岡市藪川*0.5 宮城県 1 気仙沼市唐桑町*0.8 気仙沼市笹が陣*0.6 気仙沼市赤岩=0.5	39° 30.9' N	141° 40.4' E	63km	M: 3.3

令和5年8月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度（計測震度）	緯度	経度	深さ	規模
81	22 14 37	福島県沖 宮城県 1 角田市角田*0.8 亘理町悠里*0.6	37° 47.3' N	141° 36.5' E	56km	M: 3.9
82	22 22 17	山梨県東部・富士五湖 山梨県 1 上野原市役所*0.7	35° 32.4' N	138° 56.4' E	21km	M: 2.8
83	23 00 03	岩手県沖 岩手県 3 野田村野田*3.3 普代村銅屋*3.1 久慈市川崎町=2.7 久慈市長内町*2.5 2 久慈市枝成沢=2.3 岩手洋野町種市=2.3 軽米町軽米*2.1 岩手洋野町大野*2.0 田野畑村役場*1.7 八幡平市田頭*1.5 滝沢市鶴飼*1.5 1 盛岡市山王町=1.4 盛岡市藪川*1.4 盛岡市洪民*1.4 八幡平市野駄*1.4 宮古市田老*1.1 住田町世田米*1.1 大槌町小鎚*1.1 二戸市浄法寺町*1.1 九戸村伊保内*1.1 矢巾町南矢幅*1.1 一関市千厩町*1.1 奥州市胆沢*1.1 一戸町高善寺*1.0 盛岡市馬場町*1.0 葛巻町消防分署*1.0 田野畑村田野畑=0.9 遠野市青笹町*0.9 北上市相去町*0.8 二戸市福岡=0.8 宮古市区界*0.8 一関市室根町*0.8 八幡平市大更=0.8 花巻市石鳥谷町*0.8 宮古市五月町*0.7 北上市柳原町=0.7 二戸市石切所*0.7 釜石市中妻町*0.7 雫石町千刈田=0.7 葛巻町葛巻元木=0.7 一関市藤沢町*0.7 西和賀町沢内川舟*0.7 岩手町五日市*0.7 八幡平市吹田*0.7 花巻市大迫総合支所*0.6 宮古市川井*0.6 一関市大東町=0.6 花巻市大迫町=0.6 大船渡市大船渡町=0.5 金ヶ崎町西根*0.5 久慈市山形町*0.5 山田町八幡町=0.5 山田町大沢*0.5 2 階上町道仏*2.4 八戸市南郷*2.2 八戸市内丸*2.0 青森南部町苦米地*1.9 外ヶ浜町蟹田*1.9 七戸町森ノ上*1.9 八戸市湊町=1.8 五戸町古館=1.7 青森南部町平*1.7 三戸町在府小路町*1.6 東通村砂子又沢内*1.5 平内町小湊=1.5 1 東北町上北南*1.4 おいらせ町中下田*1.4 むつ市大畑町中島*1.1 六戸町大落瀬*1.1 三沢市桜町*1.1 青森南部町沖田面*1.1 七戸町七戸*1.1 おいらせ町上明堂*1.0 蓬田村蓬田*1.0 五戸町倉石中市*1.0 八戸市島守=0.9 むつ市川内町*0.9 十和田市奥瀬*0.9 青森市花園=0.7 横浜町林ノ脇*0.7 横浜町寺下*0.7 平内町東田沢*0.7 十和田市西二番町*0.7 むつ市脇野沢*0.7 東北町塔ノ沢山*0.6 東通村砂子又蒲谷地=0.6 東通村白糠*0.6 六ヶ所村尾駈=0.6 六ヶ所村出戸=0.5 十和田市西十二番町*0.5 田子町田子*0.5 宮城県 1 石巻市桃生町*1.0 栗原市栗駒=0.8 栗原市一迫*0.8 登米市登米町*0.8 登米市米山町*0.7 登米市迫町*0.7 気仙沼市笹が陣*0.6 登米市中田町=0.6 大崎市松山*0.5 秋田県 1 三種町森岳*0.6 北秋田市新田目*0.5	40° 11.5' N	141° 55.1' E	15km	M: 4.7
84	23 08 28	茨城県北部 茨城県 1 日立市助川小学校*0.5	36° 43.3' N	140° 38.1' E	6km	M: 2.7
85	24 00 50	奈良県 三重県 2 紀宝町神内*1.5 1 熊野市紀和町板屋*0.7 紀宝町鶴殿*0.7 三重紀北町相賀*0.5 奈良県 1 天川村洞川=0.6 和歌山県 1 御坊市湯川*1.2 湯浅町青木*0.9 新宮市新宮=0.7 御坊市菌=0.6 日高川町土生*0.6	33° 53.9' N	135° 38.2' E	43km	M: 3.4
86	24 01 27	福島県沖 福島県 1 檜葉町北田*0.7 浪江町幾世橋=0.6	36° 56.1' N	141° 15.9' E	16km	M: 3.7
87	24 02 42	群馬県南部 埼玉県 1 東松山市松葉町*0.9 東松山市市ノ川*0.7 加須市大利根*0.6	36° 17.7' N	139° 09.3' E	84km	M: 3.0
88	24 09 45	能登半島沖 石川県 1 珠洲市大谷町*1.2	37° 30.8' N	137° 09.5' E	10km	M: 2.5
89	24 10 59	宗谷地方北部 北海道 1 幌延町宮園町*0.6	45° 02.8' N	141° 53.0' E	0km	M: 1.6
90	24 13 49	福島県会津 福島県 1 檜枝岐村上河原*0.5	37° 04.3' N	139° 21.7' E	8km	M: 2.2
91	24 13 58	長崎県南西部 長崎県 1 長崎市布巻町*0.5 大村市玖島*0.5	32° 55.1' N	129° 57.1' E	14km	M: 2.0
92	24 20 05	宮城県沖 岩手県 1 一関市藤沢町*1.4 一関市室根町*1.2 一関市東山町*1.1 住田町世田米*1.1 一関市千厩町*1.1 釜石市中妻町*0.9 釜石市只越町=0.8 平泉町平泉*0.8 大船渡市大船渡町=0.8 奥州市衣川*0.7 一関市大東町=0.6 陸前高田市高田町*0.6 北上市相去町*0.6 大船渡市猪川町=0.5 大槌町小鎚*0.5 宮城県 1 涌谷町新町裏=1.4 気仙沼市唐桑町*1.3 石巻市泉町=1.3 石巻市北上町*1.3 登米市中田町=1.1 気仙沼市笹が陣*1.1 登米市石越町*1.0 石巻市桃生町*1.0 登米市豊里町*0.8 石巻市大街道南*0.7 東松島市小野*0.7 東松島市矢本*0.7 気仙沼市赤岩=0.6 宮城美里町北浦*0.6 大崎市鳴子*0.6 松島町高城=0.6 大郷町粕川*0.6 大崎市松山*0.5 大崎市田尻*0.5 登米市登米町*0.5 栗原市栗駒=0.5	38° 47.0' N	141° 36.8' E	69km	M: 3.7
93	25 06 40	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村中之島徳之尾=0.5	29° 54.6' N	129° 59.3' E	11km	M: 2.1

令和5年8月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
94	25 06 53	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村中之島徳之尾=0.5	29° 54.4' N	129° 59.3' E	11km	M: 2.5
95	25 06 58	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村中之島徳之尾=1.0	29° 54.7' N	129° 59.2' E	10km	M: 2.4
96	25 07 48	三陸沖 青森県 3 八戸市南郷*=2.5 2 五戸町古館=2.4 青森南部町苦米地*=2.2 階上町道仏*=2.2 おいらせ町中下田*=2.2 東北町上北南*=2.1 七戸町森ノ上*=2.1 八戸市内丸*=1.9 六戸町大落瀬*=1.9 十和田市西十二番町*=1.8 おいらせ町上明堂*=1.8 三戸町在府小路町*=1.8 平内町小湊=1.8 田子町田子*=1.8 七戸町七戸*=1.8 青森南部町平*=1.8 青森市花園=1.8 五戸町倉石中市*=1.7 三沢市桜町*=1.6 十和田市西二番町*=1.6 青森市中央*=1.6 外ヶ浜町蟹田*=1.5 むつ市大畑町中島*=1.5 八戸市湊町=1.5	39° 29.2' N	143° 20.3' E	15km	M: 6.0
		岩手県 1 つがる市稲垣町*=1.4 藤崎町水木*=1.4 平川市猿賀*=1.4 青森南部町沖田面*=1.4 東通村砂子又沢内*=1.4 十和田市奥瀬*=1.3 青森市浪岡*=1.3 新郷村戸来*=1.3 むつ市金曲=1.3 藤崎町西豊田*=1.3 五所川原市敷島町*=1.2 東北町塔ノ沢山*=1.2 板柳町板柳*=1.2 六ヶ所村尾駈=1.1 つがる市栢*=1.1 横浜町林ノ脇*=1.1 横浜町寺下*=1.1 田舎館村田舎館*=1.1 平川市栢木町*=1.0 鶴田町鶴田*=1.0 黒石市市ノ町*=1.0 むつ市川内町*=1.0 東通村砂子又蒲谷地=1.0 蓬田村蓬田*=0.9 五所川原市金木町*=0.8 つがる市車力町*=0.8 むつ市脇野沢*=0.6 平内町東田沢*=0.6 六ヶ所村出戸=0.6 八戸市島守=0.6 3 盛岡市薮川*=3.4 宮古市田老*=3.2 矢巾町南矢幅*=3.0 滝沢市鶴飼*=2.9 盛岡市洪民*=2.8 普代村銅屋*=2.7 山田町大沢*=2.6 岩手町五日市*=2.6 八幡平市野駄*=2.6 野田村野田*=2.5 釜石市中妻町*=2.5 盛岡市山王町=2.5 2 宮古市五月町*=2.4 一戸町高善寺*=2.4 紫波町紫波中央駅前*=2.4 花巻市東和町*=2.4 一関市花泉町*=2.4 一関市千厩町*=2.4 花巻市石鳥谷町*=2.3 八幡平市田頭*=2.3 二戸市浄法寺町*=2.3 遠野市青笹町*=2.2 八幡平市大更=2.2 奥州市江刺*=2.2 奥州市胆沢*=2.2 久慈市川崎町=2.2 花巻市材木町*=2.2 金ヶ崎町西根*=2.1 山田町八幡町=2.1 雫石町千刈田=2.1 花巻市大迫町=2.1 奥州市水沢佐倉河*=2.0 軽米町軽米*=2.0 奥州市前沢*=2.0 久慈市枝成沢=2.0 八幡平市吹田*=2.0 北上市柳原町=2.0 北上市相去町*=1.9 遠野市宮守町*=1.8 一関市室根町*=1.8 宮古市鉾ヶ崎=1.8 平泉町平泉*=1.8 宮古市川井*=1.8 久慈市長内町*=1.8 二戸市福岡=1.8 雫石町西根上駒木野=1.8 九戸村伊保内*=1.7 奥州市水沢大鐘町=1.7 一関市藤沢町*=1.7 二戸市石切所*=1.6 奥州市衣川*=1.6 宮古市茂市*=1.6 田野畑村田野畑=1.6 大船渡市大船渡町=1.6 大槌町小槌*=1.6 西和賀町川尻*=1.6 西和賀町沢内川舟*=1.6 盛岡市馬場町*=1.6 田野畑村役場*=1.5 宮古市長沢=1.5 葛巻町葛巻元木=1.5 釜石市只越町=1.5 住田町世田米*=1.5 宮古市区界*=1.5 岩泉町岩泉*=1.5 1 岩手洋野町種市=1.4 花巻市大迫総合支所*=1.4 一関市竹山町*=1.4 葛巻町消防分署*=1.3 一関市東山町*=1.1 岩泉町大川*=1.1 大船渡市猪川町=1.1 大船渡市盛町*=1.1 陸前高田市高田町*=1.0 一関市川崎町*=1.0 一関市大東町=0.8				
		宮城県 3 涌谷町新町裏=2.7 大崎市古川三日町=2.6 石巻市桃生町*=2.6 栗原市若柳*=2.5 登米市米山町*=2.5 登米市南方町*=2.5 登米市迫町*=2.5 大崎市古川旭*=2.5 大崎市田尻*=2.5 2 栗原市志波姫*=2.4 登米市豊里町*=2.4 登米市登米町*=2.3 大崎市松山*=2.3 栗原市築館*=2.2 宮城美里町木間塚*=2.2 松島町高城=2.2 宮城美里町北浦*=2.1 石巻市前谷地*=2.1 栗原市一迫*=2.1 登米市中田町=2.1 栗原市高清水*=2.0 栗原市栗駒=1.9 宮城加美町中新田*=1.9 石巻市大街道南*=1.9 色麻町四籠*=1.9 栗原市金成*=1.8 岩沼市桜*=1.8 大河原町新南*=1.8 東松島市矢本*=1.8 気仙沼市赤岩=1.8 気仙沼市唐桑町*=1.8 栗原市瀬峰*=1.7 利府町利府*=1.7 大崎市鹿島台*=1.7 名取市増田*=1.7 角田市角田*=1.7 宮城加美町小野田*=1.7 石巻市相野谷*=1.7 気仙沼市笹が陣*=1.7 栗原市鶯沢*=1.7 大崎市三本木*=1.6 大崎市岩出山*=1.6 栗原市花山*=1.6 仙台宮城野区苦竹*=1.5 亘理町悠里*=1.5 1 蔵王町円田*=1.4 大衡村大衡*=1.4 宮城加美町宮崎*=1.3 大崎市鳴子*=1.3 宮城川崎町前川*=1.3 山元町浅生原*=1.3 仙台若林区遠見塚*=1.3 富谷市富谷*=1.3 仙台区将監*=1.2 大郷町粕川*=1.2 南三陸町志津川=1.2 仙台青葉区作並*=1.2 仙台青葉区落合*=1.2 仙台宮城野区五輪=1.2 塩竈市今宮町*=1.1 登米市津山町*=1.1 仙台太白区山田*=1.0 大和町吉岡*=1.0 仙台青葉区雨宮*=1.0 気仙沼市本吉町津谷*=0.9 村田町村田*=0.9 東松島市小野*=0.9 南三陸町歌津*=0.9 登米市東和町*=0.9 石巻市泉町=0.8 石巻市北上町*=0.8 白石市亘理町*=0.8 仙台青葉区大倉=0.8				
		秋田県 2 大仙市刈和野*=2.2 大仙市高梨*=2.2 仙北市田沢湖生保内宮ノ後*=2.1 井川町北川尻*=2.0 横手市大雄*=2.0 秋田市河辺和田*=1.9 秋田市雄和新波*=1.9 由利本荘市前郷*=1.8 大館市桜町*=1.8 由利本荘市西目町沼田*=1.7 大館市比内町扇田*=1.7 鹿角市花輪*=1.7 大仙市北長野*=1.7 仙北市田沢湖生保内上清水*=1.7 大仙市太田町太田*=1.6 大仙市大曲花園町*=1.6 北秋田市花園町=1.5 秋田市山王=1.5 仙北市西木町上荒井*=1.5 由利本荘市岩城内道川*=1.5 由利本荘市岩谷町*=1.5 にかほ市平沢*=1.5 1 能代市常盤山谷=1.4 能代市上町*=1.4 能代市二ツ井町上台*=1.4 潟上市昭和久保*=1.4 三種町森岳*=1.4 大館市早口*=1.4 北秋田市新田目*=1.4 秋田美郷町土崎*=1.4 大仙市神宮寺*=1.4 仙北市西木町上桧木内*=1.4 仙北市角館町小勝田*=1.4 藤里町藤琴*=1.3 潟上市天王*=1.3 横手市雄物川町今宿=1.3 横手市中央町*=1.3 横手市大森町*=1.3 羽後町西馬音内*=1.3 東成瀬村椿川*=1.3 秋田美郷町六郷東根=1.3 仙北市角館町中菅沢=1.3 仙北市田沢湖田沢*=1.3 能代市緑町=1.3 大仙市南外*=1.2 由利本荘市石脇=1.2 能代市追分町*=1.2 湯沢市沖鶴=1.1 湯沢市川連町*=1.1 五城目町西磯ノ目=1.1 八郎潟町大道*=1.1 潟上市飯田川下蛇川*=1.1 由利本荘市矢島町矢島町*=1.1 大館市比内町味増内=1.1 北秋田市米内沢*=1.1 横手市山内土淵*=1.1 横手市平鹿町浅舞*=1.1 三種町鶴川*=1.0 由利本荘市鳥海町伏見*=1.0 にかほ市金浦*=1.0 東成瀬村田子内*=1.0 にかほ市象潟町浜ノ田*=1.0 大仙市協和境唐松岳*=1.0 男鹿市角間崎*=0.9 秋田市八橋運動公園*=0.9 横手市安田柳堤地内*=0.9				

令和5年8月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		山形県 2 由利本荘市東由利老方*0.9 横手市十文字町*0.9 小坂町小坂砂森*0.8 上小阿仁村小沢田*0.8 湯沢市皆瀬*0.8 男鹿市船川*0.8 男鹿市男鹿中*0.7 三種町鹿渡*0.7 湯沢市寺沢*0.6 大瀧村中央*0.6 湯沢市佐竹町*0.6 八峰町峰浜目名瀧*0.6 2 中山町長崎*2.2 河北町吉田*1.8 村山中央*1.7 酒田市飛鳥*1.6 河北町役場*1.6 酒田市亀ヶ崎*1.5 酒田市山田*1.5 白鷹町荒砥*1.5 1 天童市老野森*1.4 遊佐町遊佐*1.3 鶴岡市藤島*1.2 酒田市本町*1.2 三川町横山*1.2 庄内町余目*1.2 山辺町緑ヶ丘*1.2 酒田市宮野浦*1.1 遊佐町舞鶴*1.1 東根市中央*1.1 山形川西町上小松*1.1 鶴岡市道田町*1.0 寒河江市西根*1.0 西川町大井沢*1.0 尾花沢市若葉町*1.0 高島町高島*1.0 大江町左沢*0.9 庄内町狩川*0.9 最上町向町*0.9 大蔵村肘折*0.9 米沢市林泉寺*0.8 山形小国町岩井沢*0.8 寒河江市中央*0.8 上山市河崎*0.8 大石田町緑町*0.7 鶴岡市温海川*0.6 戸沢村古口*0.6				
		北海道 1 函館市新浜町*1.1 福島県 1 国見町藤田*1.4 双葉町長塚*1.3 相馬市中村*1.2 南相馬市鹿島区西町*1.1 福島市花園町*1.0 郡山市朝日*0.9 郡山市湖南町*0.9 田村市大越町*0.9 須賀川市八幡山*0.8 浪江町幾世橋*0.8 天栄村下松本*0.6 茨城県 1 笠間市石井*0.6 新潟県 1 村上市岩船駅前*1.0				
97	25 19 11	三陸沖 岩手県 1 盛岡市藪川*0.6	39° 29.3' N	143° 21.3' E	15km	M: 4.4
98	26 04 24	岐阜県飛騨地方 岐阜県 1 高山市高根町*0.8	36° 04.9' N	137° 32.7' E	4km	M: 2.7
99	26 07 02	茨城県北部 福島県 2 浅川町浅川*1.9 1 矢祭町東館*1.3 矢祭町戸塚*1.3 玉川村小高*1.2 白河市東*1.2 棚倉町棚倉中居野*1.1 白河市新白河*1.1 田村市都路町*0.7 古殿町松川横川*0.6 いわき市三和町*0.5 茨城県 2 日立市助川小学校*2.4 水戸市千波町*2.3 笠間市石井*2.3 ひたちなか市東石川*2.2 水戸市金町*2.0 大子町池田*2.0 日立市役所*1.9 常陸大宮市北町*1.9 常陸大宮市山方*1.9 水戸市内原町*1.8 笠間市下郷*1.7 高萩市安良川*1.6 日立市十王町友部*1.6 東海村東海*1.6 笠間市笠間*1.5 城里町石塚*1.5 1 水戸市栗崎町*1.4 石岡市柿岡*1.4 桜川市真壁*1.4 常陸太田市町屋町*1.3 笠間市中央*1.3 小美玉市堅倉*1.3 土浦市常名*1.3 鉾田市汲上*1.3 那珂市福田*1.2 城里町阿波山*1.2 小美玉市小川*1.2 常陸太田市金井町*1.2 常陸太田市大中町*1.2 筑西市門井*1.2 桜川市岩瀬*1.2 ひたちなか市南神敷台*1.2 石岡市石岡*1.1 大洗町磯浜町*1.1 石岡市若宮*1.1 高萩市本町*1.0 北茨城市中郷町*1.0 常陸太田市高柿町*1.0 那珂市瓜連*1.0 かすみがうら市大和田*1.0 茨城鹿嶋市宮中*0.9 桜川市羽田*0.9 北茨城市磯原町*0.9 石岡市八郷*0.8 常陸大宮市高部*0.8 茨城鹿嶋市鉢形*0.8 常陸大宮市野口*0.8 美浦村受領*0.8 稲敷市江戸崎甲*0.8 城里町徳蔵*0.8 筑西市二木成*0.8 常陸太田市町田町*0.8 行方市麻生*0.8 筑西市海老ヶ島*0.7 ひたちなか市山ノ上町*0.7 かすみがうら市土上土田*0.7 鉾田市造谷*0.7 土浦市藤沢*0.7 常陸大宮市中富町*0.6 取手市寺田*0.6 稲敷市伊佐津*0.6 小美玉市上玉里*0.5 つくば市小茎*0.5 茨城町小堤*0.5 栃木県 2 茂木町茂木*1.5 1 真岡市田町*1.1 栃木那珂川町馬頭*1.1 宇都宮市明保野町*1.0 大田原市湯津上*0.9 真岡市荒町*0.9 壬生町壬生甲*0.9 真岡市石島*0.8 益子町益子*0.7 芳賀町祖母井*0.6 宇都宮市中里町*0.5 栃木那珂川町小川*0.5 千葉県 1 白井市復*0.7 野田市鶴奉*0.5	36° 31.7' N	140° 34.3' E	58km	M: 3.6
100	26 22 29	周防灘 広島県 3 大竹市小方*2.6 江田島市能美町*2.5 2 廿日市市大野*2.3 坂町役場*2.3 広島西区己斐*2.2 廿日市市津田*2.1 府中町大通り*2.0 広島中区羽衣町*2.0 広島安佐南区祇園*1.9 広島安芸区中野*1.9 安芸高田市向原町長田*1.8 広島佐伯区利松*1.8 呉市広*1.8 呉市焼山*1.8 安芸高田市向原町*1.8 広島中区上八丁堀*1.8 広島安佐北区可部南*1.8 呉市二河町*1.7 広島南区宇品海岸*1.7 三原市本郷南*1.7 呉市音戸町*1.7 江田島市大柿町*1.7 北広島町有田*1.6 江田島市江田島町*1.6 呉市豊町*1.6 東広島市福富町*1.6 東広島市黒瀬町*1.5 北広島町豊平郵便局*1.5 三原市久井町*1.5 呉市下蒲刈町*1.5 海田町上市*1.5 尾道市向島町*1.5 呉市川尻町*1.5 世羅町西上原*1.5 1 呉市安浦町*1.4 東広島市豊栄町*1.4 安芸高田市甲田町*1.3 安芸太田町中筒賀*1.3 北広島町大朝*1.3 世羅町東神崎*1.3 神石高原町小島*1.3 呉市宝町*1.3 呉市豊浜町*1.3 東広島市西条栄町*1.3 安芸高田市八千代町*1.3 廿日市市下平良*1.3 廿日市市吉和*1.3 安芸高田市美土里町*1.3 神石高原町油木*1.2 北広島町都志見*1.2 広島東区福田*1.2 廿日市市宮島町*1.2 安芸太田町戸河内*1.2 熊野町役場*1.2 竹原市中央*1.2 大崎上島町東野*1.2 尾道市久保*1.1 呉市蒲刈町*1.1 広島三次市三和町*1.1 大崎上島町中野*1.1 大崎上島町木江*1.1 三原市円一町*1.1 東広島市河内町*1.1 広島三次市十日市中*1.0 広島三次市吉舎町*1.0 福山市内海町*1.0 広島府中市上下上下*1.0 安芸高田市吉田町*1.0 江田島市沖美町*1.0 広島佐伯区湯来町和田*1.0 呉市郷原町*1.0 尾道市御調町*0.9 安芸太田町加計*0.9 福山市駅家町*0.9 福山市新市町*0.9 広島三次市三次町*0.9 尾道市瀬戸田町*0.9 福山市神辺町*0.8 庄原市高野町*0.8 福山市松永町*0.8 安芸高田市高宮町*0.8 北広島町川小田*0.7 尾道市因島土生町*0.7 世羅町小国*0.6 庄原市西城町大佐*0.6 広島三次市君田町*0.5 三原市大和町*0.5 東広島市安芸津町*0.5 神石高原町高光*0.5 広島三次市作木町*0.5	33° 55.5' N	131° 53.2' E	74km	M: 4.6

令和5年8月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度（計測震度）	緯度	経度	深さ	規模
		山口県	3	下松市大手町*2.8 下関市竹崎=2.5 上関町長島*2.5		
			2	光市中央*2.4 防府市西浦*2.4 周防大島町小松*2.3 周防大島町西安下庄*2.3 光市岩田*2.2 柳井市大島*2.2 周防大島町久賀*2.2 岩国市由宇町*2.2 岩国市横山*2.1 柳井市南町*2.1 周南市岐山通り*2.1 防府市寿=2.1 岩国市玖珂町阿山*2.0 岩国市周東町下久原*2.0 周防大島町東和総合支所*2.0 周南市桜馬場通り*2.0 平生町平生*2.0 和木町和木*1.9 周南市富田*1.9 下関市豊北町角島*1.9 岩国市今津=1.9 田布施町下田布施=1.8 周防大島町平野*1.8 岩国市玖珂支所*1.8 山口市秋穂東*1.7 山口市小郡下郷*1.7 周南市熊毛中央町*1.6 岩国市美川町高ヶ原*1.6 山口市前町=1.6 山口市龜山町*1.6 山口市阿東徳佐*1.6 萩市須佐*1.5 山口市阿知須*1.5		
			1	美祢市秋芳町秋吉*1.4 下関市清未陣屋*1.4 宇部市東須恵*1.4 山口市徳地堀*1.4 山陽小野田市鴨庄*1.3 岩国市美和町生見*1.3 岩国市美川町四馬神*1.3 山口市秋穂二島*1.3 萩市川上*1.2 宇部市常盤町*1.2 岩国市本郷町本郷*1.2 萩市江向*1.1 長門市三隅*1.1 阿武町奈古*1.1 山陽小野田市日の出*1.1 岩国市錦町広瀬*1.1 上関町室津*1.1 周南市鹿野上*1.1 下松市瀬戸=1.1 萩市土原=1.0 下関市豊田町殿敷*1.0 山口市阿東生雲*1.0 宇部市野中=0.9 長門市新別名*0.8 美祢市美東町大田*0.8 萩市下田万*0.7 萩市吉部*0.7 萩市明木*0.7 萩市福井*0.7 長門市日置*0.7 長門市東深川*0.6 美祢市大嶺町*0.6 下関市豊浦町川棚=0.6 下関市豊北町滝部*0.5 宇部市船木*0.5		
		島根県	2	益田市常盤町*2.1 吉賀町六日市*1.6 吉賀町柿木村柿木*1.6 益田市美都町都茂*1.6 邑南町下口羽*1.5 江津市江津町*1.5		
			1	邑南町淀原*1.4 邑南町瑞穂支所*1.4 川本町川本*1.3 浜田市三隅町三隅*1.2 大田市仁摩町仁万*1.1 島根美郷町都賀本郷*1.0 大田市大田町*1.0 益田市匹見町石谷=1.0 津和野町後田*1.0 出雲市斐川町上庄原*0.9 雲南市加茂町加茂中*0.9 津和野町枕瀬*0.9 出雲市今市町=0.9 益田市水分町*0.8 雲南市三刀屋町三刀屋*0.8 出雲市湖陵町二部*0.8 浜田市殿町*0.8 出雲市平田町*0.8 出雲市大社町杵築南*0.7 江津市桜江町川戸*0.7 奥出雲町三成*0.6 安来市伯太町東母里*0.6 松江市玉湯町湯町*0.6 雲南市木次町里方*0.5 益田市匹見町匹見*0.5		
		徳島県	2	牟岐町中村*1.7		
			1	徳島三好市山城町*1.0 つるぎ町貞光*0.9 徳島三好市西祖谷山村*0.9 美馬市木屋平*0.8 美馬市脇町=0.6 つるぎ町半田*0.6 阿南市山口町*0.6 那賀町木頭和無田*0.5 美波町西の地*0.5		
		愛媛県	2	八幡浜市五反田*2.3 西条市丹原町鞆瀬=2.2 今治市菊間町*2.2 伊予市下吾川*2.0 久万高原町久万*2.0 伊方町湊浦*2.0 西予市三瓶町*1.9 西予市明浜町*1.9 砥部町総津*1.8 八幡浜市保内町*1.7 大洲市長浜*1.7 宇和島市三間町*1.7 西予市宇和町*1.6 松山市北持田町=1.6 宇和島市丸穂*1.6 大洲市肱川町*1.6 今治市吉海町*1.6 大洲市大洲*1.5 松山市富久町*1.5 砥部町宮内*1.5 今治市大西町*1.5		
			1	松山市中島大浦*1.4 宇和島市吉田町*1.4 内子町小田*1.4 愛南町柏*1.4 愛媛松前町筒井*1.3 宇和島市住吉町=1.3 宇和島市津島町*1.3 八幡浜市広瀬=1.3 松野町松丸*1.3 今治市大三島町*1.3 四国中央市新宮町*1.3 松山市北条辻*1.3 上島町弓削*1.2 久万高原町洪草*1.2 内子町平岡*1.2 伊方町三崎*1.1 西予市野村町=1.1 今治市関前岡村*1.1 新居浜市別子山*1.1 伊予市中山町*1.1 久万高原町東川*1.1 東温市南方*1.1 東温市見奈良*1.1 内子町内子*1.1 今治市朝倉北*1.1 今治市宮窪町*1.0 今治市波方町*1.0 上島町生名*1.0 上島町岩城*0.9 今治市南宝来町二丁目=0.9 今治市上浦町*0.9 大洲市河辺町*0.9 西条市丹原町池田*0.9 四国中央市金生町*0.9 愛南町一本松*0.9 愛南町城辺*0.9 愛媛鬼北町近永*0.9 西条市新田*0.8 上島町魚島*0.8 愛南町御荘*0.7 久万高原町柳井川*0.7 今治市伯方町*0.7 新居浜市一宮町=0.6 伊方町三机*0.6 西予市城川町*0.6 大洲市豊茂=0.5 伊予市双海町*0.5 愛媛鬼北町下鍵山*0.5 四国中央市中曾根町*0.5		
		高知県	2	佐川町役場*1.5 仁淀川町大崎*1.5 宿毛市桜町*1.5		
			1	いの町上八川*1.4 高知香南市夜須町坪井*1.4 安芸市西浜=1.3 土佐町土居*1.3 日高村本郷*1.3 安芸市矢ノ丸*1.2 本山町本山*1.2 高知市春野町芳原=1.1 いの町長沢*1.1 土佐市蓮池*1.0 須崎市西札*1.0 大豊町高須*1.0 いの町脇ノ山*1.0 梶原町梶原*1.0 四万十町琴平町*1.0 宿毛市片島=0.9 大豊町黒石*0.8 大川村小松*0.8 高知香南市赤岡支所*0.8 梶原町広野*0.8 仁淀川町土居*0.7 香美市物部町大柄*0.7 田野町役場*0.7 芸西村和食*0.7 高知市本町=0.7 東洋町生見*0.6 大月町弘見*0.6 四万十町大正*0.6 高知市丸ノ内*0.6 高知津野町永野*0.5		
		福岡県	2	みやこ町勝山上田*2.0 柳川市本町*1.9 新宮町緑ヶ浜*1.8 行橋市今井*1.8 荇田町京町*1.8 柳川市三橋町*1.7 福津市津屋崎*1.6 中間市中間*1.5 飯塚市立岩*1.5 糸田町役場*1.5		
			1	宗像市江口神原*1.4 北九州若松区桜町*1.4 行橋市中央*1.4 福岡西区今宿*1.3 宗像市東郷*1.3 宗像市神湊*1.3 宮若市宮田*1.3 嘉麻市上臼井*1.3 みやま市瀬高町*1.3 福岡空港=1.2 北九州小倉南区横代東町*1.2 北九州八幡東区桃園=1.2 中間市長津*1.2 芦屋町幸町*1.2 直方市新町*1.2 嘉麻市大隈町*1.2 小郡市小郡*1.2 みやま市山川町*1.2 大野城市曙町*1.1 北九州八幡東区大谷*1.1 築上町椎田*1.1 添田町添田*1.1 みやこ町犀川本庄*1.0 飯塚市川島=1.0 久留米市津福本町=1.0 北九州門司区大里東*1.0 筑前町下高場=0.8 糸島市志摩初=0.8 荇田町若久=0.8 上毛町東下*0.8 築上町築城*0.7 みやこ町豊津*0.7 香春町高野*0.6 福岡中央区大濠=0.6 豊前市吉木*0.5 八女市吉田*0.5		
		佐賀県	2	佐賀市大和*1.5		
			1	みやき町北茂安*1.2 上峰町坊所*1.1 佐賀市三瀬*1.0 みやき町三根*1.0 佐賀市東与賀*0.9 神埼市千代田*0.9 佐賀市川副*0.8 鳥栖市宿町*0.8 佐賀市久保田*0.6 小城市芦刈*0.6 神埼市神埼*0.6		
		熊本県	2	和水町江田*1.7		
			1	玉東町木葉*1.4 熊本高森町高森*1.2 山鹿市鹿央町*1.2 玉名市中尾*0.6		
		大分県	2	姫島村役場*2.3 国東市田深*2.1 国東市国見町伊美*2.0 国東市鶴川=1.8 杵築市南杵築*1.6 国東市国見町西方寺=1.5 佐伯市上浦*1.5		

令和5年8月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		<p>1 豊後高田市香々地*1.4 国東市安岐町*1.4 杵築市杵築*1.4 国東市武蔵町*1.3 別府市天間=1.3 宇佐市上田*1.2 大分市新春日町*1.2 大分市佐賀関*1.2 津久見市宮本町*1.2 豊後大野市大飼町黒松*1.2 中津市植野*1.0 大分市明野北=1.0 臼杵市臼杵*1.0 杵築市山香町*1.0 豊後高田市真玉*0.9 大分市舞鶴町*0.9 日出町役場*0.9 竹田市会々*0.9 中津市上宮永*0.8 中津市三光*0.8 杵築市大田*0.8 津久見市立花町*0.8 佐伯市蒲江蒲江浦=0.8 佐伯市鶴見*0.8 豊後大野市千歳町*0.8 佐伯市春日町*0.7 豊後大野市大野町*0.7 竹田市竹田小学校*0.7 竹田市荻町*0.7 宇佐市院内町*0.6 宇佐市安心院町*0.6 佐伯市米水津*0.6 別府市鶴見=0.5 中津市豊田町*0.5 豊後大野市大飼町犬飼*0.5</p> <p>和歌山県 1 御坊市湯川*0.8</p> <p>鳥取県 1 鳥取市用瀬町用瀬*0.6</p> <p>岡山県 1 倉敷市真備町*1.1 里庄町里見*1.0 真庭市下方*1.0 真庭市禾津*1.0 倉敷市児島小川町*0.8 和気町矢田*0.8 矢掛町矢掛*0.8 赤磐市上市=0.8 岡山北区御津金川*0.8 岡山南区片岡*0.8 新見市唐松*0.7 倉敷市船穂町*0.7 浅口市天草公園=0.7 笠岡市笠岡*0.7 岡山東区瀬戸町*0.7 高梁市原田南町*0.6 真庭市藤山下福田*0.6 真庭市落合垂水*0.6 浅口市金光町*0.6 玉野市宇野*0.6 総社市清音軽部*0.5 浅口市鴨方町*0.5 高梁市備中町*0.5 笠岡市殿川*0.5 岡山美咲町久木*0.5 瀬戸内市長船町*0.5 総社市地頭片山*0.5</p> <p>香川県 1 観音寺市豊浜町*1.2 高松市国分寺町*1.1 琴平町榎井*1.1 綾川町山田下*1.1 観音寺市坂本町*1.0 高松市牟礼町*0.9 東かがわ市西村=0.9 観音寺市瀬戸町*0.9 綾川町滝宮*0.9 高松市香川町*0.9 多度津町家中=0.8 三豊市豊中町*0.8 三豊市高瀬町*0.8 高松市塩江町*0.8 丸亀市新田町*0.8 丸亀市綾歌町*0.8 善通寺市文京町*0.7 高松市扇町*0.7 まんのう町吉野下*0.7 直島町役場*0.7 さぬき市寒川町*0.7 土庄町湍崎=0.6 高松市伏石町=0.6 三豊市財田町*0.6 三豊市三野町*0.6 三豊市詫間町*0.5</p> <p>宮崎県 1 延岡市北川町川内名白石*0.7 高千穂町三田井=0.7 高千穂町寺迫*0.5</p>				
101	26 23 39	宮崎県北部平野部 宮崎県	32° 08.0' N	131° 28.5' E	19km	M: 2.5
		1 宮崎都農町役場*1.0 川南町川南*0.8 西都市上の宮*0.7				
102	27 09 56	千葉県東方沖 千葉県	35° 30.9' N	140° 53.9' E	37km	M: 4.6
		2 銚子市小畑新町=1.6 旭市南堀之内*1.5				
		1 銚子市川口町=1.4 銚子市若宮町*1.4 旭市萩園*1.2 旭市ニ*1.2 多古町多古=1.2 旭市高生*1.1 香取市役所*1.1 香取市仁良*1.1 東金市日吉台*1.0 山武市蓮沼ニ*1.0 山武市埴谷*1.0 山武市松尾町富士見台=0.9 芝山町小池*0.9 香取市佐原平田=0.9 東金市東新宿=0.8 成田市松子*0.8 市原市姉崎*0.8 長南町総合グラウンド=0.7 成田市名古屋=0.7 香取市佐原諏訪台*0.6 千葉花見川区花島町*0.6 一宮町一宮=0.5				
		1 神栖市波崎*1.0 稲敷市江戸崎甲*0.6 茨城鹿嶋市鉢形=0.6 茨城鹿嶋市宮中*0.6 潮来市堀之内=0.6 土浦市常名=0.5				
103	27 15 47	茨城県沖 茨城県	36° 25.7' N	140° 38.4' E	16km	M: 3.0
		1 日立市助川小学校*0.8 ひたちなか市南神敷台*0.6				
104	27 18 43	種子島近海 鹿児島県	30° 30.8' N	130° 55.5' E	10km	M: 2.4
		1 中種子町野間*1.4				
105	27 22 56	群馬県南部 栃木県 群馬県	36° 36.0' N	139° 22.7' E	5km	M: 3.4
		2 日光市足尾町中才*1.5				
		1 渋川市赤城町*0.9 前橋市粕川町*0.7 沼田市白沢町*0.7 沼田市下久屋町*0.6 沼田市西倉内町=0.6 みどり市東町*0.6 桐生市黒保根町*0.5 渋川市吹屋*0.5 みどり市大間々町*0.5				
106	28 04 29	福島県沖 福島県	37° 31.6' N	141° 19.0' E	30km	M: 4.1
		2 田村市都路町*1.6 浪江町幾世橋=1.6				
		1 田村市大越町*1.4 川俣町五百田*1.3 田村市船引町=1.2 南相馬市原町区高見町*1.2 南相馬市原町区三島町=1.1 飯館村伊丹沢*1.1 田村市常葉町*1.0 南相馬市小高区*1.0 大熊町大川原*0.9 双葉町長塚*0.9 南相馬市鹿島区西町*0.8 川内村下川内=0.8 富岡町本岡*0.7 南相馬市鹿島区栃窪=0.6 福島市桜木町*0.5 二本松市油井*0.5				
107	28 18 00	宮崎県南部平野部 宮崎県 鹿児島県	31° 38.6' N	131° 17.9' E	56km	M: 3.5
		1 都城市菖蒲原=1.1 都城市姫城町*1.1 日南市南郷町南町*1.1 高原町西麓*0.9 宮崎市霧島=0.8 宮崎市松橋*0.8 宮崎市高岡町内山*0.7 日南市油津=0.6 小林市真方=0.6 日南市吾田東*0.6 宮崎市田野町体育館*0.5 日南市北郷町大藤=0.5				
		1 曾於市大隅町中之内*1.3 大崎町仮宿*0.9 鹿屋市札元*0.7 錦江町田代支所*0.5 鹿屋市新栄町=0.5				
108	28 18 08	福島県沖 福島県 茨城県	37° 08.2' N	142° 18.4' E	11km	M: 5.0
		2 玉川村小高*2.1 田村市滝根町*1.9 田村市大越町*1.8 川内村上川内早渡*1.7 いわき市三和町=1.5				
		1 郡山市湖南町*1.4 双葉町長塚*1.4 天栄村下松本*1.3 白河市新白河*1.3 須賀川市岩瀬支所*1.3 須賀川市八幡町*1.2 川内村上川内小山平*1.2 須賀川市八幡山*1.1 鏡石町不時沼*1.1 大熊町大川原*1.0 平田村永田*1.0 大熊町野上*0.9 田村市常葉町*0.9 檜葉町北田*0.9 浪江町幾世橋=0.9 白河市郭内=0.9 小野町中通*0.8 いわき市小名浜=0.8 福島市花園町=0.8 大玉村南小屋=0.7 いわき市錦町*0.7 浅川町浅川*0.6 田村市都路町*0.6 田村市船引町=0.6 郡山市朝日=0.5 南相馬市原町区高見町*0.5				
		2 笠間市石井*1.5				

令和5年8月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度（計測震度）	緯度	経度	深さ	規模
		1 日立市十王町友部*=1.4 水戸市内原町*=1.3 笠間市中央*=1.1 笠間市笠間*=1.1 桜川市岩瀬*=1.0 常陸太田市高柿町*=1.0 東海村東海*=0.9 筑西市舟生=0.9 桜川市羽田*=0.9 日立市助川小学校*=0.9 土浦市常名=0.8 ひたちなか市南神敷台*=0.7 水戸市金町=0.7 石岡市柿岡=0.6 つくば市天王台*=0.6 石岡市石岡*=0.5 宮城県 1 岩沼市桜*=0.8 丸森町鳥屋*=0.8 山形県 1 米沢市林泉寺*=0.7 米沢市アルカディア=0.5 栃木県 1 益子町益子=1.3 小山市神鳥谷*=0.7 真岡市田町*=0.6 那須烏山市神長=0.5 群馬県 1 渋川市赤城町*=0.8 伊勢崎市境*=0.6 沼田市白沢町*=0.5 伊勢崎市今泉町*=0.5 埼玉県 1 久喜市下早見=0.5				
109	29 08 09	富山県東部 岐阜県 1 高山市奥飛騨温泉郷栃尾*=0.6	36° 24.6' N	137° 35.8' E	0km	M: 2.5
110	29 15 38	奄美大島近海 鹿児島県 1 瀬戸内町加計呂麻島*=0.8 瀬戸内町古仁屋*=0.7 瀬戸内町与路島*=0.7	28° 18.4' N	129° 12.0' E	9km	M: 3.1
111	29 17 43	鹿児島県薩摩地方 鹿児島県 1 霧島市横川町中ノ*=0.9	31° 55.2' N	130° 51.4' E	1km	M: 2.2
112	29 19 38	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村中之島徳之尾=0.5	29° 47.1' N	129° 50.1' E	10km	M: 2.3
113	29 21 37	千葉県北東部 千葉県 1 多古町多古=1.4 旭市南堀之内*=1.2 芝山町小池*=1.2 香取市仁良*=1.2 山武市松尾町富士見台=1.2 旭市ニ*=1.1 横芝光町宮川*=1.1 匝瑳市今泉*=1.1 東金市日吉台*=1.0 横芝光町栗山*=1.0 匝瑳市八日市場ハ*=1.0 山武市蓮沼ニ*=1.0 旭市高生*=0.9 香取市役所*=0.8 東金市東新宿=0.6 一宮町一宮=0.6 成田市松子*=0.6 香取市佐原諏訪台*=0.5	35° 44.0' N	140° 37.0' E	50km	M: 3.3
114	30 11 47	石川県能登地方 石川県 1 珠洲市正院町*=0.9	37° 27.8' N	137° 15.7' E	9km	M: 2.1
115	30 17 17	青森県三八上北地方 青森県 1 八戸市湊町=1.1 階上町道仏*=0.9 八戸市南郷*=0.8 八戸市内丸*=0.6 五戸町倉石中市*=0.6 東通村砂子又沢内*=0.5 青森南部町苫米地*=0.5 岩手県 1 軽米町軽米*=0.7	40° 50.3' N	141° 23.9' E	88km	M: 3.5
116	30 17 35	宮城県沖 宮城県 1 亶理町悠里*=1.2 岩沼市桜*=0.8 名取市増田*=0.8	38° 10.1' N	141° 12.3' E	66km	M: 3.4
117	30 19 59	京都府南部 京都府 1 京丹波町本庄*=0.6	35° 14.9' N	135° 19.1' E	11km	M: 2.8
118	30 20 11	山梨県東部・富士五湖 神奈川県 1 相模原緑区中野*=1.1 山北町山北*=0.9 松田町松田惣領*=0.7 相模原中央区水郷田名*=0.7 山梨県 1 甲州市役所*=1.3 上野原市役所*=1.3 山梨市牧丘町窪平*=1.1 山梨北杜市長坂町*=0.9 甲州市塩山上於曾*=0.8 大月市御太刀*=0.7 富士河口湖町船津=0.7 甲州市大和町初鹿野*=0.7 大月市大月=0.6 静岡県 1 小山町藤曲*=0.8 熱海市泉*=0.7	35° 31.2' N	139° 05.3' E	22km	M: 3.1
119	31 03 17	鹿児島県薩摩地方 岡山県 1 真庭市禾津*=0.5 広島県 1 世羅町西上原*=0.5 高知県 1 宿毛市桜町*=0.7 宮崎県 1 宮崎美郷町田代*=0.7 宮崎都農町役場*=0.6 西都市上の宮*=0.5	32° 06.3' N	130° 41.7' E	173km	M: 4.1
120	31 06 17	福島県沖 宮城県 2 角田市角田*=1.7 岩沼市桜*=1.6 宮城川崎町前川*=1.6 名取市増田*=1.6 亶理町悠里*=1.5 山元町浅生原*=1.5 利府町利府*=1.5 1 丸森町上滝=1.4 石巻市桃生町*=1.3 松島町高城=1.3 大崎市田尻*=1.3 蔵王町円田*=1.2 宮城美里町木間塚*=1.2 丸森町鳥屋*=1.2 仙台空港=1.2 柴田町船岡=1.1 白石市亶理町*=1.1 大河原町新南*=1.1 石巻市大街道南*=1.1 登米市南方町*=1.0 涌谷町新町裏=1.0 仙台青葉区作並*=1.0 七ヶ浜町東宮浜*=1.0 大衡村大衡*=0.9 石巻市北上町*=0.9 登米市迫町*=0.9 東松島市小野*=0.9 東松島市矢本*=0.9 仙台泉区将監*=0.9 登米市中田町=0.9 村田町村田*=0.8 大崎市鹿島台*=0.8 登米市米山町*=0.8 栗原市築館*=0.7 石巻市前谷地*=0.7 仙台青葉区大倉=0.7 塩竈市今宮町*=0.7 大崎市古川三日町=0.7 仙台太白区山田*=0.7 大崎市松山*=0.7 栗原市栗駒=0.6 栗原市志波姫*=0.6 栗原市若柳*=0.6 石巻市雄勝町*=0.6 石巻市泉町=0.5 福島県 2 檜葉町北田*=2.2 相馬市中村*=2.0 福島伊達市霊山町*=1.9 大熊町大川原*=1.9 玉川村小高*=1.8 浪江町幾世橋=1.8 田村市大越町*=1.7 川俣町五百田*=1.7 双葉町長塚*=1.7 新地町谷地小屋*=1.7 田村市常葉町*=1.6 二本松市油井*=1.6 飯館村伊丹沢*=1.6 南相馬市鹿島区西町*=1.6 田村市船引町=1.5 川内村下川内=1.5 川内村上川内早渡*=1.5 福島伊達市梁川町*=1.5 天栄村下松本*=1.5 本宮市本宮*=1.5 南相馬市原町区三島町=1.5 南相馬市原町区高見町*=1.5 1 二本松市針道*=1.4 国見町藤田*=1.4 田村市滝根町*=1.4 富岡町本岡*=1.4	37° 44.8' N	141° 43.6' E	55km	M: 4.6

令和5年8月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
121	31 15 05	<p>川内村上川内小山平*1.4 南相馬市小高区*1.4 泉崎村泉崎*1.3 田村市都路町*1.3 福島伊達市前川原*1.3 福島伊達市月舘町*1.3 本宮市白岩*1.3 いわき市三和町*1.3 福島広野町下北迫苗代替*1.3 福島市花園町*1.3 福島市桜木町*1.3 南相馬市鹿島区柗窪=1.3 いわき市平四ツ波*1.2 須賀川市八幡山*1.2 二本松市金色*1.2 福島伊達市保原町*1.2 白河市新白河*1.1 須賀川市岩瀬支所*1.1 須賀川市八幡町*1.1 いわき市平梅本*1.1 鏡石町不時沼*1.1 福島市五老内町*1.1 浅川町浅川*1.1 大熊町野上*1.1 葛尾村落合落合*1.1 古殿町松川新桑原*1.1 南相馬市原町区本町*1.1 郡山市朝日=1.1 小野町中通*1.0 郡山市開成*1.0 郡山市湖南町*1.0 白河市東*1.0 石川町長久保*1.0 大玉村南小屋=0.9 大玉村玉井*0.9 白河市大信*0.9 福島市飯野町*0.9 小野町小野新町*0.9 桑折町谷地*0.9 棚倉町棚倉中居野=0.8 白河市郭内=0.8 いわき市小名浜=0.7 いわき市錦町*0.5</p> <p>1 一関市室根町*0.7 一関市藤沢町*0.6 一関市千厩町*0.6</p> <p>1 笠間市石井*0.8 大子町池田*0.8 日立市助川小学校*0.7 水戸市内原町*0.6 土浦市常名=0.5</p>	37° 39.7' N	141° 33.8' E	82km	M: 4.1
		<p>2 一関市室根町*1.6 住田町世田米*1.5</p> <p>1 一関市千厩町*1.3 一関市藤沢町*1.3 一関市東山町*1.1 一関市花泉町*1.1 大船渡市大船渡町=1.0 釜石市中妻町*1.0 一関市大東町=1.0 奥州市衣川*0.8 陸前高田市高田町*0.8 奥州市胆沢*0.7 奥州市前沢*0.6 北上市相去町*0.5</p> <p>2 亘理町悠里*2.1 松島町高城=2.0 山元町浅生原*1.9 石巻市桃生町*1.9 宮城川崎町前川*1.9 仙台若林区遠見塚*1.8 石巻市大街道南*1.8 岩沼市桜*1.8 登米市迫町*1.8 塩竈市今宮町*1.7 名取市増田*1.7 登米市中田町=1.7 大崎市田尻*1.6 登米市南方町*1.6 東松島市小野*1.5 東松島市矢本*1.5 大衡村大衡*1.5 柴田町船岡=1.5 仙台台区将監*1.5 登米市豊里町*1.5 丸森町上滝=1.5 角田市角田*1.5</p> <p>1 大崎市鹿島台*1.4 仙台空港=1.4 多賀城市中央*1.4 大崎市松山*1.3 蔵王町円田*1.3 仙台青葉区大倉=1.3 仙台青葉区作並*1.3 石巻市北上町*1.3 石巻市雄勝町*1.3 気仙沼市唐桑町*1.3 七ヶ浜町東宮浜*1.3 利府町利府*1.3 大郷町柏川*1.3 涌谷町新町裏=1.3 栗原市瀬峰*1.3 登米市東和町*1.3 石巻市鮎川浜*1.2 仙台宮城野区五輪=1.2 登米市米山町*1.1 富谷市富谷*1.1 登米市石越町*1.1 仙台宮城野区苦竹*1.1 仙台太白区山田*1.1 石巻市泉町=1.1 栗原市栗駒=1.1 栗原市築館*1.1 気仙沼市笹が陸*1.1 村田町村田*1.1 登米市登米町*1.0 登米市津山町*1.0 大崎市古川旭*1.0 色麻町四籠*1.0 栗原市高清水*1.0 栗原市一迫*1.0 白石市亘理町*0.9 気仙沼市赤岩=0.9 仙台青葉区雨宮*0.9 仙台青葉区落合*0.9 栗原市志波姫*0.9 大河原町新南*0.9 宮城加美町中新田*0.9 大和町吉岡*0.9 宮城美里町北浦*0.8 宮城美里町木間塚*0.8 女川町女川*0.8 大崎市古川三日町=0.8 丸森町鳥屋*0.7 石巻市相野谷*0.7 南三陸町歌津*0.7 宮城加美町小野田*0.7 栗原市若柳*0.7 石巻市大瓜=0.6 大崎市鳴子*0.6 栗原市金成*0.6</p> <p>2 相馬市中村*2.2 福島伊達市梁川町*2.0 新地町谷地小屋*2.0 檜葉町北田*1.9 川内村下川内=1.9 大熊町大川原*1.9 福島伊達市霊山町*1.8 田村市常葉町*1.8 田村市都路町*1.8 飯館村伊丹沢*1.8 川内村上川内早渡*1.7 南相馬市原町区高見町*1.7 南相馬市鹿島区西町*1.7 浪江町幾世橋=1.6 田村市船引町=1.6 川俣町五百田*1.5 南相馬市鹿島区柗窪=1.5</p> <p>1 二本松市油井*1.4 いわき市三和町=1.4 葛尾村落合落合*1.4 国見町藤田*1.3 福島市飯野町*1.2 富岡町本岡*1.2 大熊町野上*1.2 南相馬市原町区三島町=1.2 南相馬市小高区*1.2 小野町小野新町*1.1 川内村上川内小山平*1.1 双葉町長塚*1.1 小野町中通*1.0 田村市大越町*1.0 福島伊達市月舘町*1.0 本宮市本宮*1.0 福島市桜木町*1.0 福島伊達市前川原*0.9 福島伊達市保原町*0.9 いわき市平梅本*0.9 福島市五老内町*0.9 二本松市金色*0.9 二本松市針道*0.9 桑折町谷地*0.9 福島市花園町=0.8 いわき市小名浜=0.8 須賀川市八幡山*0.6 天栄村下松本*0.6 棚倉町棚倉中居野=0.6 石川町長久保*0.6 南相馬市原町区本町*0.6 玉川村小高*0.6 浅川町浅川*0.6 福島広野町下北迫苗代替*0.6 大玉村玉井*0.5 鏡石町不時沼*0.5</p> <p>1 日立市助川小学校*1.0 笠間市石井*0.9 水戸市栗崎町*0.7 土浦市常名=0.7 水戸市千波町*0.6 水戸市内原町*0.6 東海村東海*0.6 常陸大宮市北町*0.6 笠間市下郷*0.5 日立市役所*0.5 筑西市門井*0.5 桜川市真壁*0.5</p>				
122	31 23 56	<p>1 宮古市田老*0.5</p>	39° 55.8' N	142° 24.7' E	37km	M: 3.4

● 付録2. 過去1年間に震度1以上を観測した地震の最大震度別の月別回数
 〈令和4年（2022年）9月～令和5年（2023年）8月〉

	1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7	計	記事
令和4年（2022年）											
9月	102	35	13	2						152	石川県能登地方の地震活動 （9月中：震度3：1回、震度2：3回、震度1：12回、能登半島沖で発生した地震2回を含む） トカラ列島近海（平島・諏訪之瀬島付近）の地震活動 （9月中：震度3：1回、震度2：2回、震度1：13回）
10月	96	29	12		2					139	2日 大隅半島東方沖（震度5弱） 21日 福島県沖（震度5弱） 石川県能登地方の地震活動 （10月中：震度1：10回、能登半島沖で発生した地震2回を含む） トカラ列島近海（諏訪之瀬島付近）の地震活動 （10月中：震度3：4回、震度2：2回、震度1：5回）
11月	104	23	17	2		1				147	9日 茨城県南部（震度5強） 石川県能登地方の地震活動 （11月中：震度4：1回、震度3：3回、震度2：3回、震度1：18回、富山湾で発生した地震7回、能登半島沖で発生した地震3回を含む）
12月	89	38	11	3						141	石川県能登地方の地震活動 （12月中：震度3：2回、震度2：2回、震度1：9回、能登半島沖で発生した地震1回を含む）
令和5年（2023年）											
1月	91	29	9	2						131	石川県能登地方の地震活動 （1月中：震度4：1回、震度3：1回、震度2：3回、震度1：7回、能登半島沖で発生した地震1回を含む）
2月	63	24	11		1					99	25日 釧路沖（震度5弱） 石川県能登地方の地震活動 （2月中：震度3：2回、震度2：2回、震度1：5回、能登半島沖で発生した地震を1回含む）
3月	70	30	8	4						112	石川県能登地方の地震活動 （3月中：震度3：3回、震度2：1回、震度1：12回、能登半島沖で発生した地震を3回含む）
4月	90	43	12	2						147	石川県能登地方の地震活動 （4月中：震度3：1回、震度2：1回、震度1：8回、能登半島沖で発生した地震3回を含む） 父島近海の地震活動 （4月中：震度4：1回、震度3：2回、震度2：2回、震度1：15回）
5月	249	111	27	11	3	2		1		404	5日 能登半島沖（震度6強、震度5強） （石川県能登地方の地震活動、5月中：震度6強：1回、震度5強：1回、震度4：5回、震度3：10回、震度2：35回、震度1：69回、能登半島沖で発生した地震67回及び富山湾で発生した地震6回を含む） 11日 千葉県南部（震度5強） 13日 トカラ列島近海（震度5弱） （5月中：震度5弱：1回、震度4：2回、震度3：5回、震度2：26回、震度1：63回） 22日 新潟・神津島近海（震度5弱） （5月中：震度5弱：1回、震度4：1回、震度3：4回、震度2：13回、震度1：42回） 26日 千葉県東方沖（震度5弱） 八丈島近海の地震活動 （5月中：震度3：1回、震度2：4回、震度1：8回）
6月	106	48	14	2	1					171	11日 苫小牧沖（震度5弱） 石川県能登地方の地震活動 （6月中：震度3：1回、震度2：7回、震度1：8回、能登半島沖で発生した地震12回を含む） トカラ列島近海の地震活動 （6月中：震度4：1回、震度3：1回、震度2：7回、震度1：22回）
7月	87	33	7	2						129	石川県能登地方の地震活動 （7月中：震度3：2回、震度2：3回、震度1：7回、能登半島沖で発生した地震6回を含む）
8月	82	29	10	1						122	石川県能登地方の地震活動 （8月中：震度2：1回、震度1：8回、能登半島沖で発生した地震4回、富山湾で発生した地震1回を含む） トカラ列島近海の地震活動 （8月中：震度2：1回、震度1：10回）
2023年計	838	347	98	24	5	2	0	1	0	1315	
過去1年計	1229	472	151	31	7	3	0	1	0	1894	（令和4年9月～令和5年8月）

注）「記事」の欄には主に震度5弱以上を観測した地震、または震度1以上を10回以上観測した地震活動について記載した。

● 付録3. 日本及びその周辺におけるマグニチュード（M）別の月別地震回数
 〈令和4年（2022年）9月～令和5年（2023年）8月〉

	M3.0 ～ M3.9	M4.0 ～ M4.9	M5.0 ～ M5.9	M6.0 ～ M6.9	M7.0 以上	計 M3.0 以上	計 M4.0 以上	記事
令和4年（2022年）								
9月	467	104	18	3	1	593	126	17日22時41分 台湾付近（M6.6） 17日23時45分 台湾付近（M6.0） 18日15時44分 台湾付近（M7.3） 18日17時09分 沖縄本島北西沖（M6.0）
10月	382	74	12			468	86	
11月	334	85	12	1		432	98	14日 三重県南東沖（M6.4）
12月	350	67	9	1		427	77	13日 奄美大島近海（M6.0）
令和5年（2023年）								
1月	333	60	12			405	72	
2月	306	62	6	1		375	69	25日 釧路沖（M6.0）
3月	326	81	7	1		415	89	28日 青森県東方沖（M6.2）
4月	331	60	7			398	67	
5月	589	111	24	4		728	139	1日 沖縄本島近海（M6.4） 5日 能登半島沖（M6.5） 26日 千葉県東方沖（M6.2） 30日 硫黄島近海（M6.5）
6月	335	78	12	2		427	92	11日 苫小牧沖（M6.2） 28日 日本海北部（M6.3）
7月	296	66	11			373	77	
8月	354	66	7	2		429	75	11日 青森県東方沖（M6.2） 25日 三陸沖（M6.0）
2023年計	2870	584	86	10	0	3550	680	
過去1年計	4403	914	137	15	1	5470	1067	（令和4年9月～令和5年8月）

注) 日本及びその周辺：原則、北緯20～49度、東経120～154度の範囲。「記事」の欄には主にM6.0以上の地震を記載した。

● 付録4. 長周期地震動階級1以上を観測した地震

令和5年8月に長周期地震動階級*1以上を観測した地震は1回であった。

平成25年3月～令和5年8月に長周期地震動階級1以上を観測した地震の月別回数

年	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
平成25年 (2013年)			1	4	1	0	0	1	1	1	1	1	11
平成26年 (2014年)	0	1	1	0	1	1	3	0	1	1	1	0	10
平成27年 (2015年)	0	3	0	1	2	0	2	0	0	0	1	0	9
平成28年 (2016年)	1	0	0	13	1	1	0	2	0	2	4	1	25
平成29年 (2017年)	1	2	0	0	0	1	2	0	1	1	0	1	9
平成30年 (2018年)	1	0	1	1	1	2	2	0	2	2	0	0	12
平成31年 /令和元年 (2019年)	1	1	0	0	1	1	1	1	0	0	0	0	6
令和2年 (2020年)	1	1	1	1	0	2	0	0	2	0	1	2	11
令和3年 (2021年)	0	1	1	0	2	0	0	0	1	1	0	0	6
令和4年 (2022年)	2	0	3	0	1	1	0	0	0	1	0	0	8
令和5年 (2023年)	0	1	1	0	5	1	0	1					9

長周期地震動階級関連解説表

長周期地震動階級	人の体感・行動	室内の状況	備考
長周期地震動階級1	室内にいたほとんどの人が揺れを感じる。驚く人もいる。	ブラインドなど吊り下げもの大きく揺れる。	—
長周期地震動階級2	室内で大きな揺れを感じ、物につかまりたいと感じる。物につかまらなると歩くことが難しいなど、行動に支障を感じる。	キャスター付き什器がわずかに動く。棚にある食器類、書棚の本が落ちることがある。	—
長周期地震動階級3	立っていることが困難になる。	キャスター付き什器が大きく動く。固定していない家具が移動することがあり、不安定なものは倒れることがある。	間仕切壁などにひび割れ・亀裂が入ることがある。
長周期地震動階級4	立っていることができず、はわないと動くことができない。揺れにほんろうされる。	キャスター付き什器が大きく動き、転倒するものがある。固定していない家具の大半が移動し、倒れるものもある。	間仕切壁などにひび割れ・亀裂が多くなる。

※ 長周期地震動階級に関する詳細は、「地震・火山月報（防災編）」令和4年12月号の付録10「長周期地震動階級関連解説表」を参照のこと。

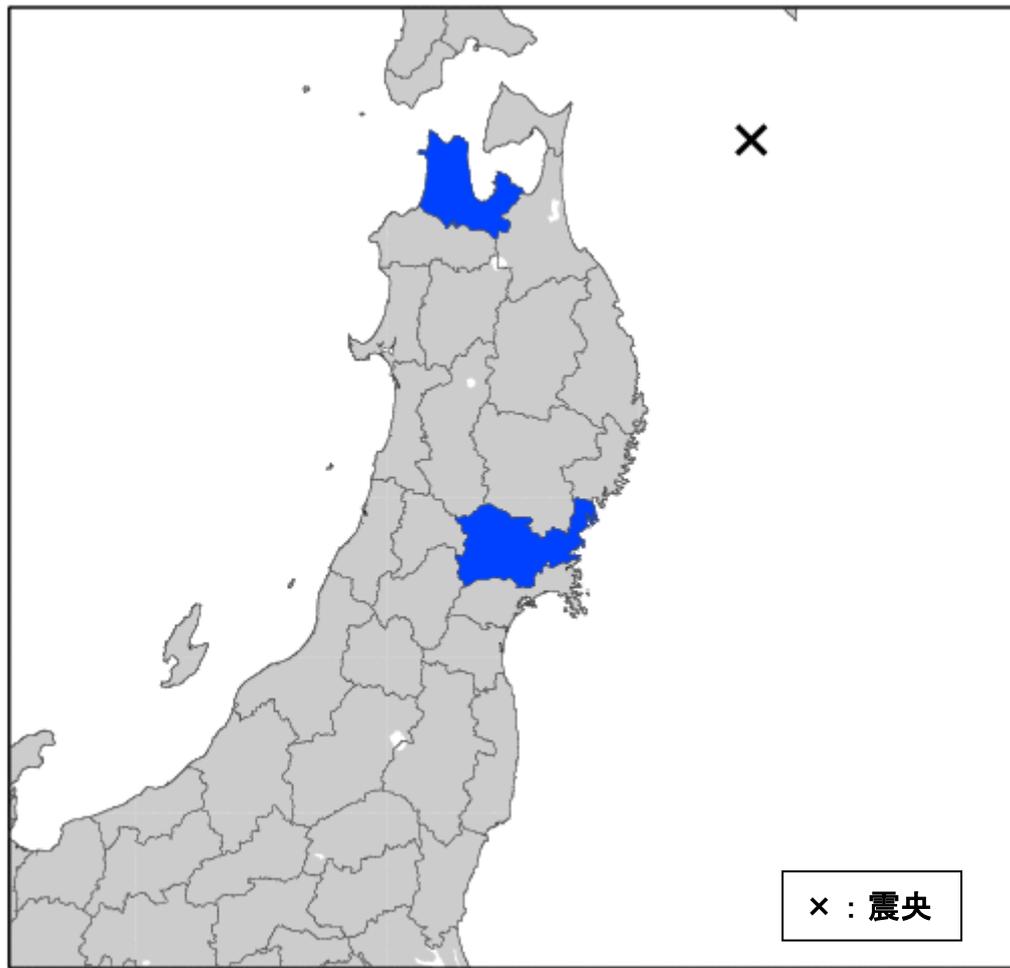
https://www.data.jma.go.jp/eqev/data/gaikyo/monthly/202212/202212furoku_10.pdf

1. 令和5年8月11日09時14分 青森県東方沖の地震

長周期地震動階級1以上を観測した地域・観測点

2023年8月11日09時14分 青森県東方沖 北緯41度07.5分 東経142度54.7分 深さ28km M6.2				
都道府県	長周期地震動階級	地域名称	観測点名称	震度
青森県	1	青森県津軽北部	青森市花園	3
宮城県	1	宮城県北部	登米市中田町	3

長周期地震動階級1以上を観測した地域の分布図



長周期地震動階級の凡例: ■ 階級1 ■ 階級2 ■ 階級3 ■ 階級4

● 付録5. 緊急地震速報の提供状況

令和5年8月に緊急地震速報（警報）を発表した地震はなかった。また、緊急地震速報（予報）を発表した回数は51回であった。

平成19年10月～令和5年8月に発表した緊急地震速報の月別回数

年 月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
平成19年 (2007年)										0(48)	0(33)	0(39)	0(120)
平成20年 (2008年)	0(35)	0(41)	0(48)	1(42)	1(70)	3(75)	2(63)	0(47)	1(58)	0(46)	1(40)	0(57)	9(622)
平成21年 (2009年)	0(44)	0(39)	0(34)	0(34)	0(24)	0(54)	0(36)	2(65)	0(47)	1(44)	0(39)	0(47)	3(507)
平成22年 (2010年)	0(53)	1(44)	1(50)	0(36)	0(27)	0(35)	0(47)	0(51)	1(40)	1(50)	0(40)	1(34)	5(507)
平成23年 (2011年)	0(50)	0(74)	45(1191)	26(770)	5(425)	5(304)	5(248)	3(239)	4(188)	1(163)	2(135)	1(136)	97(3923)
平成24年 (2012年)	2(149)	3(141)	3(142)	2(128)	1(129)	3(118)	0(102)	1(107)	0(70)	0(109)	0(77)	1(134)	16(1406)
平成25年 (2013年)	0(81)	2(99)	0(53)	3(103)	0(91)	0(83)	0(102)	2(97)	1(61)	0(80)	0(93)	1(67)	9(1010)
平成26年 (2014年)	0(70)	0(70)	1(68)	0(62)	0(53)	0(57)	2(97)	1(96)	1(68)	0(84)	1(87)	0(75)	6(887)
平成27年 (2015年)	0(67)	1(88)	0(90)	1(77)	3(71)	0(84)	1(74)	0(88)	0(81)	0(92)	1(86)	0(75)	7(973)
平成28年 (2016年)	1(76)	0(71)	0(65)	20(228)	1(101)	2(89)	0(95)	0(71)	1(80)	3(92)	2(124)	1(86)	31(1178)
平成29年 (2017年)	0(77)	0(72)	0(61)	0(60)	0(52)	1(55)	1(79)	1(73)	2(52)	1(53)	0(57)	1(77)	7(768)
平成30年 (2018年)	2(64)	0(61)	1(76)	2(80)	1(52)	2(70)	1(55)	0(58)	2(158)	4(97)	1(68)	0(69)	16(908)
平成31年 /令和元年 (2019年)	1(66)	1(62)	0(63)	0(88)	1(64)	2(59)	0(59)	1(56)	0(50)	0(72)	0(56)	2(68)	8(763)
令和2年 (2020年)	1(60)	1(54)	1(60)	2(76)	4(74)	1(96)	2(59)	0(46)	1(67)	0(42)	1(43)	3(77)	17(754)
令和3年 (2021年)	0(62)	1(90)	1(75)	0(74)	1(79)	0(52)	0(80)	0(80)	1(60)	3(56)	2(60)	2(92)	11(860)
令和4年 (2022年)	2(81)	0(63)	6(150)	0(74)	2(83)	2(78)	0(49)	1(64)	0(68)	1(65)	1(66)	0(72)	15(913)
令和5年 (2023年)	1(59)	1(45)	0(56)	0(70)	12(155)	1(74)	0(49)	0(51)					15(559)

※ 表中の数字は緊急地震速報（警報）の発表回数、()内の数字は緊急地震速報（予報）の発表回数を示す。

緊急地震速報（警報及び予報）の提供には、気象庁の地震計の観測データに加え、国立研究開発法人防災科学技術研究所の地震観測データを利用している。